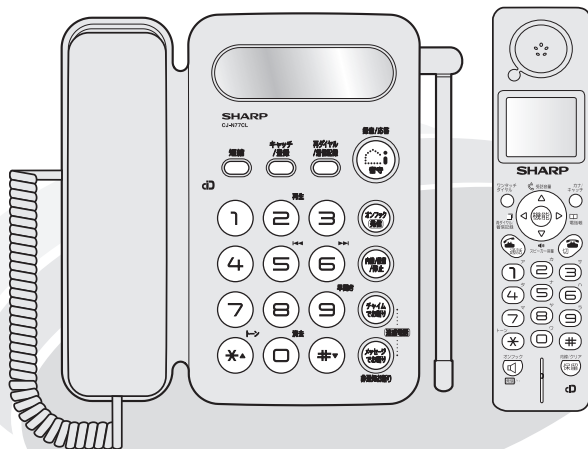
コードレス電話機

形名 CJ-N77CL/CJ-N773W
（シー ジェイ エヌ　シー エル／シー ジェイ エヌ　ダブル）

取扱説明書

保証書付

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

●電話機・サポート・ステーション
http://www.sharp.co.jp/support/tel/station/
「電話機・サポート・ステーション」では、Q＆A情報や機種別情報など、役立つ情報を豊富に掲載しています。

- CJ-N77CLは、親機（CJ-BN77）と子機（CJ-KV31）の組み合わせです。それぞれのラベルには、“CJ-BN77”、“CJ-KV31”と表示されています。
- CJ-N773Wは、親機（CJ-BN77）と子機１（CJ-KV31）、子機２（CJ-KV31）の組み合わせです。
それぞれのラベルには、“CJ-BN77”、“CJ-KV31”（子機１／子機２とも）と表示されています。

ナンバー・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ 対応

※ＮＴＴへのサービス申し込みが必要です。（有料）

局番無しの **116番** へ

「ナンバー・ディスプレイサービス」のご案内

ナンバー・ディスプレイって何？

ナンバー・ディスプレイは、かけてきた相手の電話番号が、電話に出る前に電話機などのディスプレイに表示されるNTTの提供するサービスです。また、留守中などで電話に出られなかった場合でも着信記録が残ります。（月額使用料及び工事費が必要です。）

かける人

番号：
0312345678

①相手の電話番号をダイヤル

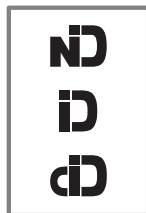
②発信電話番号を追加
0312345678

受ける人

ナンバー・
ディスプレイ
ご契約者

③発信電話番号を表示

0312345678
ナンバー・ディスプレイ
対応の通信機器

下記のシンボル
マークが目印です。

どうしたらサービスに入れるの？

NTTへの申し込みが必要です。

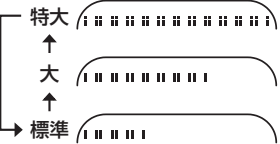
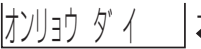
お申し込み・お問い合わせは

局番無しの **116番** へ

どうやって使うの？

本機は初期設定で「サービスを利用する」設定となっておりますので、
機器本体への設定操作は必要ありません。（そのままお使いいただけます。）

他にどんなことができるの？

ナンバー・ディスプレイサービスを使って、下記のような機能が使えます。

●番号を通知しない電話をお断り .... ☞ 78ページ
●特定番号のお断り .... ☞ 79ページ
●留守中の着信を記録 .... ☞ 82ページ

くわしくは、76～84ページをご覧ください。

お知らせ

●構内交換機（PBX）やホームテレホンの内線電話機としてご使用になる場合や、各サービスに対応していないターミナルアダプターのアナログポートに接続してお使いになる場合は、ご利用になれません。

操作早見表

親機			
電話をかける（☞28ページ）	受話器を取ってダイヤルする	電話を受ける（☞33ページ）	着信音が鳴ったら受話器を取る
保留する（☞34ページ）	通話中に 内線/保留/停止 通話に戻るときはもう一度押す		
かけ直す（☞29ページ）	再ダイヤル/着信記録 → ✱▲（トーン）#▼ で選ぶ →		
短縮ダイヤルに登録する（☞35ページ）	キャッチ/登録 短縮 → 短縮ダイヤルを登録したいボタンを押す（1～0） → 番号を入力する → キャッチ/登録		
短縮ダイヤルでかける（☞29ページ）	短縮 → 番号を登録したボタンを押す（1～0） →		
着信音量を変える／鳴らさないようにする（☞47ページ）	着信音量/スピーカー音量 押すたびに 小 → 中 → 大 → 特大 と変わる 鳴らさないようにするには、「ピー」と鳴るまで押し続ける（約5秒間）		
受話音量を変える（☞47ページ）	通話中に 受話音量 押すたびに 標準 → 大 → 特大 と変わる		
子機を呼び出して話す（☞41ページ）	内線/保留/停止 → 1 2（再生） 3 4 いずれか（子機の内線番号）を押す → → 子機が出たら話す		
子機へ通話をとりつぐ（☞44ページ）	通話中に 内線/保留/停止 → 1 2（再生） 3 4 いずれか（子機の内線番号）を押す → 子機が出たら		
非通知お断りに設定する（☞78ページ）	メッセージでお断り 非通知お断り		

子機
電話をかける（☞30ページ）
子機を取って
ダイヤルする
通話
電話を受ける（☞33ページ）
着信音が鳴ったら
子機を取る
通話
保留する（☞34ページ）
通話中に
内線/クリア
保留
通話に戻るときはもう一度押す（または
通話
を押す）
かけ直す（☞31ページ）
再ダイヤル/
着信記録
で選ぶ
通話
電話帳に登録する（☞36ページ）
電話帳
機能
名前を入力する
番号を入力する
機能
電話帳でかける（☞32ページ）
で選ぶ
通話
着信音量を変える／鳴らさないようにする（☞48ページ）
機能
「チャクシン
オンリョウ」
機能
オンリョウ ダイ
オンリョウ ショウ
オンリョウ キリ
音量を選ぶ
機能
受話音量を変える（☞48ページ）
通話中に
受話音量
押すたびに
標準 → 大 → 特大
と変わる
親機を呼び出して話す（☞41ページ）
CJ-N77CL
内線/クリア
保留
親機が
出たら話す
CJ-N773Wまたは子機増設時
内線/クリア
保留
ワ
親機が
出たら話す
親機へ通話をとりつぐ（☞44ページ）
通話中に
内線/クリア
保留
ワ
親機が
出たら
切

もくじ

安全上のご注意

お使いになる前に

準　備

電話をかける・受ける

短縮ダイヤル・電話帳

親機←→子機で話す・転送する

音の設定

留守番電話

便利な機能

ドアホンを使う

ナンバー・ディスプレイ

キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイ

困ったとき

ご参考に

「ナンバー・ディスプレイ」サービス、
「キャッチホン」サービスや「キャッチホン・ディスプレイ」サービスを使われるときは、
サービスの申し込みが必要です。（有料）
74、86、87ページをごらんください。

安全に正しくお使いいただくために

ご使用の前に

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

けがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

■ 図記号の意味

 記号は
してはいけない
ことを表しています。

 や 記号は
しなければならない
ことを表しています。

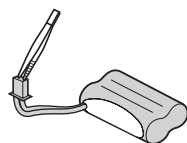
記号は
気をつける必要がある
ことを表しています。

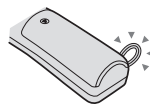
充電池の取り扱いについて

充電するときや、充電池を使用する場合は、必ず次のことを守ってください。
正しく使用しないと、充電池の液が漏れたり、発熱・破裂により、やけどやけがの原因となります。

- 充電池の端子は、プラス（＋）とマイナス（－）の向きを反対にして接続しない。
- 付属の充電池は、付属の子機専用です。それ以外の機器には使用しない。
- 充電池を電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しない。
- 充電池を加熱したり、火の中へは投げ込まない。
- 充電池をハンダ付けしない。
- 充電するときは、専用の充電器以外で充電しない。
- 充電池を分解・改造しない。

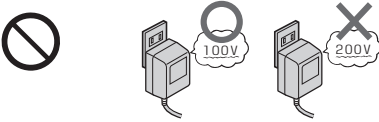
- 充電池は当社の推奨品を使用する。

- 端子のプラスとマイナスを針金やピンセットなどの金属類で接続しない。

- 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない。

- 充電池ふたを閉めるときは、充電池のコードをはさまない。

充電池の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

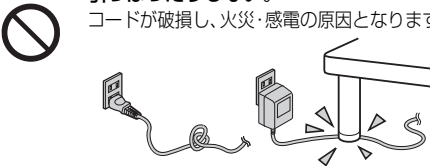
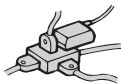
警告

指定以外の電圧では使用しない

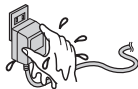
表示された電源電圧（AC 100V）以外の電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

付属以外のACアダプターは使用しない

付属以外のACアダプターを使用すると、火災・事故の原因となります。

ACアダプターや電源コードの取り扱いについて

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したりしない。
また、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりしない。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしない。
発熱により、火災の原因となります。

コードが傷ついたときは（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ACアダプターや電源コードを抜くときは、コードを引っぱらない。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でACアダプターや電源コードのプラグを抜き差ししない。
感電の原因となることがあります。

コードを熱器具に近づけない。
コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

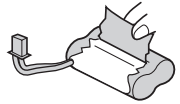
コンセントへの差し込みがゆるくぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止してください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

雷が鳴りだしたら

安全のため、早めにACアダプターや電源コードをコンセントから抜いておいてください。
雷によっては、火災・感電・故障の原因となります。

充電池の取り扱いについて

充電池を水や海水につけたり、濡らさない。
充電池が発熱したり、サビの原因となります。

充電池のビニールカバーをはがしたり、キズをつけない。
充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。

充電池の液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害をおこすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

内部に物や水などを入れない

この電話機の開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落とし込んだりしない。
火災・感電の原因となります。
特にお子様のいるご家庭では注意してください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない。
火災・感電の原因となります。

万一、内部に水や異物などが入った場合は、ACアダプターや電源コードをコンセントから抜き、子機の充電池をはずして販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットは絶対に開けない

この電話機のキャビネットは、開けない。
感電やけがの原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

この電話機を改造しない。
火災・感電の原因となります。
(分解や改造は法律により禁止されています。)

警告

水などの入った容器を近くに置かない

この電話機の近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない。
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

ペットのいるご家庭では、ペットの尿がかからないよう注意してください。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、へんな臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは、ACアダプターや電源コードをコンセントから抜き、子機の充電池をはずして販売店に修理をご依頼ください。
異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

持ち運びのとき

この電話機を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えない。
けがや故障の原因となります。
万一、この電話機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

この電話機を持ち運ぶときは、アンテナをたたんでください。伸ばしたまま持ち運びすると、アンテナが引っかかったり、目に当たったりして、けがや事故の原因となります。特に人の多い所では注意してください。

使用場所について

病院内などの使用を禁止された場所では、ご使用にならないでください。
電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。

注意

充電器の取り扱いについて

充電器の上にコインやクリップなどの金属物を置かないでください。また、磁力線がでていますので、磁気に弱い物(キャッシュカードなどの各種磁気カード、通帳、自動改札定期券、カセットテープ、フロッピーディスクなど)を近づけないでください。
やけど、けがの原因となります。また、磁気に弱い物は使えなくなることがあります。

風通しの悪い場所では使用しない

充電器やACアダプターは風通しのよい状態でご使用ください。
布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。
熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

お手入れのときは

安全のため、ACアダプターや電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
感電やけがの原因となることがあります。

長期間ご使用にならないとき

安全のため、必ずACアダプターや電源コードのプラグをコンセントから抜き、子機の充電池をはずしてください。

充電池の取り扱いについて

充電池および接続端子に強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。
充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となることがあります。

充電池を高温になる場所で使用したり、放置したりしない。
充電池の液が漏れたり、性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

充電池を寒い戸外や冷えたままで充電しない。
充電池の液が漏れたり、性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

充電池は幼児の手の届かない所に保管してください。
また、幼児が機器から取り出さないように注意してください。

充電方法は、この取扱説明書をよく読んでください。

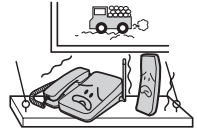
充電池の充電温度範囲は、5℃～35℃です。この温度範囲以外で使用すると、充電池の液が漏れたり、発熱させる原因となることがあります。

充電池を保管するときは、温度の上がらない乾燥した場所に保管してください。
これ以外の場所に保管すると、充電池の液が漏れたり、サビの原因となることがあります。

充電池をお子様がご使用の場合には、保護者が取り扱いの内容を教えてください。
また、使用中においても、取扱説明書のとおり使用しているかどうかをご注意ください。

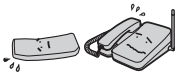
充電池を使用する場合に、異常と思われたときは、使用しないでお買いあげの販売店にご連絡ください。

置き場所について

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。
落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かない。
火災・事故の原因となることがあります。

ホコリの多い所では使わない。
放熱が悪くなり、焼損・発火の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所へは置かない。
露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

直射日光が長時間当たる場所や暖房器具の近くには置かない。
キャビネットが変形・変色したり、火災の原因となることがあります。

極端に寒い場所に置かない。
故障や事故の原因となることがあります。

火気の近くに置かない。
故障や事故の原因となることがあります。

壁に取り付けるための部材（ネジ）は、必ず推奨のものを使ってください。
ネジが短いなどで強度が足りないと、落ちたりしてけがや故障の原因となることがあります。

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、裏表紙に記載のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

こんなことができます

「バックライト付液晶（親機・子機）搭載」

バックライト付き液晶ディスプレイで暗いところでも見やすく表示します。
（☞14、16ページ）

「短縮ダイヤル（親機）」

最大10人分の電話番号が登録できます。
（☞35ページ）

「子機デカ文字電話帳」

相手の方の名前や電話番号を大きな文字で子機の液晶画面に表示します。
最大100 人分の名前と電話番号が登録できます。
（☞36ページ）

「子機ワンタッチダイヤル」

よく電話をかける相手の方に、ワンタッチで発信することができます（1件）。
（☞40ページ）

「特大受話音量（親機・子機）＆特大着信音（親機）」

受話口から聞こえる相手の方の声を"特大"にすることができます（親機・子機）。
また、電話がかかってきたときの着信音を"特大"にすることもできます（親機のみ）。
（☞47、48ページ）

「子機間通話（トランシーバー方式）搭載」

CJ-N773W（CJ-N77CLは子機を増設時）
子機と子機の間で片方向ずつの通話ができ、外の方からの電話を転送したりすることができます。
（☞42、45ページ）

「子機優先呼出」

手もとの子機だけに着信音を鳴らすことができます。夜間の電話なども家族の方に迷惑をかけることなく、受けられます。
（☞58ページ）

「壁掛け対応（親機）」

親機を壁に掛けて利用することができます。
（☞21ページ）

「子機無接点充電方式」

金属端子がない無接点充電方式を採用していますので、ホコリなどを防ぎ、子機を充電器に置くだけで、きちんと充電できます。また、金属端子がないのでお手入れも簡単です。

「メッセージでお断り」

いたずら電話などの迷惑電話を受けたときに、お断りメッセージを流して電話を切ることができます。
（☞70ページ）

「チャイムでお断り」

いたずら電話などの迷惑電話を受けたときに、ドアホンの着信音を流すことができます。相手側に「来客ですので失礼します」などと伝えると、電話を切りやすくなります。（☞70ページ）

「携帯とくとくダイヤル」

事業者識別番号を登録することで、自動的に「事業者識別番号」をつけて、携帯電話へ発信することができます。（☞65ページ）

「ドアホン対応」

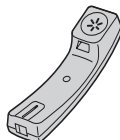
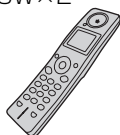
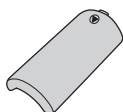
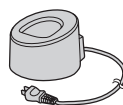
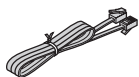
別売のドアホンを接続して使うことができます。
（☞72、73ページ）

ナンバー・ディスプレイ対応 キャッチホン・ディスプレイ対応

NTTの「ナンバー・ディスプレイ」サービス（有料）の契約をすると、電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号を液晶画面に表示します。（☞74ページ）
また、NTT の「キャッチホン・ディスプレイ」サービス（有料）の契約をすると、キャッチホンで割り込んできた相手の方の電話番号を液晶画面に表示します。（☞87ページ）

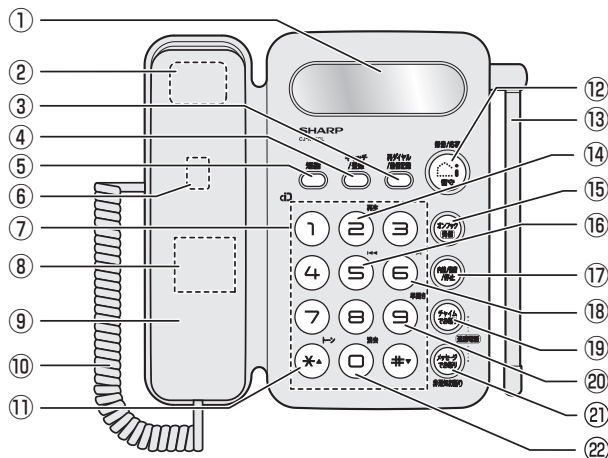
「非通知お断り」

番号を通知せずにかかってきた電話に対して、留守応答やお断りメッセージを流すことができます。
（☞78ページ）

本体と付属品を確かめましょう

■ **ご使用にあたってのお願い**

本品をご使用にあたって、NTT のレンタル電話機が不要となる場合は、NTT へご連絡ください。
ご連絡いただいた日をもって、**「機器使用料」は不要**となります。
くわしくは、**局番なしの116 番（無料）**へお問い合わせください。

各部のなまえとはたらき（親機）

［表　面］

(☞ ○○ページ)は、本文中で説明している主なページです。

① **表示部（バックライト付）**

② **フックスイッチ**

③ **再ダイヤル／着信記録ボタン**
電話をかけ直すときやポーズ時間を入力するときに押します。(☞ 29、69ページ)
ナンバー・ディスプレイの契約時は、着信記録の確認をするときに押します。(☞ 82ページ)

④ **キャッチ／登録ボタン**
キャッチホンサービスを使うときや各種設定の登録をするときに押します。(☞ 27、86ページ)

⑤ **短縮ボタン**
短縮ダイヤルを使うときに押します。
(☞ 35ページ)

⑥ **壁掛け用ツメ**
壁に掛けて使うときは、このツメを裏返して差し込みます。(☞ 21ページ)

⑦ **ダイヤルボタン**

⑧ **スピーカー**
オンフックダイヤルや留守録音の再生などがここから聞こえます。

⑨ **受話器**

⑩ **受話器コード**

⑪ **トーン信号切替ボタン**
ダイヤル回線の場合、プッシュホンサービスを利用するときに押します。(☞ 69ページ)

⑫ **留守／応答／通話録音ボタン（表示ランプ付）**
留守番電話の応答メッセージや、通話を録音したいときに押します。(☞ 55、59ページ)
留守設定や用件を再生するときに押します。
(☞ 52ページ)

⑬ **アンテナ**

⑭ **再生ボタン**
用件の再生をするときに押します。(☞ 52ページ)

⑮ **オンフック／発信ボタン**
受話器を置いたままダイヤルするときに押します。相手の方とお話しするときは、受話器を取ります。(☞ 28ページ)

⑯ **⏮（戻し）ボタン**
用件を再生中に録音内容を聞き直したり、1つ前の録音内容を聞いたりするときに押します。
(☞ 53ページ)

⑰ **内線／保留／停止ボタン**
相手の方を保留メロディでお待たせするときや子機と内線でお話しするとき、日時を設定するときに押します。(☞ 27、34、41ページ)
設定操作を終了、中止するときや用件の再生を停止するときにも押します。(☞ 53ページ)

⑱ **▶▶▎(送り)ボタン**
用件を再生中に次の録音内容を聞くときに押します。(☞ 53ページ)

⑲ **チャイムでお断りボタン**
いたずら電話などの迷惑電話をお断りするときに押します。（☞ 70ページ)

⑳ **早聞きボタン**
用件を再生中に録音内容を早く聞きたいときに押します。(☞ 53ページ)

㉑ **メッセージでお断りボタン**
いたずら電話などの迷惑電話をお断りするときに押します。（☞ 70ページ)
「非通知お断り」に設定するときに押します。
（☞ 78ページ)

㉒ **消去ボタン**
録音されている用件などを消去するときに押します。(☞ 54ページ)

[表示部]（バックライト付）

① **ディスプレイ**
電話番号・現在時刻・通話時間・留守録音件数などを表示します。(☞ 28、51、75ページ)

② ☎
受話器を取り上げているときに表示します。短縮ダイヤルや再ダイヤルで発信したときなどに約5秒間点滅します。

③ ▯
携帯とくとくダイヤル設定時に表示します。

④ **着信記録**
着信記録を確認するときに表示します。(☞ 82ページ)

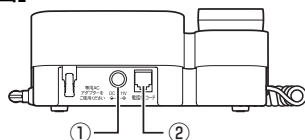
⑤ **子機**
子機が使用中のときに表示します。(☞ 28ページ)

⑥ **着信音切**
着信音を鳴らさないように設定したときに表示します。(☞ 47ページ)

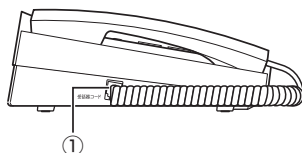
⑦ **迷惑**
迷惑電話拒否機能でお断りに設定されているときに表示します。(☞ 70ページ)

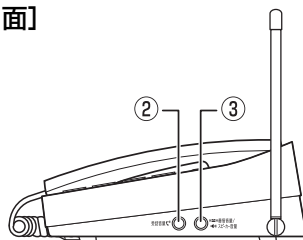
⑧ **お断り**
特定番号お断り・非通知お断り・公衆電話お断り・表示圏外お断りのいずれかが設定されているときに表示します。（☞ 76～80ページ)

⑨ 🔈
オンフックダイヤルをしているときに表示します。
(☞ 28ページ)

[背　面]

① **AC アダプター接続端子**
AC アダプターをつなぎます。(☞ 20ページ)

② **電話機コード接続端子**
電話機コードをつなぎます。(☞ 20ページ)

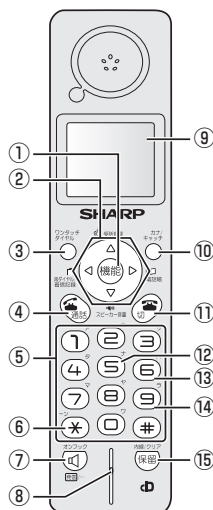
[左側面]

① **受話器コード接続端子**
受話器コードをつなぎます。(☞ 20ページ)

[右側面]

② **受話音量 📞 ボタン**
受話器から聞こえる音量を変えるときに押します。
(☞ 47ページ)

③ **☎ 着信音量／ 🔊 スピーカー音量ボタン**
着信音やスピーカーから聞こえる音量を変えるときに押します。(☞ 47ページ)

お使いになる前に

各部のなまえとはたらき（子機）

［表　面］

(☞ ○○ページ)は、本文中で説明している主なページです。

① 機能 ボタン
設定操作を始めたり、操作を決定するときに押します。
● 待受画面で機能ボタンを押すと、機能メニューが表示されます。

② マルチファンクションキー
左・右・上・下の４方向に押します。
● 待受画面で ◁ を押すと、再ダイヤル／着信記録の確認や、ポーズ時間の入力ができます。
● 待受画面で ▷ を押すと、電話帳の検索／登録ができます。
● 通話中に △ を押すと、受話音量を変えることができます。
● 機能メニュー画面で △▽ を押すと、項目選択になります。
● スピーカーから音声が出ているときに ▽ を押すと、スピーカー音量を変えることができます。

③ ワンタッチダイヤルボタン
よく電話をかける方をワンタッチダイヤル（1件）に登録しておくと、ボタンを押すだけで電話をかけることができます。(☞ 32、40ページ)

④ 通話 ボタン（表示ランプ付）
電話をかけたり、受けたりするときに押します。電話がかかってくると点滅、通話中は点灯します。(☞ 30ページ)

⑤ ダイヤルボタン
電話番号をダイヤルするときや文字入力をするときに押します。

⑥ トーン（信号切替）ボタン
ダイヤル回線の場合、プッシュホンサービスを利用するときに押します。(☞ 69ページ)

⑦ オンフック／ 発信 ／゛゜（だく点、半だく点）ボタン
子機を置いたままダイヤルするときや、文字入力時にだく点・半だく点を入力するときに押します。(☞ 30、38ページ)

⑧ マイク
相手の方とお話しするときに使います。

⑨ 表示部（バックライト付）

⑩ カナ／キャッチボタン
キャッチホンサービスを使うときや文字入力時に文字の種類を選ぶときに押します。(☞ 38、86、87ページ)

⑪ 切 ボタン（表示ランプ付）
通話を終わるときに押します。(☞ 30ページ)
● 設定操作を終了するときや中止するときにも押します。

⑫ 5ナ（戻し）ボタン
用件を再生中に録音内容を聞き直したり、1つ前の録音内容を聞いたりするときに押します。(☞ 53ページ)

⑬ 6ハ（送り）ボタン
用件を再生中に次の録音内容を聞くときに押します。(☞ 53ページ)

⑭ 9ラ（早聞き）ボタン
用件を再生中に録音内容を早く聞きたいときに押します。(☞ 53ページ)

⑮ 保留／内線／クリアボタン
相手の方を保留メロディでお待たせするときや内線でお話しするとき、文字を消去するときに押します。(☞ 34、38、41ページ)

[表示部]（バックライト付）

① 着信音切
着信音を鳴らさないように設定したときに表示します。(☞48ページ)

② 優先呼出
手もとの子機だけに着信音が鳴るように設定したときに表示します。(☞58ページ)

③ 着信記録
着信記録を確認するときに表示します。(☞82ページ)

④ **ディスプレイ**
電話番号、現在時刻、電話帳、通話時間などを表示します。(☞30、32ページ)

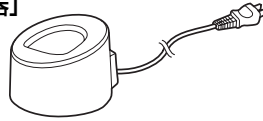
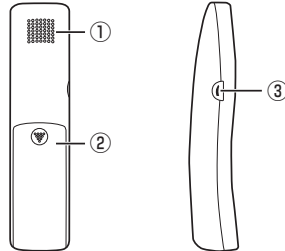
⑤
通話中などのときに表示します。

⑥
オンフックのときに表示します。(☞30ページ)

⑦
モーニングコールの設定をしたときに表示します。(☞63ページ)

⑧ カナ 英 数
電話帳の登録時や変更時に表示されます。
カナ入力モードや英字入力モード、数字入力モードに設定しているときに、それぞれのモードによって表示が切り替わります。(☞38ページ)

⑨ 要充電
充電池の充電容量がなくなったときに表示します。(☞24ページ)

[充電器]

[背面／側面]

① **スピーカー**
オンフックでのモニターや留守録音の再生などがここから聞こえます。

② **充電池ふた**

③ **(トランシーバー)ボタン**
子機間内線通話（トランシーバー方式）をするときに押します。(☞42～43、45～46ページ)

電話回線に接続する前に／ADSL・ISDN・IP電話について

電話回線を確かめましょう

モジュラー式のお宅

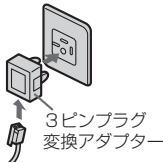
そのまま使えます。

3ピンプラグ式のお宅

市販の３ピンプラグ変換アダプターをお買い求めいただくか、資格者の工事が必要です。

直結配線方式のお宅

資格者の工事が必要です。

または

資格者の工事については、最寄りのNTTにご相談ください。

ファクシミリにつなぐ場合は

必ずファクシミリの取扱説明書をごらんください。

- ファクシミリの種類によっては、コードレス電話機の一部機能が使えなくなることがあります。
- ナンバー･ディスプレイ対応のファクシミリにつなぐときは、電話機側のナンバー･ディスプレイ機能を働かないように設定してください。
  誤動作の原因になります。

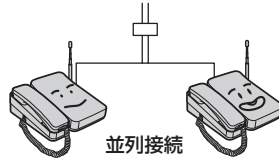
PBX（構内交換機）やホームテレホンの内線電話として使う場合は

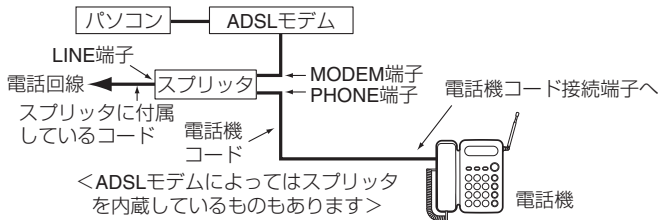
PBXやホームテレホンの種類によっては、おまかせ回線設定で回線種別を正しく選べないことがあります。

このときは、手動で回線種別を選んでください。（☞22ページ）

- 「ナンバー･ディスプレイ」や「キャッチホン･ディスプレイ」サービスを契約し、利用されるときは、電話番号を表示することができません。
  電話番号を表示させたいときは、PBXやホームテレホンにつながないでください。

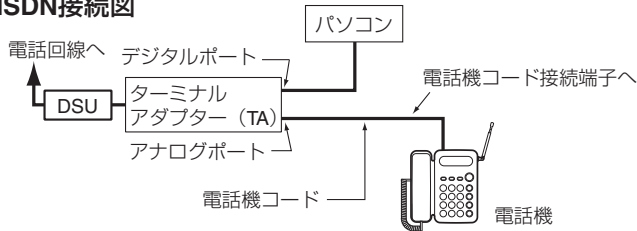
他の電話機と並列につなぐ場合は

他のコードレス電話機の親機と並列につながないでください。電波が相互に干渉し合って、子機の着信音が鳴らないことがあります。

ADSLをご利用の場合は

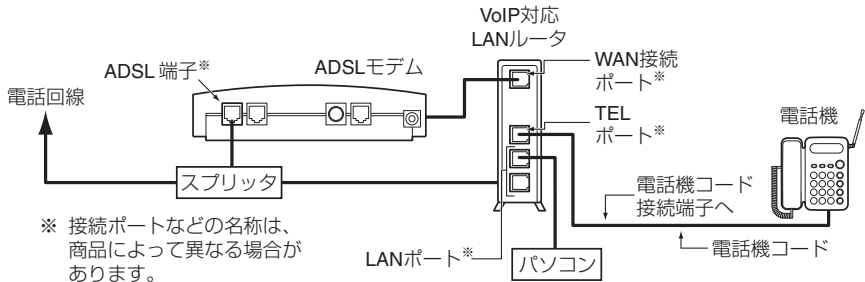
●ADSL 接続図

インターネットやパソコン通信にADSLを利用する場合は、スプリッタを用いて電話機とパソコンの両方を接続することができます。ADSLを利用するには、ADSL各サービス会社への申し込みが必要です。

- ADSLには、加入電話と共有するタイプ（タイプ1）と共有しないタイプ（タイプ2）があります。
  タイプ1のときは、スプリッタのPHONE端子（ADSL各サービス会社によって名称の異なることがあります）に電話機を接続します（☞19ページ）。
  共有しないタイプ（タイプ2）では、電話としてご利用になれません。ただし、IP電話であればご利用になれる場合があります。
- 電話機の回線種別は、ご契約の回線種別に設定してください。設定が正しく合っていないと、0120（フリーダイヤル）などの電話がご利用になれない場合があります。
- ADSLをご利用のときは、電話機の受話音量が大きくなりすぎる場合があります。このようなときは68ページの親機の回線調整をすると改善される場合があります。

NTTのISDN回線をご利用の場合は

●ISDN接続図

インターネットやパソコン通信にNTTのISDN回線（INSネット64）を利用する場合は、ISDNターミナルアダプター（TA）を用いて電話機とパソコンの両方を接続することができます。ISDN 回線を利用するには、NTTへの申し込みが必要です。

- ●ISDN ターミナルアダプタ（TA）のアナログポート（TA メーカーにより名称の異なることがあります）に電話機を接続します。
- ●TA とISDN 回線間の接続には、デジタル・サービス・ユニット（DSU）が必要です。あらかじめご用意ください。なお、TAによっては、DSUが内蔵されている機種もあります。詳しくは、TAの取扱説明書をご覧ください。
- ●回線種別はトーン（プッシュ回線）にしてください。
- ●ナンバー・ディスプレイを利用するときは、ナンバー・ディスプレイ対応のTAを使用してください。
  対応状況は、お使いのTAメーカーにお問い合わせください。
- ●ナンバー・ディスプレイに対応していない TA をお使いのときは、ナンバー・ディスプレイの利用設定を「サービスを利用しない」に設定してください。（☞ 75ページ）
- ●ISDN をご利用のときに、声の大きさを変えたいときやハウリングが起こったときは、設定を変えてみてください。（☞ 68ページ）

IP電話をご利用の場合は

※ 接続ポートなどの名称は、商品によって異なる場合があります。

基本的には、IP電話会社から提供される「IP電話対応モデム」や「アダプタ」（会社によって名称は異なります）に設けられている「電話機用」の差込口に接続して頂けばお使いいただけます。
ただし、本機はIP電話に接続してお使いになることを前提として設計したものではありませんので、完全な動作を保証するものではありません。
くわしくは、IP電話サービスを提供している会社のパンフレットやホームページなどをご確認ください。

回線の種類を変更されたときは

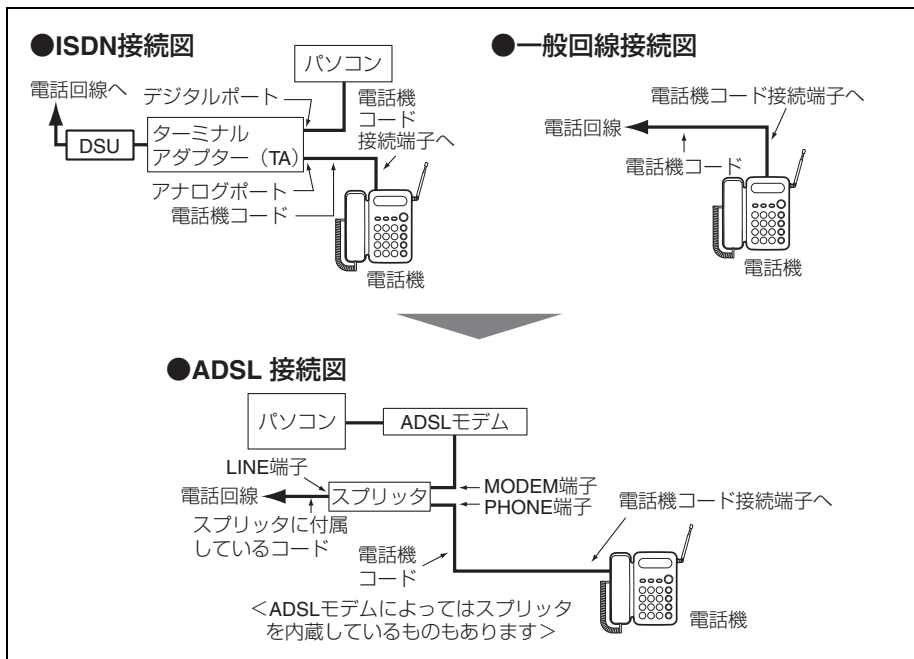
一般回線からISDNやADSL、またISDNからADSLへ回線の種類を変更されたときは、以下の内容をご覧ください。

■ **回線などの接続について**

下の接続図を参考に、接続し直してください。

■ **回線種別の設定について（☞22ページ）**

一般回線からISDNに変更したとき → 「トーン」に設定してください。
一般回線からADSLに変更したとき → 回線種別はそのままでお使いください。
ISDNからADSLに変更したとき → ご契約の回線種別に設定してください。ISDNは回線種別に「トーン」を使用しますので、ご契約の回線種別が「10PPS」や「20PPS」の場合は、あらためて設定してください。

ISDNからADSLに変更したときは	一般回線からADSLに変更したときは

お知らせ

● ポートや端子の名称は各サービス会社やメーカーにより異なることがあります。

ADSLをご利用のとき、サービス会社や接続条件によっては、次のようになります。

● 電話にノイズが入ったりすることなどがあります。その場合は、各ADSLサービス会社にご相談ください。
● 電話番号を通知するように選択されていても、携帯電話、PHSに発信した場合は、非通知になります。
● 発信時、局番の頭に0000、0120、0570、0990などをつけた場合、また110、119、177、117、186、184、122 などの番号にかけたとき、かからない（つながらない）などといった現象が発生することがあります。このときは、NTTと契約されている回線種別と電話機の回線設定が合っているかを確認していただき、合っていない場合は手動で設定し直してください。（☞22ページ）
また、IP電話をご利用の場合も、IP電話サービスを提供している会社によっては、これらの電話番号に直接かけられないなどの制約がある場合があります。くわしくは、IP電話サービス会社にお問い合わせください。

親機の準備をしましょう

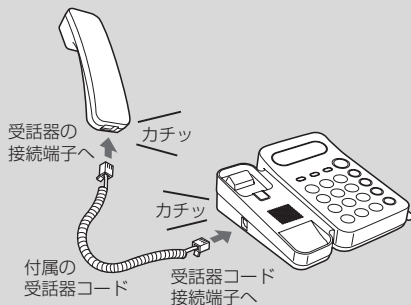
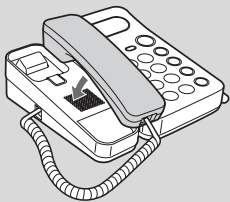
操作のしかた

1 受話器コードをつなぐ

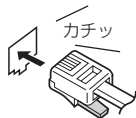
2 親機に受話器を置く

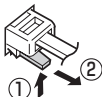
3 ACアダプターをつなぐ

4 電話機コードをつなぐ

次ページへ→

■ **受話器コードや電話機コードの接続とはずしかた**

つなぐとき

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

はずすとき

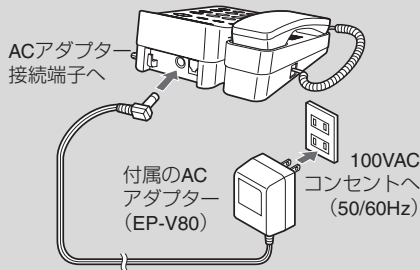
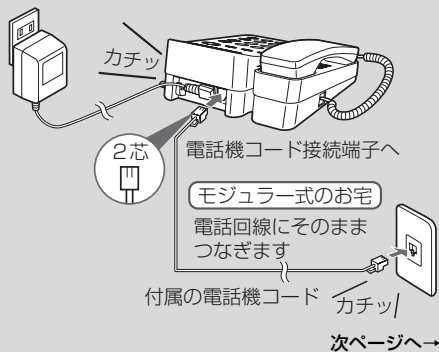
レバーを矢印方向に押しながら抜いてください。

■ **デモ画面について**

ACアダプターをつなぐと「ピッ」という音が鳴り、液晶ディスプレイが点灯して、デモ表示になります。

- デモ表示の途中でメロディが鳴ります。
- 電話機コードを接続し、回線種別の設定が終わると、デモ表示とメロディは止まります。

■ **回線種別とは**

NTTと契約されている電話回線の種別のことです。トーン（プッシュ回線）／20PPS（ダイヤル回線）／10PPS（ダイヤル回線）の3種類があります。

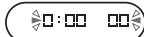
回線種別（プッシュ回線またはダイヤル回線）が不明の場合は、もよりのNTTの支店・営業所にお問い合わせください。

■ **電話機コードをつなぐと…**

回線種別を自動的に選択します。（おまかせ回線設定）

おまかせ回線設定中は、デモ表示になっています。

約6〜15秒たつと…

「ピー」と鳴って、メロディが止まります。

- 回線種別の設定が終わりました。
- 時刻の点滅は親機の時計を合わせるまで続きます。

電話がかけられることを確かめてください。（☞28ページ）

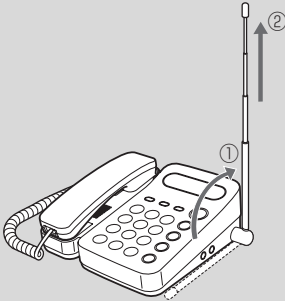
ただし、次のようなときは、回線種別が正しく選べないことがあります。

- ファクシミリにつないだとき
- PBX（構内交換機）やホームテレホンの内線電話、ビル電話（CES）につないだとき
- ターミナルアダプターやモデムにつないだとき

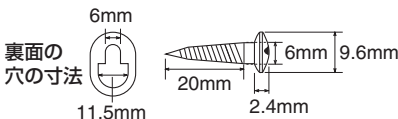
また、回線種別が10PPSのときは自動で設定できません。

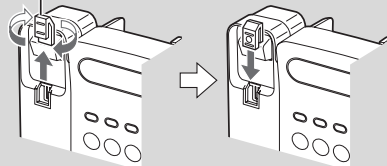
このようなときは、手動で回線種別を設定してください。（☞22ページ）

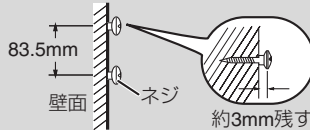
→つづき

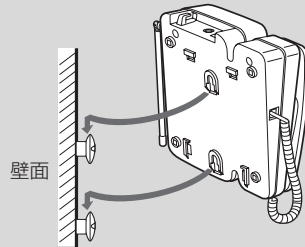
5 アンテナを立ててのばす

● 電話がかけられることを確かめてください。（☞28ページ）

お知らせ

● 市販の電話機コードで接続される場合は必ず「2芯」の電話機コードをお使いください。「4芯」の電話機コードで接続すると雑音が発生する場合があります。
● ACアダプターは、ファクシミリやOA機器などの電源と同じコンセントにつながないでください。混信や誤動作の原因となります。
● ACアダプターや親機の底面は多少あたたかくなりますが、異常ではありません。
● ACアダプターは、はずさないでください。
ACアダプターがはずれていると、子機が使用できなくなります。また、登録操作や留守番電話なども使用できません。
ただし、親機で受話器を持って電話をかけたり、受けたりすることはできます。
（電話回線の状態によっては、使用できない場合があります。）
●「おまかせ回線設定」で回線が設定されたあとは、親機の時計を合わせる（☞27ページ）まで、時刻の表示が点滅します。
● 電話機コードをはずしても、ACアダプターをつないでいれば、登録した内容（回線種別など）は消えません。
● 壁掛け用ネジは付属していません。
取り付ける場合は、下図のサイズに近いネジをお買い求めください。
ネジは2本必要です。

親機 壁に掛けて使うとき

1 壁掛け用のツメをはずし、裏返して差し込む

● 受話器が落ちないか確かめてみてください。

2 推奨のネジをしっかりとした壁や柱に取り付ける

● 取り付ける際はじょうぶな壁を選び、一定の厚み（約2cm 以上）のある所へ取り付けてください。

3 底面の穴をネジの頭に合わせ、取り付ける

⚠ 注　意

● ベニヤ板など薄い板壁やボード板（石こう板）には直接取り付けないでください。
また、振動の多い場所へも取り付けないでください。落下する恐れがあります。

壁掛けにするときは、取り付ける前に見やすい位置を確認してから取り付けてください。
なお、取り付ける位置で、液晶表示が見えにくいときは、別売品の壁掛けアダプターをお買い求めください（☞98ページ）。

壁掛け寸法

83.5mm

親機 自分で回線種別を合わせるとき

PBX（構内交換機）、ホームテレホンなどの内線電話機としてお使いになるときや、電話回線によってはおまかせ回線設定が正しく働かないことがあります。
このときは、次の方法で回線種別を設定してください。

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1   **の順に押す**

2 回線種別を選ぶ

- ①：20PPS（ダイヤル回線）
- ②：トーン（プッシュ回線）
- ③：10PPS（ダイヤル回線）
- ④：自動（おまかせ回線設定）

3 キャッチ/登録 **を押す**

■ 正しく設定できたか確かめるときは

117（時報）にダイヤルしてみてください。ただし、通話料金がかかります。

■ 回線種別がわからないときは

(1) 操作2で“トーン”に設定します。
(2) 電話をかけます。

- かからない → 操作1からやり直し、操作2で設定を変えてください。
- かかる → そのまま使用できます。

(3) 操作2で“20PPS”に設定します。
(4) 電話をかけます。

- かからない → 操作1からやり直し、操作2で設定を変えてください。
- かかる → そのまま使用できます。

(5) 操作2で“10PPS”に設定します。
(6) 電話をかけます。

- かかる → そのまま使用できます。

親機 電話回線の種別を変更されたとき（ダイヤル回線←→プッシュ回線）

電話回線の種別を変更契約されると、電話がかけられないことがあります。
このときは、次の方法でおまかせ回線設定を働かせてください。

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 「ピー」と鳴るまで
⑨（早聞き）を押し続ける（約2秒）

- ●おまかせ回線設定が働きます。設定には 6 ～ 15秒ほどかかります。
- ●回線の設定が終わったら、電話がかけられるか確かめてください。

お知らせ

- ●ISDNからADSLに変更したとき、または一般回線やADSLからISDNに変更したときは、回線種別の設定をし直してください。

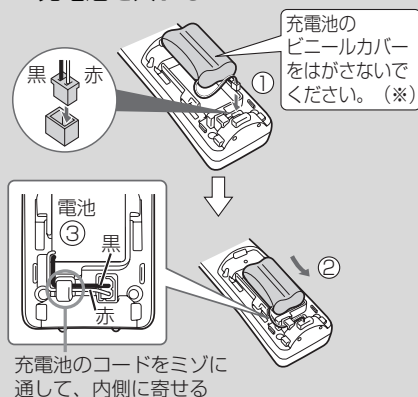
子機の準備をしましょう

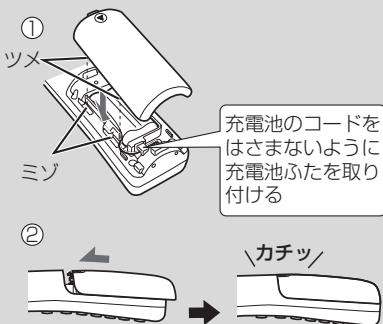
はじめてお使いになるときは、充電池を入れたあと、必ず充電してください。

子機 充電する

操作のしかた

1 充電池のコネクターをつなぎ、充電池を入れる

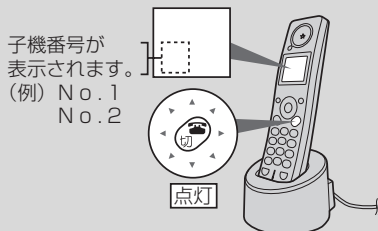
充電池のコードをミゾに通して、内側に寄せる

- 正しく接続されていないと、表示部が点滅して充電できません。

2 充電池ふたを取り付ける

「カチッ」と音がするまで充電池ふたをスライドさせて閉める

- このあと、必ず充電してください。

3 電源コードをつなぐ

- 携帯電話の充電器のACアダプターと同じコンセントにはつながないでください。
  電波障害を受けて、子機の着信音が鳴らないことがあります。

4 子機を充電器に置く

- 充電が始まります。
  子機はボタン面を手前に向けて置いてください。
- 充電が完了しても、切ボタンは消灯しません。（緑色点灯のままです。）
- 充電池の残量が少なくなっているときは、「デンチアリマセン」と表示されます。

10時間以上充電してください。

> ⚠ **警告**
>
> 充電池のビニールカバーをはがしたり、キズをつけないでください。
> 充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。

お知らせ

- 電源コードを子機や充電器の近くにたばねて置くと、雑音が入ることがあります。
  コードは伸ばしてお使いください。
- 子機どうし（CJ-N773W または子機増設時）や、親機と子機をすぐ横に並べて置かないでください。
  電波が相互に干渉し合って、子機の着信音が鳴らないことがあります。
- 充電中は充電器や子機があたたかくなりますが、異常ではありません。
- 電磁誘導による無接点充電の方式をとっています。AMラジオなどが近くにあると雑音が聞こえることがありますので、向きを変えるか、離してご使用ください。また親機で通話／通信中のときも雑音やノイズが入ることがありますので、
  親機と充電器とを50cm以上離してください。

通話時間について

いっぱいに充電された状態（10時間以上充電したとき）で、続けて通話できる時間は、

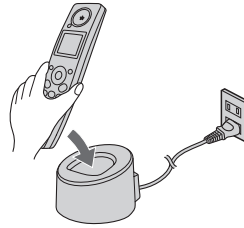
約6時間 です。

通話中に充電容量が少なくなると、「ピッピッ…」と警告音が鳴り、約１分後に通話が切れます。
このときは、一度電話を切って充電するか、親機に電話を転送してお話しください。（ひとり転送：☞44ページ）
子機の液晶画面に“**要充電**”が表示されたときは、子機を充電器に戻して10時間以上充電してください。一度“**要充電**”が表示されると約10時間以上充電しないと“**要充電**”は消えません。

充電池の寿命について

充電池にも寿命があります。古くなると充電しても使えなくなります。使用頻度にもよりますが、約2年程度で使用できなくなります。
長時間充電してもすぐに充電池の容量がなくなるときは、新しい別売の充電池に交換してください。（☞95、98ページ）

覚えておきましょう

子機を使わないときは、いつも充電器に戻してください。

いつもいっぱいに充電された状態でお使いいただけます。充電のしすぎで故障することはありません。
旅行や長期不在により子機を使用されないときは、充電池のコネクターをはずしておくことをおすすめします。

⚠ 注　意

- 充電器の上にコインやクリップなどの金属物を置かないでください。金属物が熱くなることがあり、やけど、けがの原因となります。
- 充電器は磁力線がでていますので、磁気に弱い物を近づけないでください。キャッシュカードなどの各種磁気カード、通帳、自動改札定期券、カセットテープ、フロッピーディスクなどは使えなくなることがあります。

子機の使用範囲を確かめましょう

子機が使える範囲を確かめておきましょう。使用範囲外では、電話がかかってきても、子機の着信音は鳴りません。
また、子機で電話をかけようとしたとき、「ピーピー」と警報音（通話圏外警告）が鳴ります。

電波障害について

磁気や電気雑音の影響を受けると、電話をかけたり、受けたりすることができなくなったり、通話中に雑音が入ったりすることがあります。

【電気雑音を出しやすい機器】

- 一部のファクシミリやビジネスホン（ホームテレホン）、携帯電話などの通信機器
- 一部のテレビ、蛍光灯、CDプレーヤー、ヘアドライヤーなどの電気製品
- パーソナルコンピューターやワードプロセッサなどのOA機器
- 近くを通る自動車やオートバイなど

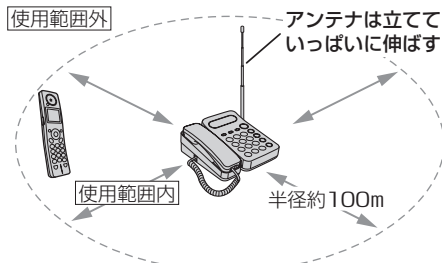
【電気雑音の影響を受けたときは】

親機・子機を雑音源から離したり、親機の電源を別のAC コンセントにつないで操作してください。

- テレビの近くでお使いになりますと、電波の影響でテレビの画面が乱れることがあります（VHFやUHFの特定のチャンネル）。
  できるだけ離れたところでお使いください。
- 携帯電話の充電器が近くにあると子機の着信音が鳴らないことがあります。このようなときは、携帯電話の充電器から離してください。
- 携帯電話を近くで使用していると雑音が聞こえたり、子機で電話をかけたり、受けたりできなくなることがあります。
  携帯電話をできるだけ離れたところで使用してください。
- AC アダプターや電話機コードをアンテナから離してください。子機の着信音が鳴らなかったり、雑音が入ったりすることがあります。

子機の使用範囲について

子機と親機の間で電波の届く距離は、

直線見通し距離で **半径約100m** です。

- アンテナを立てて伸ばさないと、電波の届く距離が短くなります。
- CJ-N773W をお使いの場合や、CJ-N77CL に子機間内線通話対応の子機を増設して内線通話をしているときは、通話している相手の方との距離が近くても、親機からの距離がそれぞれ約100m（直線見通し距離）をこえると、電波が届かなくなります。

また、使用範囲は環境に影響されます。次のような場合は、電波の届く距離が短くなることがあります。

- マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や構造に金属が使われている住宅など
- 大型の金属製家具の近くなど

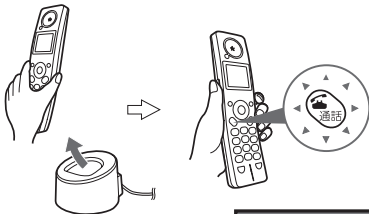
お知らせ

- 子機は、移動する場所により、電波の受信が一時的に弱くなったり、雑音が入ることがあります。

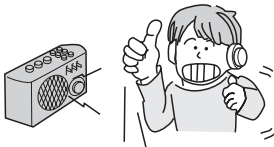
知っておいていただきたいこと

準備

子機を充電器から取って電話をかけるときは（クイック通話設定時）

クイック通話を設定すると、子機を充電器から取り上げるだけで、通話ボタンを押さなくても電話をかけたり、受けたりすることができます。

充電器から取り上げたあとは、**20秒以内** にダイヤルしてください。
ダイヤルせずに約20秒たつと、通話ボタンが点滅して「ピーピーピー」と警告音が鳴りはじめ、電話は切れます。
お買いあげ時には、クイック通話は設定されていません。設定するときは、64ページをご覧ください。

傍受にご注意ください

本製品は、盗聴防止スクランブル機能を搭載していません。

子機を使っての通話は、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。機密を要する重要な通話には、親機を使用されることをおすすめします。

傍受（ぼうじゅ）とは

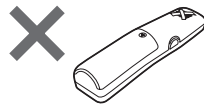
無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

子機の着信音は遅れて鳴ります

電話がかかってくると、はじめに親機の着信音が鳴り、少し遅れて（1～2秒後）子機の着信音が鳴ります。

- ●指定した子機だけを鳴らすようにすることもできます。（☞58ページ）

使用時のご注意

スピーカーの穴をふさがないで！
音が聞こえにくくなります。

送話口やマイクをふさがないで！
こちらの声が相手の方に聞こえにくくなります。

使用中に子機に衝撃を加えないで！
電話がかからなかったり、切れてしまうことがあります。

電話をかけるときに

相手の方に電話番号を通知するかどうかはNTTとのご契約になります。
くわしくは、NTT「116番」にお問い合せください。

- ●電話番号をダイヤルするときに、番号の前に"186"（通知）または"184"（非通知）を付けてダイヤルすることもできます。

通話が終わって電話を切られるときは

通話が終わって受話器を戻されるときは、相手の方に「ブッ」音など不愉快な音が出ないよう静かに置かれることをおすすめします。

お知らせ

- ●㊝ は本機が総務省の技術基準に適合していることを表わしています。

時刻を合わせましょう

親機では、現在の時刻や留守番電話に用件が録音されたときの日付・時刻を確かめることができます。
子機では、現在の時刻を確かめたり、モーニングコールを設定することができます。

親機　西暦・日付・時刻を合わせる

ACアダプターをつないだとき、親機の時計は「1月1日午前0時0分」で止まっています。

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1   **の順に押す**

2 年、月、日、時刻をダイヤルボタンで入力する

05- 11 18- 1555

年は西暦の下2ケタ、時刻は24時間制で指定します。
例：2005年11月18日午後３時55分の場合

西暦（2ケタ）　日付（4ケタ）　時刻（4ケタ）

- 1ケタのときは、最初に「0」をつけて指定します。
- 入力をまちがえたときは、修正する数字に ＊ または ＃ でカーソルを移動させ、入力し直します。

3 入力が終わったら キャッチ/登録 を押す

15：55　00 件

- 「0」秒から時計が動き始めます。
- 「ピピピピ」と鳴ったときは、ボタンを押しまちがえています。
  操作2からやり直してください。

■ **途中で登録を止めるには**

受話器を取り上げる、または を押します。

子機　時刻を合わせる

子機の時計は、時刻を合わせるまで表示されません。

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 機能 を押して で「トケイトウロク」を選ぶ

2 機能 を押す

00:00

3 時刻をダイヤルボタンで入力する

20:05

時刻は24時間制で指定します。
例：午後8時5分の場合　2 0 0 5

- 1ケタのときは、最初に「0」をつけて指定します。
- 入力をまちがえたときは、修正する数字に でカーソルを移動させ、入力し直します。

4 入力が終わったら 機能 を押す

No. 1　20:05

- 「ピー」と鳴って待受画面に戻り、「0」秒から時計が動き始めます。
- 「ピピピピ」と鳴ったときは、ボタンを押しまちがえています。
  操作1からやり直してください。

■ **途中で登録を止めるには**

切 を押します。

お知らせ

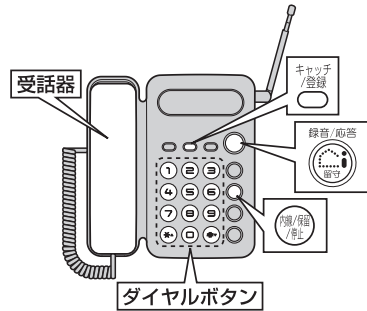
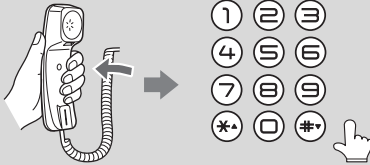
- 時計の精度は、１ヵ月に±60秒程度の誤差があります。（25℃の常温の場合）
- 操作の途中で２分以上何もしないでおくと、通常の表示に戻ります。
  そのときは、はじめからやり直してください。
- 親機の西暦は1990年から2089年まで設定できます。
- 子機は待受画面で切ボタンを押すと、表示部が約５秒間点灯します。暗い所で時刻を確認することができます。

準備

親機で電話をかけるには

親機　受話器を取ってかける

操作のしかた

1 受話器を取って、「ツー」という音が聞こえたらダイヤルする

2 相手の方と話す

<相手の方との通話中にできる操作>

■ **受話音量を変える（☞47ページ）**

受話音量 ◯ を押します（本体側面にあります）。

■ **保留にする（☞34ページ）**

内線/保留/停止 を押します。通話に戻るときは、もう一度押します。

■ **キャッチホンを受ける（☞86ページ）**

キャッチ/登録 を押します。元の方との通話に戻るときは、もう一度押します。

■ **通話を録音する（☞59ページ）**

を押します。

3 通話が終わったら、受話器を戻す

●通話時間の表示は、約5秒後に消えます。

■ **オンフックボタンの使いかた**

オンフック/発信 を押してからダイヤルすると、スピーカーから相手の方の声が聞こえますので、天気予報や時報を聞くときに便利です。
ただし、相手の方とは通話できませんので、通話するときは受話器を取ってください。

お知らせ

●液晶画面の子機マークが表示されているときは、子機が使われています。子機の使用が終わってから電話をかけてください。

●通話時間の表示はだいたいの目安です。
相手の方が電話にでなくても、通話時間の表示に変わります。

電話をかける・受ける

親機 電話をかけ直す（再ダイヤル）

直前にかけたものから、最大3件（各32ケタ）まで記憶しています。

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 再ダイヤル/着信記録 **を押す**

2 トーン ✱ **または** ＃ **で選ぶ**

03 123456789

3 受話器を取る（選んだ番号にダイヤルされる）

4 通話が終わったら受話器を戻す

■ 記憶している再ダイヤルをすべて消すときは

① 親機に受話器を置いた状態で、キャッチ/登録 を押す

② 再ダイヤル/着信記録 を押す

③ キャッチ/登録 を押す

■ 再ダイヤルの番号を短縮ダイヤルに登録したいときは

① 親機に受話器を置いた状態で、再ダイヤル/着信記録 を押す

② トーン ✱ または ＃ で登録したい番号を選ぶ

③ キャッチ/登録 を押す

④ 短縮 を押す

⑤ 登録したいボタン（1～0）をひとつ押す

⑥ キャッチ/登録 を押す

親機 短縮ダイヤルでかける

あらかじめ、短縮ダイヤルに登録しておきます（☞35ページ）。最大10件（各24ケタ）まで登録できます。

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 短縮 **を押す**

2 短縮番号（ 1 **～** 消去 0 **）を1つ押す**

1 0 123456789

3 受話器を取る（選んだ番号にダイヤルされる）

4 通話が終わったら受話器を戻す

■ 25ケタ以上の番号をダイヤルするときは

受話器を取ったあと、操作1～2をくり返します（チェーンダイヤル機能）。

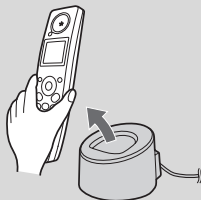
お知らせ

● 短縮ダイヤルを登録していないボタンを押したときは、「ピピピピ」と聞こえます。

子機で電話をかけるには

子機　子機を持ってかける

操作のしかた

1 子機を充電器から取る

2 電話番号を押す

0312345678

電話番号

● 通話ボタンを押してからダイヤルすることもできます。

3 （通話）を押す

0:20

通話時間

● 通話ボタンが点灯します。

<相手の方との通話中にできる操作>

■ **受話音量を変える（☞48ページ）**

（受話音量）を押します。

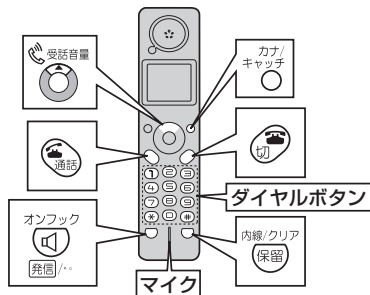
■ **保留にする（☞34ページ）**

（内線/クリア 保留）を押します。通話に戻るときは、もう一度押します。

■ **キャッチホンを受ける（☞86ページ）**

（カナ/キャッチ）を押します。元の方との通話に戻るときは、もう一度押します。

4 通話が終わったら、（切）を押す

● 通話ボタンが消灯します。
● 通話時間の表示は、約5秒後に消え、待受画面に戻ります。

■ **子機を取らずに電話をかけるときは**

電話番号をダイヤルしたあと、（通話）または（オンフック 発信）を押します。

スピーカーから相手の声が聞こえますので、天気予報や時報を聞くときに便利です。ただし、こちらの声は相手の方に聞こえませんので、通話するときは子機を取り上げて（オンフック 発信）を押してください。

お知らせ

● 親機または他の子機（CJ-N773W　または子機増設時）が使われているとき、子機で電話をかけようとすると「ピーピー」と鳴ります。
親機または他の子機の使用が終わってから、電話をかけてください。
● 子機を持って通話しているときに、子機を充電器に置くと、通話が切れます。
● 通話時間の表示は、だいたいの目安です。
相手の方が電話にでなくても、通話時間の表示に変わります。
通話が終わって相手の方が電話を切っても、切ボタンを押すまで時間の表示は進みます。

子機　電話をかけ直す（再ダイヤル）

もう一度同じ番号を押さなくても、直前にかけたものから、最大3件（各24ケタ）までの電話番号を記憶しています。この中からかけたい電話番号を選んで電話をかけることができます。

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 再ダイヤル/着信記録 を押す

0312345678

- 直前にかけた相手の方の電話番号または名前を表示します。
- 電話帳を使ってかけたときは、登録している相手の方の名前が表示されます。
- この電話番号にかけるときは、操作3へ進みます。

2 で電話番号を選ぶ

3 番号を選んだら、通話 を押す

- 通話ボタンが点灯し、選んだ電話番号にダイヤルされます。

4 通話が終わったら、切 を押す

子機　再ダイヤルの記憶をすべて消す

子機でかけた電話番号を他人に知られたくないときは、消去することができます。

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 機能 を押して で「サイダイヤルクリア」を選ぶ

2 機能 を2回押す

- 「ピー」と鳴って、待受画面に戻ります。

■ 途中で消去の操作を止めるには

切 を押します。

■ 再ダイヤルの番号を電話帳に登録したいときは

① 再ダイヤル/着信記録 を押す
② で電話番号を選ぶ
③ 機能 を押す
④ 名前を入力する
文字の入力方法は38～39ページをご覧ください。
⑤ 機能 を押す

電話をかける・受ける

お知らせ

- 再ダイヤルできる電話番号は、最大24ケタまでです。
- 子機の再ダイヤルの記憶を1件ずつ消すことは、できません。

子機　電話帳で電話をかける

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 で相手の方を選ぶ

● を押すと電話帳の先頭の方から表示され、を押すと末尾の方から表示されます。
● 選んだ相手の方の名前が表示されます。

2 通話 を押す

● 表示された相手の方にダイヤルされます。

■ 25ケタ以上の番号をダイヤルするときは

電話帳には、電話番号を最大24ケタまでしか登録できません。25ケタ以上の電話番号のときは、番号を分けて登録しておけば続けて使えます。
下記の操作で、はじめの電話番号をダイヤルしたあと、次の電話番号が自動的にダイヤルされます（チェーンダイヤル機能）。

① で最初の番号を選ぶ
② 通話 を押す
③ を押す
④ で次の番号を選ぶ
⑤ 通話 を押す

子機　ワンタッチダイヤルで電話をかける

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 ワンタッチダイヤル を押す

031234567

● 通話ボタンが点灯し、自動的に発信します。

2 相手の方が電話にでたら、オンフック 発信 を押して通話する

3 通話が終わったら、切 を押す

子機　名前の頭文字を探して電話をかける

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 電話帳 を押す

ナマエ？

2 名前の頭文字を1文字入力する
例：「マ」で探すときは 7 を押す

● 2文字以上入力すると、検索できません。
● 英・数字の場合は、カナ／キャッチボタンを押して文字の入力モードを変えて入力してください。

3 を押す

マツオカ　ユキヒト

● 電話帳の中から、入力した文字に一番近い方の名前が表示されます。
● 探す相手の方が表示されないときは、で相手の方を探します。

4 通話 を押す

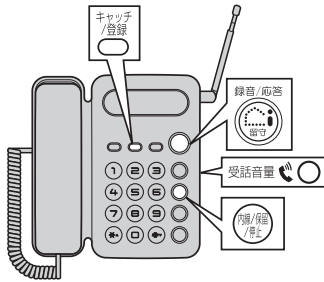
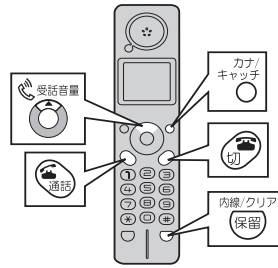
● 表示された相手の方にダイヤルされます。

■ 電話番号を確認したいときは

かける相手の方の名前が表示されているときに を押すと、相手の方の電話番号が表示されます。

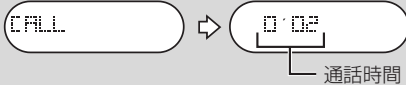
お知らせ

● 電話帳は、表示される名前の頭文字をもとに次の順番に自動的に並び換えられています。
数字（0→9）→英字（A→Z）→カナ（50音順）
● ワンタッチダイヤルボタンを誤って押すと、電話をかけたままになりますので、注意してください。
● 子機のワンタッチダイヤルで電話をかけるときに、通話ボタン、またはオンフック／発信ボタンを押したあと、ワンタッチダイヤルボタンを押しても、電話をかけることができます。

電話を受けるには

親機では、電話がかかってくると、表示部が点灯して着信音が鳴ります。

子機では、電話がかかってくると、表示部が点灯して通話ボタンが点滅し、着信音が鳴ります。

親機　受話器を取って受ける

操作のしかた

1 着信音が鳴ったら、受話器を取って話す

＜相手の方との通話中にできる操作＞

■ **受話音量を変える（☞47ページ）**

受話音量 を押します（本体側面にあります）。

■ **保留にする（☞34ページ）**

内線/保留/停止 を押します。通話に戻るときは、もう一度押します。

キャッチホンを受ける（☞86ページ）

キャッチ/登録 を押します。元の方との通話に戻るときは、もう一度押します。

■ **通話を録音する（☞59ページ）**

録音/応答 留守 を押します。

2 通話が終わったら、受話器を戻す

● 通話時間の表示は約５秒後に消え、待受画面に戻ります。

■ **ナンバー・ディスプレイの契約をすると…**

電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号や、子機では名前（電話帳に登録されているとき）が液晶画面に表示されます。（☞75ページ）
子機では、相手の方を確認して電話にでたくないときに切ボタンを押すと、着信音を止めることができます。
親機の着信音は鳴ります。

子機　子機を持って受ける

操作のしかた

1 着信音が鳴ったら、子機を充電器から取り上げる

2 通話 を押して話す

＜相手の方との通話中にできる操作＞

■ **受話音量を変える（☞48ページ）**

受話音量 を押します。

■ **保留にする（☞34ページ）**

内線/クリア 保留 を押します。通話に戻るときは、もう一度押します。

■ **キャッチホンを受ける（☞86ページ）**

カナ/キャッチ を押します。元の方との通話に戻るときは、もう一度押します。

● 通話ボタンが点灯し、相手の方とお話できます。
● クイック通話（☞64ページ）を「ON」に設定しているときは、子機を充電器から取り上げるだけで、通話ボタンを押さずに、そのまま通話できます。

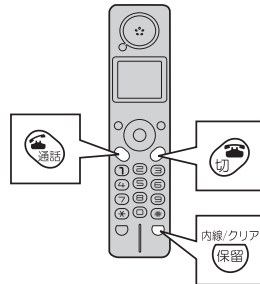
3 通話が終わったら、切 を押す

● 通話ボタンが消灯します。
● 通話時間の表示は、約5秒後に消え、待受画面に戻ります。

お知らせ

● NTT の鳴り分けサービスに加入された場合、子機の着信音の鳴りかたが正しく鳴らないことがあります。

通話中にお待たせするには（保留）

通話中に相手の方に待っていただくとき、保留メロディを流すことができます。

親機　保留する

操作のしかた

1 通話中に （内線/保留/停止） を押す

- 保留メロディが流れ、お互いの声は聞こえなくなります。
- 受話器を戻しても、電話は切れません。

2 通話に戻るときは、もう一度 （内線/保留/停止） を押す

- 受話器を戻したときは、受話器を取り上げます。

■ **親機で保留中に子機で電話にでるには**

① 保留メロディが流れているときに、受話器を置く
② 子機の （通話） を押す
子機でお話しができます。

子機　保留する

操作のしかた

1 通話中に （内線/クリア 保留） を押す

- 保留メロディが流れ、お互いの声は聞こえなくなります。
- 子機を充電器に戻したり、切ボタンを押しても、電話は切れません。
（このときは、子機からの保留メロディは止まり、親機の液晶画面の （スピーカー） が点滅します。約5分たつと、親機のスピーカーから保留メロディが流れはじめます。）

2 通話に戻るときは、もう一度 （内線/クリア 保留） を押す または （通話） を押す

- 子機を充電器に戻したときは、子機を取り上げてから通話ボタンを押します。
- 操作1で子機の切ボタンを押したときは、通話ボタンを押します。

■ **子機で保留中に、親機または他の子機で電話にでるには**

① 保留メロディが流れているときに、子機を充電器に戻すか、（切） を押す
② 親機の受話器を取る、または他の子機（CJ-N773Wまたは子機増設時）の （通話） を押す
親機または他の子機でお話しができます。

お知らせ

- 保留中に保留メロディを変更することができます。（☞50ページ）

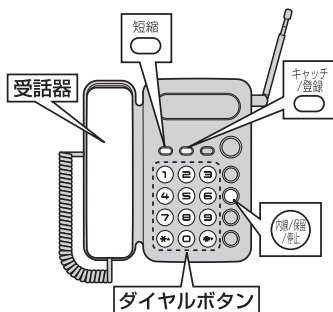
親機の短縮ダイヤルに登録するには

よく利用される電話番号などは、あらかじめ親機の短縮ダイヤルに登録しておくと便利です。
親機の短縮ダイヤルには、最大10人分登録できます。

親機　短縮ダイヤルに登録する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 短縮 **の順に押す**

2 登録させたいボタン（1 ～ 0）を1つ押す

● ＊ や ＃ は使えません。

3 登録したい番号を市外局番から入力する（最大24ケタ）

1 0328456789

● 電話番号を間違えたときは、内線/保留/停止 を押したあと、操作1からやり直します。

4 キャッチ/登録 **を押す**

■ **登録した電話番号を変更するときは**
操作のしかた の操作1からやり直します。
（前の電話番号は消えます。）

■ **登録した電話番号を消去するには**
操作のしかた の操作3をとばして操作します。

■ **続けて別の電話番号を登録するには**
操作のしかた の操作1から繰り返します。

■ **途中で登録を止めるには**
受話器を取り上げる、または 内線/保留/停止 を押します。

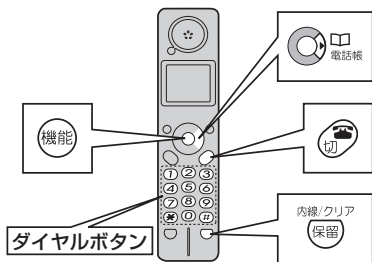
■ **登録した電話番号を確かめるときは**
① 親機に受話器を置いた状態で 短縮 を押す
② 登録した番号のボタン（1 ～ 0）を押す
登録した電話番号が表示されます。
登録されていないときは、「ピピピピ」と聞こえます。
＊ または ＃ を押して、登録した電話番号を順に確認することもできます。

お知らせ

● 登録中に電話がかかってくると、登録は中止されます。
● 登録した番号をメモしておきましょう。
103ページの短縮ダイヤルシートを切り取ってお使いください。
● 再ダイヤルから電話番号を短縮ダイヤルに登録することができます。（☞29ページ）

ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイサービスの契約をすると…

● 着信記録から電話番号を選択し、短縮ダイヤルに登録することができます。（☞83ページ）

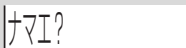
子機の電話帳に登録するには

よく利用される電話番号などは、あらかじめ電話帳に登録しておくと便利です。
電話帳は、子機１台につき最大100人分登録できます。

子機　電話帳に登録する

操作のしかた

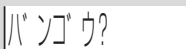
通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 （電話帳）を押す

ナマエ?

2 ダイヤルボタンで名前を入力する（最大12文字）

●文字の入力方法は、38～39ページをごらんください。
●名前を入力しないときは、名前を入力しないで、操作3に進みます。

3 （機能）を押す

バンゴウ?

4 ダイヤルボタンで電話番号を市外局番から入力する（最大24ケタ）

●電話番号をまちがえたときは、（内線/クリア 保留）を押すと、最後に入力した数字から順に１ケタずつ消えます。電話番号を入力し直してください。
●（内線/クリア 保留）を２秒以上押すと、すべての番号が消えます。

5 （機能）を押す

ノコリ 96

●「ピー」と鳴って残りの登録可能件数が表示され、待受画面に戻ります。

■ 続けて別の電話番号を登録するときは

操作のしかた の操作1からくり返します。

■ 途中で登録を止めるには

（切）を押します。

お知らせ

●電話帳にはあらかじめ３人分の電話番号が登録されています。あらたに登録できるのは97人分です。
100人分登録したいときは、この内容を消してください。（☞37 ページ）
≫ジホウ 117 （時報）
≫テンキヨホウ 177 （天気予報）
≫バンゴウアンナイ 104 （NTTの電話番号案内）

ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイサービスの契約をすると…

●着信記録から電話番号を選択し、電話帳に登録することができます。（☞83ページ）
●同一市内の場合は市外局番を省いて登録しても、電話をかけることはできます。ただし、NTTの「ナンバー・ディスプレイ」契約時、相手の方から通知されてくる電話番号には、同一市内でも市外局番が含まれているため、市外局番を省いて電話帳を登録すると、着信時に名前が表示されません。
市外局番から登録してください。
また、市外局番の前に「184」、「186」、「001」、「0088」、「0077」などの番号を入れたときや、番号の中に「⋇」、「#」ポーズなどを登録したときも名前が表示されないなど、正しくナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの機能をお使いいただけません。
●名前を入力しないで登録すると、名前のところに電話番号が表示されます。（先頭から12文字まで）
●番号を入力するとき「ハイフン（－）」や「スペース」は、入力できません。

子機 電話帳の番号を変更する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 (上下) で変更したい相手の方を選ぶ

ウエダ゛ ミキオ

●「名前の頭文字を探して電話をかける」（☞32ページ）の操作１～3で選ぶこともできます。

2 (機能) を押す

バ゛ンゴ゛ウヘンコウ

3 (機能) を押す

03111222333

●現在登録されている番号が表示されます。

4 内線/クリア (保留) を押して番号を消去したあと、電話番号を入力する

0311122233

●ボタンを押すごとに１ケタずつ番号が消えます。
ボタンを2秒以上押すと、すべての番号が消えます。

5 (機能) を押す

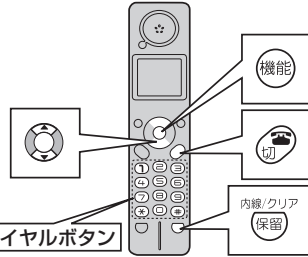
ノコリ 96

●「ピー」と鳴って残りの登録可能件数が表示され、待受画面に戻ります。

■ **続けて別の電話番号を変更するときは**

操作のしかた の操作1からくり返します。

■ **途中で操作を止めるには**

(切) を押します。

子機 電話帳の登録を１件ずつ消去する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 (上下) で変更したい相手の方を選ぶ

●「名前の頭文字を探して電話をかける」（☞32ページ）の操作１～3で選ぶこともできます。

2 (機能) を押して (上下) で「ショウキョ」を選ぶ

ショウキョ

3 (機能) を押す

ショウキョ?

4 (機能) を押す

ノコリ 97

●「ピー」と鳴って名前と電話番号が消去されます。
●残りの登録可能件数が表示され、待受画面に戻ります。

■ **続けて別の電話番号を変更するときは**

操作のしかた の操作1からくり返します。

■ **途中で操作を止めるには**

(切) を押します。

お知らせ

●電話帳の名前は、変更することができません。電話帳の名前を変更したいときは、電話帳の登録内容を消去したあと、登録し直してください。
●電話帳の内容を１度にすべて消すことはできません。
●番号を入力せずに、電話帳に登録することはできません。

子機で文字を入力するには

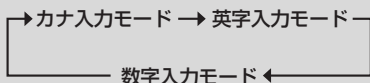
子機ではダイヤルボタンを使って、電話帳の名前や電話番号を入力します。
各ダイヤルボタンの文字の種類は、入力モードを切り替えることによって変えることができます。
（文字入力割り当て表☞39ページ）

子機　文字を入力する

操作のしかた

1 文字入力画面にしたあとに、カナ/キャッチ を押して入力モードを選ぶ

- はじめは、カナ入力モードになっています。ボタンを押すごとに、下記のように切り替わります。

→カナ入力モード → 英字入力モード → 数字入力モード →（カナ入力モードへ戻る）

- **カナ入力、英字入力モード：**
ダイヤルボタンの押された回数により、文字入力割り当て表（☞39ページ）の文字が入力できます。
- **数字入力モード：**
ダイヤルボタンに表示されている数字が入力できます。

2 ダイヤルボタンを押して文字を選ぶ

- カナ入力モードで 2（カ）を押した場合では、押すたびに文字が次のように切り替わります。

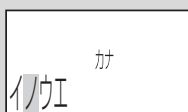
→カ→キ→ク→ケ→コ→（カへ戻る）

子機　文字を追加する

操作のしかた

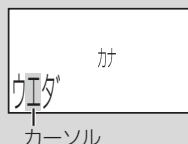
例：イウエ→イノウエ

1 ◎ で、追加する位置にカーソルを移動する

2 追加する文字を入力する

子機　文字を1文字消去する

操作のしかた

例：ウエダ→ウダ

1 ◎ で、消去する位置にカーソルを移動する

2 内線/クリア（保留）を押す

子機　すべての文字を消去する

操作のしかた

1 内線/クリア（保留）を2秒以上押す

■ **同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力するとき**

最初の文字を入力したあとに、◎ を押して、カーソルを移動させてから入力してください。

■ **だく点(゛)や半だく点(゜)を付けるとき**

オンフック（発信/゛゜）を押すたびに(゛)や(゜)が表示されます。

■ **スペースを入力するとき**

◎ を必要な分だけ押します。1 回押すと、1 文字分のスペースが入ります。

■ 文字入力割り当て表

入力モード／入力ボタン	カナ入力モード	英字入力モード	数字入力モード
1（ア）	ア→イ→ウ→エ→オ ォ←ェ←ゥ←ィ←ァ	無効	1
2（カ）	カ→キ→ク→ケ→コ	A→B→C c←b←a	2
3（サ）	サ→シ→ス→セ→ソ	D→E→F f←e←d	3
4（タ）	タ→チ→ツ→テ→ト ッ	G→H→I i←h←g	4
5（ナ）	ナ→ニ→ヌ→ネ→ノ	J→K→L l←k←j	5
6（ハ）	ハ→ヒ→フ→ヘ→ホ	M→N→O o←n←m	6
7（マ）	マ→ミ→ム→メ→モ	P→Q→R→S s←r←q←p	7
8（ヤ）	ヤ→ユ→ヨ ョ←ュ←ャ	T→U→V v←u←t	8
9（ラ）	ラ→リ→ル→レ→ロ	W→X→Y→Z z←y←x←w	9
0（ワ）	ワ→ヲ→ン （スペース）←ー	－→（スペース）→/→[.←,←:←] !→(→)→& @←?	0
＊（トーン）	無効		＊
#	無効		#
オンフック／発信	゛だく点/゜半だく点	無効	
内線/クリア 保留	カーソル上の１文字を消去（２秒以上押し続けると、全ての文字を消去）		
カナ/キャッチ	入力モード変換　カナ→英→数		
左	カーソル左移動		
右	カーソル右移動		

子機のワンタッチダイヤルに登録するには

よく利用される方を子機のワンタッチダイヤルに登録しておくと、ワンタッチダイヤルボタンを押すだけで電話をかけることができます（1件)。
電話帳に登録されている方の中からワンタッチダイヤルに登録します。

子機 ワンタッチダイヤルに登録する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 で相手の方を選ぶ

ウエダ゛ ミキオ

- を押すと電話帳の先頭の方から表示され、を押すと末尾の方から表示されます。
- 「名前の頭文字を探して電話をかける」（32ページ）の操作１～3で選ぶこともできます。
- 選んだ相手の方の名前が表示されます。

2 ワンタッチダイヤル を押す

- 「ピー」と鳴って、選んだ相手の方が登録されます。

3 切 を押す

■ **途中で登録を止めるには**

切 を押します。

■ **登録した相手の方を変更するには**

操作１からやり直します。前の相手の方は消えます。

■ **登録した相手の方を消去するには**

通話ボタンを消灯させた状態で､｢ピー｣と鳴るまで ワンタッチダイヤル を押し続ける。(約2秒)

お知らせ

- ワンタッチダイヤルに登録した､元の電話帳の内容を変更･消去すると､ワンタッチダイヤルの内容も変更・消去されます。

短縮ダイヤル･電話帳

親機と子機の間でお話しするには

親機と子機との間でお話しすることができます。通話料金はかかりません。

親機　子機を呼び出して話す

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1   **を押す**

PUSH 1-2-3

2 呼び出したい子機の内線番号を押す（子機1を呼び出すときは ① を押す）

- 子機が2台以上のときは、子機2は ② 、子機3は ③ 、子機4は ④ を押して呼び出します。
- 子機の方が電話にでるまで、「プルプル…」と鳴ります。
- 約3分で自動的に呼び出しを止めます。

3 子機

着信音が鳴ったら、（通話）を押す

- 着信音が鳴ると、通話ボタンが点滅します。
- 通話ボタンを押すと通話ボタンが点灯します。
- クイック通話を設定しているときは、充電器から取り上げると通話ボタンが点灯します。

4 受話器を取ってお話しする

5 通話が終わったら、受話器を戻す

6 子機

 を押す

子機　親機を呼び出して話す

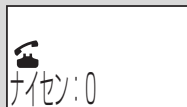
操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 <CJ-N77CL>

内線/クリア（保留） を押す

<CJ-N773Wまたは子機増設時>

内線/クリア（保留） ワ（0） の順に押す

- 通話ボタンが点滅します。
- 親機の方が電話にでるまで、「プルプル…」と鳴ります。
- 約3分で自動的に呼び出しを止めます。

2 親機

着信音が鳴ったら、受話器を取る

3 お話しする

- 通話ボタンが点灯します。

4 通話が終わったら、（切）を押す

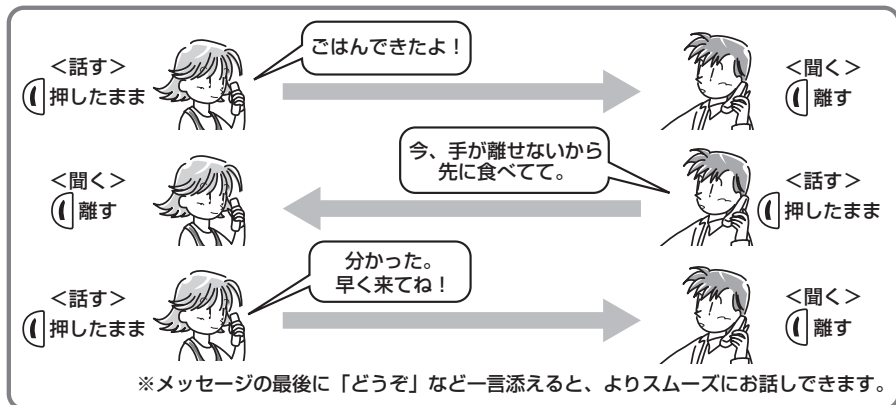
5 親機

受話器を戻す

お知らせ

- 内線通話では、保留はできません。
- 内線通話中に、子機が親機に近づきすぎると、「ピー」という音が出ることがあります。
- 親機と子機で通話中に電話がかかってくると、親機のスピーカーや子機の受話口から着信音が聞こえます。
  このときは、親機と子機の通話を切って電話にでれば、外の相手の方とお話しができます。
- 内線通話の着信音色を変えることはできません。
- 着信音を“切”にしているとき、内線通話の着信音は“小”で鳴ります。（☞47、48ページ）

子機間内線通話（トランシーバー方式）をするには

CJ-N773Wをお使いのとき、またはCJ-N77CLに、トランシーバー方式の内線通話に対応している子機（CJ-KS60、CJ-KS80、CJ-KS50）を増設してお使いのときは、子機と子機で通話をすることができます。
トランシーバー方式とは、一人ずつ交互に通話する方式です。同時にはお話しできません（一方で話している間は、相手の声は聞こえません）。相手側にメッセージを伝えるときは、側面の ⦅ を押したまま話し、伝え終わったら ⦅ を離します。下図のように、交互にこの操作をくり返して通話します。

操作のしかた

1 子機

子機を充電器から取って 内線/クリア（保留）を押し、「ナイセン：」と表示されたら呼び出したい子機の内線番号を押す

例：子機２を呼び出したとき

- 通話ボタンが点滅します。
- 呼び出した子機が応答するまで「ププププ…」と鳴ります。

- 「プップッ プップッ」と鳴ります。

2 子機

呼び出した子機の方が電話に出たら
（「プップッ プップッ」と鳴る）

側面の ⦅ を押し続けながらメッセージを伝える

- 「ピポッ」と鳴り、押し続けている間、メッセージを伝えることができます。
- 相手の方の声は聞こえません。

■呼び出された子機の操作■

メッセージが聞こえる

- こちらの声は相手の方へは聞こえません。

次ページへ→

→つづき

3 子機

メッセージが
終わったら

を離す

●「ピポッ」と鳴ったあと、「プップッ プップッ」と鳴ります。

4 子機

相手の方が を
押したら
（「プップッ プップッ」
と鳴らなくなります）

お話しを聞く

●こちらの声は相手の方へは聞こえません。

5 手順2～4をくり返してお話しする

6 子機

通話をやめるときは
（「プップッ プップッ」と鳴っているときに）

を戻す

●どちらの子機からでも通話をやめることができます。

■呼び出された子機の操作■

相手の方がお話しを終えて を離したら
（「プップッ プップッ」と鳴る）

側面の を押し続けながらメッセージを伝える

●「ピポッ」と鳴り、押し続けている間、メッセージを伝えることができます。
●相手の方の声は聞こえません。

■呼び出された子機の操作■

メッセージが終わったら **を離す**

●「ピポッ」と鳴ったあと、「プップッ プップッ」と鳴ります。

■ 子機から子機へメッセージを伝えるには（子機間ひと声通知）

CJ-KS７を増設したときは、子機間通話はできませんが、子機間ひと声通知でメッセージを伝えることができます。
（呼び出された子機の方の声は呼び出した子機の方には聞こえません。）

①付属の子機で 内線/クリア 保留 を押す

②呼び出す子機の内線番号を押す

③呼び出された子機で 通話 を押す

④付属の子機で10秒以内にメッセージを伝える

⑤メッセージが終わったら 切 を押す

切ボタンを押さなくても、他の子機の方が電話に出てから、約10秒後に電話は切れます。

お知らせ

●相手の方のお話しを聞いているときは、トランシーバーボタンを押さないでください。通話が切れることがあります。
●子機間でのトランシーバー方式内線通話は親機を経由して行います。子機と子機が近くても、親機から離れすぎると通話できなくなります。
●子機間通話中に電話がかかってきたときは、内線通話が切れ、外線着信状態になります。子機の着信音は「小」の大きさで鳴ります。
通話ボタンを押すと電話に出ることができます。
●内線通話の着信音は、外線からの着信音と同じ大きさで鳴ります。
着信音を“切”にしているときは、“小”の大きさで鳴ります。

外の相手の方との通話をとりつぐには

親機 子機へとりつぐ

操作のしかた

1 外の相手の方との通話中に、
（内線/保留/停止）を押す

2 とりつぎたい子機の内線番号を押す
例：子機1 （1）を押す

- 子機が2台以上のときは、
  子機2は（2）、子機3は（3）、子機4は（4）
  を押して呼び出します。
- 外の相手の方には保留メロディが流れます。
- 子機の方が電話にでるまで、「プルプル…」と鳴ります。
- 約 3 分で自動的に呼び出しを止め、親機のスピーカーから保留メロディが流れます。
- 子機の方が電話にでないときは、（内線/保留/停止）を2回押すと、外の相手の方との通話に戻ります。

3 子機
着信音が鳴ったら、（通話）を押す

- 着信音が鳴ると、通話ボタンが点滅します。
- 通話ボタンを押すと通話ボタンが点灯します。
- クイック通話を設定しているときは、充電器から取り上げると通話ボタンが点灯します。

4 電話をとりつぐことを伝えて、受話器を戻す

5 子機
外の相手の方と話す

■ **親機から子機へ、ひとりで電話をとりつぐには（ひとり転送）**

① 外の相手の方との通話中に、（内線/保留/停止）を押す
保留になります。
② 受話器を戻して、子機のところへ行く
③ 子機の（通話）を押す

子機 親機へとりつぐ

操作のしかた

1 外の相手の方との通話中に、
（内線/クリア 保留）を押す

2 （ワ）を押す

- 通話ボタンが点滅します。
- 親機の方が電話にでるまで、「プルプル…」と鳴ります。
- 約 3 分で自動的に呼び出しを止め、子機のスピーカーから保留メロディが流れます。
- 親機の方が電話にでないときは、（内線/クリア 保留）を押したあと、もう一度（内線/クリア 保留）または（通話）を押すと、外の相手の方との通話に戻ります。

3 親機
着信音が鳴ったら、受話器を取る

4 電話をとりつぐことを伝える

- 通話ボタンが点灯します。

5 （切）を押す

- 通話ボタンが消灯します。

6 親機
外の相手の方と話す

■ **子機から親機へ、ひとりで電話をとりつぐには（ひとり転送）**

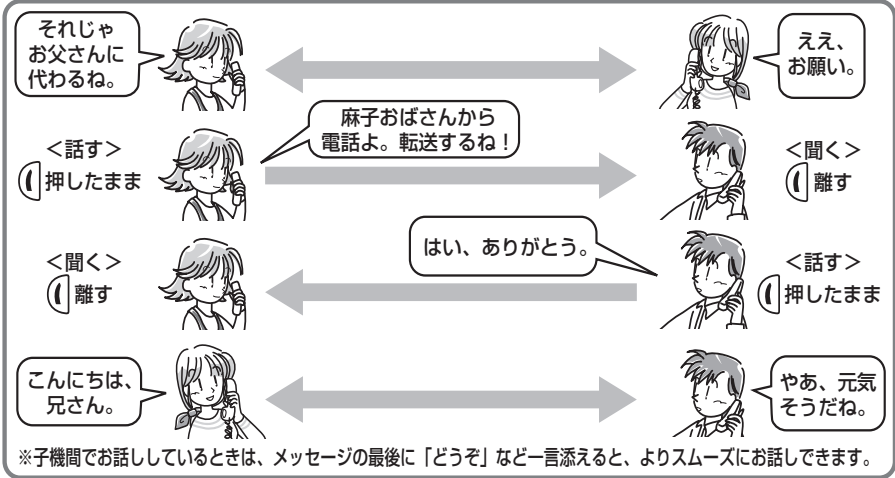
① 外の相手の方との通話中に、（内線/保留/停止）を押す
保留になります。
② 子機を充電器に戻すか、（切）を押し、親機のところへ行く
③ 親機の受話器を取る

お知らせ

- 操作1のあと、誤ってダイヤルボタンの「#」を押すと、通話をとりつぐことができなくなります。
  このときは、保留ボタンを押して保留を解除したあと、とりつぎの操作をしてください。
- 着信音を“切”にしているとき、内線通話の着信音は“小”で鳴ります。（☞47、48ページ）
- 転送したあと親機の方が電話に出ないときに、誤って切ボタンを押すと、保留のままになります。約5分そのままにしておくと、親機のスピーカーから保留メロディが流れます。
  親機の受話器を取るか、子機の通話ボタンを押すと、外の方との通話に戻ります。

外の相手の方との通話をとりつぐには

CJ-N773Wをお使いのとき、またはCJ-N77CLにトランシーバー方式の内線通話に対応している子機（CJ-KS60、CJ-KS80、CJ-KS50）を増設してお使いのときは、子機にかかってきた電話を他の子機へトランシーバー方式でお話ししてから転送することができます。

トランシーバー方式とは、一人ずつ交互に通話する方式です。同時にはお話しできません（一方で話している間は、相手の声は聞こえません）。相手側にメッセージを伝えるときは、側面の を押したまま話し、伝え終わったら を離します。下図のように、交互にこの操作をくり返して通話します。

操作のしかた

1 子機

子機で外線通話中に 内線/クリア（保留） を押し、呼び出したい子機の内線番号を押す

- 通話ボタンが点滅します。
- 呼び出した子機が応答するまで「プププププ…」と鳴ります。
- 外線通話中の相手の方には保留メロディーが流れます。

■呼び出された子機の操作■

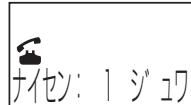
着信音が鳴ったら
充電器から取って （通話） を押す

- 「プップッ プップッ」と鳴ります。

2 子機

呼び出した子機の方が電話に出たら
（「プップッ プップッ」と鳴る）

側面の を押し続けながら電話をとりつぐことを伝える

- 「ピポッ」と鳴り、押し続けている間、メッセージを伝えることができます。
- 相手の方の声は聞こえません。

■呼び出された子機の操作■

メッセージが聞こえる

- こちらの声は相手の方へは聞こえません。

次ページへ→

→つづき

3 子機

メッセージが終わったら を離す

- 「ピポッ」と鳴ったあと、「プップッ プップッ」と鳴ります。
- 相手の方の声は聞こえません。

■呼び出された子機の操作■

相手の方がお話しを終えて を離したら（「プップッ プップッ」と鳴る）

側面の を押し続けながらメッセージを伝える

- 「ピポッ」と鳴り、押し続けている間、メッセージを伝えることができます。
- 相手の方の声は聞こえません。

4 子機

相手の方が を押したら（「プップッ プップッ」と鳴らなくなります）

お話しを聞く

- こちらの声は相手の方へは聞こえません。

■呼び出された子機の操作■

メッセージが終わったら を離す

- 「ピポッ」と鳴ったあと、「プップッ プップッ」と鳴ります。

5 さらに、子機間でお話しするときは、手順2～4をくり返す

■呼び出された子機の操作■

保留メロディーが聞こえたら

通話 または 内線/クリア保留 を押す

- 外線の相手の方と通話できます。

6 子機

子機を充電器に戻す

- 充電器に戻さないときは切ボタンを押します。

■ 呼び出している子機が出ないときは

内線/クリア保留 を押すと、呼び出しをやめて保留になります。このあと 内線/クリア保留 または 通話 を押すと外線の相手の方との通話に戻ります。

■ 外の相手の方との通話をとりつぐには（子機間ひと声転送）

CJ-KS7を増設したときは、子機間内線通話転送はできませんが、子機間ひと声転送でとりつぐことができます。

① 付属の子機で 内線/クリア保留 を押し、とりつぎたい子機の内線番号を押す

② とりつぎを受ける子機で 通話 を押す

③ 付属の子機で、10秒以内に電話をとりつぐことを伝える
とりつぐ相手の方の声は聞こえません。

④ 付属の子機で 切 を押す
切ボタンを押さなくても、相手側が電話に出てから、約10秒後には自動的にとりつがれます。

⑤ とりつぎを受ける子機で、通話 または 内線/クリア保留 を押す
電話がとりつがれます。

■ 子機から他の子機へ、ひとりで電話をとりつぐには（ひとり転送）

① 外の相手の方との通話中に 内線/クリア保留 を押す
保留になります。

② 子機を充電器に戻すか、切 を押し、他の子機のところへ行く

③ 他の子機の 通話 を押す

お知らせ

- 相手の方のお話しを聞いているときは、トランシーバーボタンを押さないでください。通話が切れることがあります。
- 子機間でのトランシーバー方式内線通話は親機を経由して行います。子機と子機が近くても、親機から離れすぎると通話できなくなります。
- 保留／内線／クリアボタンを押したあと、まちがえて # を押すと、通話をとりつぐことができなくなります。
このときは、保留／内線／クリアボタンを押して保留を解除したあと、とりつぎの操作をしてください。

着信音・受話音・スピーカーの音量を変えるには

親機 着信音量を変える／鳴らさないようにする

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 着信音量/スピーカー音量 **を押す**

小 → 中 → 大 → 特大

- 押すたびに変わります（表示はされません）。
- はじめは、「大」になっています。

鳴らさないようにするには、「ピー」と鳴るまで（約5秒間）

着信音量/スピーカー音量 **を押し続ける**

- 液晶画面に 着信音切 が表示されます。
- 再び、着信音を鳴らすには、着信音量/スピーカー音量 を押します。（音量が「小」になります。）

親機 受話音量を変える

操作のしかた

通話中に…

1 受話音量 **を押す**

特大 ↑ 大 ↑ 標準

- 押すたびに変わります。
- はじめは、「標準」になっています。

親機 スピーカー音量を変える

操作のしかた

オンフックダイヤル中や留守録音の再生中など、スピーカーから音が聞こえているときに…

1 着信音量/スピーカー音量 **を押す**

- 押すたびに変わります。
- はじめは、「標準」になっています。

お知らせ

- 受話音量を「特大」にすると音が歪む場合は、音量を下げてください。
- 親機の着信音を「切」にして留守設定をすると、親機の着信音やスピーカーから流れる音を出さないで留守録音することができます（サイレントモード）。子機の着信音は設定された音量で鳴ります。
- 子機やドアホンから呼び出しを受けた場合、着信音を「切」にしているときは、「小」の大きさで鳴ります。

着信音・受話音・スピーカーの音量を変えるには

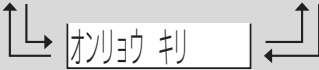
子機 着信音量を変える／鳴らさないようにする

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 機能 **を押して** ◎ **で「チャクシンオンリョウ」を選ぶ**

2 機能 **を押し、** ◎ **で音量を選ぶ**

オンリョウ ダイ ⇄ オンリョウ ショウ
オンリョウ キリ

●「キリ」に設定すると が表示されます。
●はじめは、「大」になっています。

3 機能 **を押す**

●「ピー」と鳴って、待受画面に戻ります。

子機 受話音量を変える

操作のしかた

通話中に…

1 受話音量 **を押す**　標準 → 大 → 特大

●押すたびに変わります。
●はじめは、「標準」になっています。
●「特大」にしても聞こえにくいときは、さらに「親機の回線調整」で「大きく」に設定することもできます。(☞68ページ)

子機 スピーカー音量を変える

操作のしかた

オンフック中や留守録音の再生中など、
スピーカーから音が聞こえているときに…

1 スピーカー音量 **を押す**　大 ↔ 標準

●押すたびに変わります。
●はじめは、「標準」になっています。

お知らせ

●優先呼出（☞58ページ）を設定した子機の着信音を「切」にしているときは、外から電話がかかってきても、親機、子機ともに着信音は鳴りません。

着信音（音色）を変えるには

電話がかかってきたときの着信音（音色）を変えることができます。
着信音は10種類の中から選ぶことができます。

親機　着信音を変える

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1   （消去） **の順に押す**

2 （#） **を押す**

- 現在設定されている着信音が鳴ります。
- 押すたびに、着信音の種類が切り替わって鳴ります。

3 （キャッチ/登録） **を押す**

- 最後に押したときの着信音が選択されます。

■ **着信音の種類**

着信音の種類は、親機・子機ともに下記の10種類です。
はじめは、どちらも「プルルル プルルル」に設定されています。

「プルルル プルルル」
「ポロロロ ポロロロ」
「ピロン ピロン」
「ショートメロディ①」
「ショートメロディ②」
「展覧会の絵」
「エリーゼのために」
「のばら」
「春」
「森のくまさん」

子機　着信音を変える

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 （機能） **を押して** （▲▼） **で「チャクシンネイロ」を選び、** （機能） **を押す**

▲▼：ネイロセンタク

2 （▲▼） **を押して、着信音の種類を選ぶ**

- 選んだ着信音が鳴ります。
- 着信音の種類は表示されません。

3 （機能） **を押す**

- 「ピー」と鳴って、待受画面に戻ります。

お知らせ

- 内線の着信音や、ドアホンの着信音は変わりません。

保留メロディの曲を変えるには

通話中にお待たせするときの保留メロディを変えることができます。
保留メロディは親機と子機で別々に3曲の中から選ぶことができます。

親機　保留メロディを変える

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1   (#▼) **の順に押す**

2 保留メロディが流れている間に、お好きな曲の番号
（① ② ③ のいずれか）を押す

● 曲の種類については、「保留メロディの種類」（☞ 下記）をご覧ください。

3 曲を選んだら、 (オンフック 発信) **の順に押す**

■ **保留メロディの種類**

保留メロディの種類は、親機・子機ともに下記の3種類です。
はじめは、どちらも「峠の我が家」に設定されています。

① ：峠の我が家

② ：メヌエット（バッハ）

③ ：ビューティフルドリーマー

子機　保留メロディを変える

操作のしかた

1   (#▼) **の順に押す**

2 保留メロディが流れている間に、お好きな曲の番号
（① ② ③ のいずれか）を押す

● 曲の種類については、「保留メロディの種類」（☞ 下記）をご覧ください。

3 曲を選んだら、(内線/保留 /停止) (切) **の順に押す**

■ **保留中に保留メロディを変更するには**

保留中に、ダイヤルボタンの「♯」を押したあと、お好きな曲の番号（1 ～ 3）を押します。

音の設定

留守設定をするには

お出かけ前に、留守ボタンを押して留守設定にします。

<留守設定時に電話がかかってくると…>

着信音が4回鳴る
※着信音の回数を変えるときは（☞56ページ）

応答メッセージが流れる

相手の方の用件を録音する
- 相手の方の声がスピーカーから聞こえます。
- 録音が始まってから、10秒以上の無音時間があったとき、または用件が3分を超えたときは、自動的に録音が止まります。

用件が録音されると、 が点滅して用件の件数が表示されます。

15:55　02 件

親機　留守録音に設定する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 録音/応答（留守）**を押す**

- 「ただいま留守にしております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。」とメッセージが流れ、設定されます。
また、留守ボタンが点灯します。
- 録音できる残り時間が5分未満のときは、下のように残り時間が表示されます。

録音残り時間

このあと、通常の表示に戻ります。

■ 留守ボタンを押すと「ピピピピ」と鳴ったときは

録音できる残り時間がない、または録音件数が50件になっているため、留守設定ができません。
このようなときは、不要な用件を消去してください。（☞54ページ）

■ 留守設定中に電話にでるには

相手の方の声が聞こえているときに、受話器を取ります（留守録音は止まります）。
在宅中に相手の方の声を確かめてから、電話にでることができます。いたずら防止や、居留守を使いたいときなどに便利です。（お声拝聴機能）

■ 録音時間と件数について

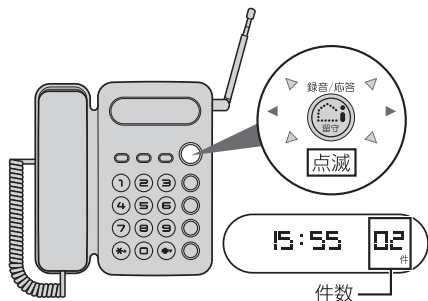
最大約10分、50件まで録音できます。
- 1件あたり、最大約3分録音できます。
- 通話録音も含みます。
- 録音内容によって、録音できる時間は変わります。

録音時間がなくなった／50件録音されたときは
自動的に「応答専用」に切り替わります。

お知らせ

- 留守設定したとき応答メッセージが流れますが、メッセージのあとの「ピー」という発信音はこの電話機のスピーカーからは聞こえません。
- 親機の液晶画面が、他の機能の設定画面などになっているときは、留守録音に設定できません。内線／保留／停止ボタンを押したあと、もう一度設定を行ってください。
- 留守設定をし忘れても自動的に電話につながるおまかせ留守録音にすることもできます。（☞57ページ）
- 応答専用の留守設定にすることもできます。（☞56ページ）
- この電話機をファクシミリやPBX（構内交換機）、ホームテレホンなどの内線電話機としてお使いになると、設定した回数より早くつながったり、遅くつながったりすることがあります。また、相手の方が電話を切っても、約3分間録音が止まらないことがあります。

留守録音された用件を聞くには

留守ボタンが点滅していれば、用件が録音されています。

親機 帰宅して用件を聞くとき

操作のしかた

留守設定状態で…

 を押す

- 新しく録音された用件の件数（「○件です」）が流れ、再生がはじまります。
- 留守設定は解除されます。（留守ボタンが消灯します。）
- 前の用件が残っている状態で新たに録音されたときは、新しく録音された件数を知らせたあと、新しい用件のみ続けて再生します。

親機 1件目から聞くとき

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 2(再生) を押す

- 留守ボタンが点滅しているときに 2(再生) ボタンを押しても、用件は再生されます。（留守ボタンの点滅は止まりません。）

■ **用件の再生について**

録音された用件は、1件ごとに「相手の方のメッセージ」「録音された日付・時刻」の順で再生されます。すべての用件の再生が終わると、「再生が終わりました」とメッセージが流れ、自動的に止まります。

例：

「○○です。電話をかけてください」

↓

「○月○日　午前（または午後）○時○分です。ピッ」

↓

（次のメッセージ）

子機 用件を聞くとき

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 機能 を2回押す

- 用件の件数（「○件です」）がスピーカーから流れ、1件目から再生します。
- 子機で再生中にオンフック／発信ボタンを押すと、受話口から聞こえます。
- 子機で用件を再生しても、留守設定は解除されません。

■ **再生中に電話がかかってきたら**

着信音が鳴ると、再生は自動的に止まります。
そのまま電話にでると、お話しすることができます。

お知らせ

- 親機の時計を合わせていないときは、「録音日付・時刻」が「1月1日　午前0時0分です」と再生されます。
- 一度聞いた不要な用件は消去してください。（☞54ページ）
  消去しないでそのままにしておくと、前の用件の最後に続けて録音され、録音残り時間が少なくなります。
- 子機で用件を聞くときや、一度聞いた内容を聞き直したり、次の内容を聞いたり、早聞きをするときは、53ページをごらんください。

留守番電話

親機・子機　用件の再生中にできる操作

操作のしかた

＜次の用件を聞く＞

親機：⑥ を押す

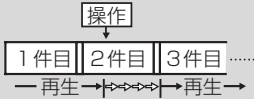
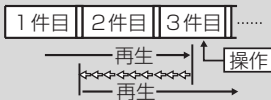
子機：⑥ を押す

＜再生中の用件を聞き直す＞

親機：⑤ を押す

子機：⑤ を押す

＜ひとつ前の用件を聞く＞

親機：⑤ を2回押す

子機：⑤ を2回押す

● ボタンは2秒以内に続けて押してください。

＜早聞き再生する＞

親機：⑨ を押す

子機：⑨ を押す

● もう一度 ⑨ または ⑨ を押すと、普通の速さに戻ります。

＜再生を途中で止める＞

親機：内線/保留/停止 を押す

子機：切 を押す

留守番電話

お知らせ

● 早聞き再生は用件のみで、電話番号、日付・時刻の速さは変わりません。
● 電話番号、日付・時刻を再生しているときにダイヤルボタンの「9」（早聞き）を押しても、早聞きで再生することはできません。

留守録音された用件を消すには

不要になった用件や通話録音（☞59ページ）の内容を1件ずつ、またはまとめて消去することができます。
消去は、すべての用件や通話録音の内容を聞き終わってから行うことをおすすめします。

親機　不要な用件だけを消す

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 （再生）を押して用件を再生する

PLAY 01-02 件

● 消したい用件を選びます。（☞53ページ）

2 消去したい用件の再生中に、（消去）を押す

01-02 件

● 再生が一時停止します。
● 10秒以内に操作しないと「ピピピピ」と鳴って、通常の表示に戻ります。

3 10秒以内に（消去）を押す

●「ピー」と鳴り、再生中の用件が消去されます。
このあと、10秒以内に（再生）を押すと、消去した用件の次の用件が再生されます。

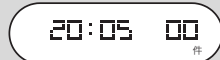
■ **途中で消去を止めるには**

上記の操作2で10秒以内に（再生）を押します。
用件の再生に戻ります。

親機　すべての用件を消す

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 「ピー」と鳴るまで（消去）を押し続ける（2秒以上）

●「すべての用件を消去します。」と聞こえ、用件が消去されます。

■ **留守録音のメッセージが変わった場合は**

● 録音の残り時間がない、または件数が50件になっていませんか。
●「応答専用」にしていませんか。（☞56ページ）

留守番電話

お知らせ

● 子機では留守録音の消去はできません。

自分の声で応答メッセージを作るには

固定の応答メッセージのかわりに、自分の声で応答メッセージを作ることができます。

親機　応答メッセージを録音する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 **を押す**

2 **を2回押す**

3 ① **を押す**

4 **受話器を取る**

5 **「録音をどうぞ、ピー」と鳴ったら、受話器で応答メッセージを話す（最大約20秒）**

- 録音の残り時間が液晶画面に表示されます。
- 録音は約20秒で自動的に止まります。
- 20 秒以内に終わるときは、受話器を戻すか、 を押します。

■ 応答メッセージの内容を確認するには

① キャッチ/登録 を押す

② 録音/応答 を2回押す

③ 再生 ② を押す

■ 応答メッセージの内容を変えるには

操作のしかた の操作1からやり直します。前に録音した内容は消えます。

■ 応答メッセージを消す（固定の応答メッセージに戻す）には

自分で作った応答メッセージを消すと、固定の応答メッセージが流れます。

① 親機に受話器を置いた状態で、キャッチ/登録 を押す

② 録音/応答 を2回押す

③ 再生 ② を押す

④ 確認再生中に 消去 ⓪ を押す

このあと留守設定をすると、固定の応答メッセージが流れます。

■ 応答メッセージの参考例

はい、 ○○です	ただいま、留守にしています。 「ピー」という音が鳴りましたら、 お名前とご用件を３分以内にお話しください。

←　合計20秒以内に　→

■ 留守録音のメッセージが変わった場合は

- 録音の残り時間がない、または件数が 50 件になっていませんか。
- 「応答専用」にしていませんか。（☞56ページ）

お知らせ

- 自分の声で応答メッセージを作ると、固定の応答メッセージは流れなくなります。（おまかせ留守設定が働いたときも同様です。）
- 応答専用メッセージは、自分の声で作ることはできません。常に固定の応答メッセージが流れます。
- 応答メッセージを録音しているときに、電話がかかってくると、録音は中止され、着信音が鳴ります。このときは、一度受話器を戻したあと受話器を取ると、相手の方とお話しできます。
  前に録音した応答メッセージも消えます。通話が終わったあと、もう一度、録音してください。
- 応答メッセージの録音が終わると、「ピー」と鳴ります。
  これは、録音が終わったことを知らせる音で、留守番電話が動作したとき相手の方に流れる発信音ではありません。

着信音の回数を変えるには

自分で留守設定したときの着信音の回数や、おまかせ留守録音で用件が録音されているときの着信音の回数を変えることができます。
また、トールセーバーに設定すると、留守録音に設定しているとき、外出先からかけた電話の着信音の回数によって、用件録音の有無を確認することができます。

親機 留守応答の着信音の回数を変える

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1   **の順に押す**

2 **を押して回数を選ぶ**

または (0) を押してトールセーバーに設定する

● 2回～9回から選びます。
● はじめは「4回」になっています。
● 0を押すと、トールセーバーに設定されます。

3 **を押す**

■ **トールセーバーを解除するには**

操作のしかた の操作2で (2) ～ (9) を押し、留守応答の着信音の回数（2回～9回）を選びます。

■ **トールセーバーと留守録音を設定中に外から電話をかけると**

2～3回の着信音でつながったとき
→用件が録音されています。リモート操作（☞60ページ）で用件を聞くことができます。

2～3回の着信音でつながらなかったとき
→用件は録音されていません。このとき（4回目の着信音が聞こえてすぐに）電話を切ると、通話料金がかかりません。

お知らせ

● 非通知お断りのサイレントお断り（☞78ページ）や、公衆電話または表示圏外お断り（☞76ページ）を設定しているときは、それらの動作が優先されるため、トールセーバーが働かない場合があります。
● 各お断り設定時（サイレントお断り）は、留守応答回数の回数にはなりません。
● 着信音をメロディに設定しているときは、設定した着信音の回数に相当する時間だけメロディが流れ、留守応答します。
● トールセーバーを設定しているときに、外出先の電話機から聞こえる着信音と、実際に親機で鳴る着信音は、ずれることがあります。
このため、用件が録音されている場合でも、親機が留守応答するまでに、外出先の電話機から聞こえる着信音が、3回聞こえることがあります。
● トールセーバーを設定しているときに、ナンバー留守録で録音されたものは用件がないため5～6回で留守応答します。（☞81ページ）

応答専用の留守設定をするには

用件を録音しない応答専用に設定することができます。
はじめは留守録音になっています。

親機 応答専用に設定する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1   **の順に押す**

2 (2) **を押す**

3 (キャッチ/登録) **を押す**

■ **再び、留守録音に設定するには**

操作のしかた の操作2で (1) を押します。

お知らせ

● 応答専用にすると、おまかせ留守設定は働きません。

親機 留守設定する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 (録音/応答) **を押す**

●「ただいま留守にしております。おそれいりますがのちほどおかけ直しください。」とメッセージが流れ、設定されます。
また、留守ボタンが点灯します。

■ **留守中に電話がかかってくると**

着信音が4回（※）鳴ったあと、自動的に電話がつながる

↓

「ただいま留守にしております…」と応答専用のメッセージが3回流れたあと、電話が切れる
※ 留守応答の着信音の回数を変えると、変更した回数が鳴ります。（☞上記）

おまかせ留守録音に設定するには

おまかせ留守録音に設定すると、留守ボタンを押して留守録音に設定しなくても、設定した着信音の回数が鳴ると、自動的に留守応答します。
（応答専用に設定しているときは、おまかせ留守録音は働きません。）

親機　おまかせ留守録音に設定する

操作のしかた

1 キャッチ/登録　録音/応答 留守 **の順に押す**

2 回数を選ぶ

1：**6回**　　4：**12回**
2：**8回**　　5：**15回**
3：**10回**

● 解除するときは 消去 を押します。
● はじめは、解除になっています。

3 キャッチ/登録 **を押す**

■ **おまかせ留守録音を解除するには**

操作のしかた の操作2で 消去 を押します。

お知らせ

● 録音できる残り時間がないときや、録音件数が50件になっているときは、おまかせ留守録音になりません。不要な用件を消去してください。（☞54ページ）
● おまかせ留守録音が解除のときでも、ナンバー留守録の設定を「いつもナンバー留守録する」の設定にしている場合は、ナンバー留守録したあと自動的に留守設定されます。（☞81ページ）
また、特定番号お断り、非通知お断り、公衆電話／表示圏外お断りの設定を「サイレント留守録音」の設定にしている場合、サイレント留守録音したあと自動的に留守設定されます。
● おまかせ留守録音の場合、1件用件が録音されると、2件目からは留守応答の着信音の回数になります。

無音時間を変えるには

応答メッセージのあとの無音時間を「3.2秒」に変えると、不要な録音が少なくなります。

親機　無音時間を変える

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 ＃ 5 **の順に押す**

2 時間を選ぶ

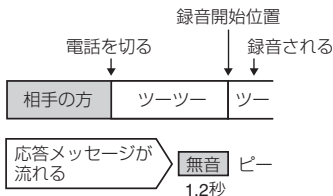
1：**1.2秒**
2：**3.2秒**

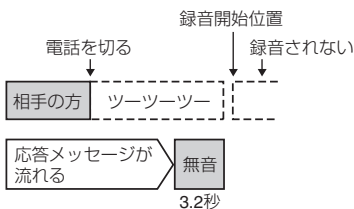
● はじめは、「1.2秒」に設定されています。

3 キャッチ/登録 **を押す**

■ **もう一度、時間を変えるには**

操作のしかた の操作1からやり直します。

■ **無音時間を1.2秒にすると**

応答メッセージが流れている間に、相手の方が途中で電話を切っても「ツーツー」という音が録音され、用件は1件としてカウントされることがあります。

■ **無音時間を3.2秒にすると**

応答メッセージが流れている間に、相手の方が途中で電話を切っても「ツーツー」という音が録音されにくくなります。
「ツーツー」という音が録音されなければ、1件の用件としてカウントされません。

留守番電話

子機だけに電話がかかってくるようにするには（優先呼出）

手もとの子機だけに着信音が鳴るように設定できます。夜間に電話がかかってきても、設定した子機以外の電話機は鳴りませんので、家族の方に迷惑がかかりません。
CJ-N773Wをお使いのとき、または子機を増設しているときは、設定した子機のみ着信音が鳴ります。
設定できるのは、１台のみです。
はじめは「カイジョ」になっています。

子機 優先呼出を設定する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 機能 **を押して** ◎ **で「ユウセンヨビダシ」を選ぶ**

ﾕｳｾﾝﾖﾋﾞﾀﾞｼ

2 機能 **を押す**

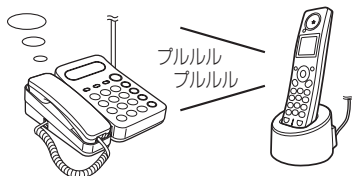
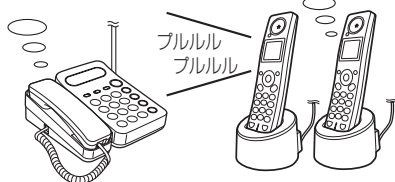
- 「ピー」と鳴って「優先呼出を設定しました」と聞こえます。
- 「ピピピピ」と鳴ったら、すでに他の子機［CJ-N773Wご利用時、または子機増設時］に優先呼出が設定されています。

■ **優先呼出を解除するには**

液晶画面に 優先呼出 が表示されているときに、操作1～2を行います。

「優先呼出を解除しました」と聞こえます。

■ **電話がかかってくると**

CJ-N77CLの場合
子機のみ着信音が鳴ります。

CJ-N773Wまたは子機増設時
優先呼出を設定した子機のみ着信音が鳴ります。

- このとき、親機や他の子機で電話にでることはできません。
- 優先呼出を設定しても留守録音や内線通話、外線通話のとりつぎはできます。

お知らせ

- 優先呼出は、設定してから約９時間を経過すると、自動的に解除されます。
- 他の電話機と並列に接続しているとき、並列接続されている電話機の着信音は、電話がかかってくると鳴ります。
- 優先呼出を設定中に充電池を交換したときや充電容量がなくなると、優先呼出 の表示が消え、充電しても 優先呼出 は表示されません。
  このとき、優先呼出は設定されたままになっています。
  優先呼出 を表示したいときは、優先呼出を解除し、もう一度設定し直してください。
- 留守設定中に優先呼出を設定すると、着信音の回数が設定した回数より少ない回数で留守録音になる場合があります。

通話内容を録音するには（通話録音）

外の相手の方との通話中に、相手の方の声を録音しておけば、電話を切ったあとに聞き直すことができます。
録音した内容は、留守録音の用件と同じ扱いになります。留守録音の項目もごらんください。
（☞51～54ページ）

親機　録音する

操作のしかた

1 通話中に

を押す

● 通話録音が始まります。（最大約10分）

通話時間表示　録音できる時間の目安（録音中に表示）

10～5分	-- --·※·	←点滅
5～2分	--·※·※·	
2分未満	·※·※·※·	

2 録音を止めるときは、

または 内線/保留/停止 を押す

● 電話を切っても録音は止まります。

■ **録音できる時間や件数は？**

最大約10分（録音の状態によって、録音時間は変わることがあります。）または最大50件まで録音できます。
すでに留守番電話の用件（☞52ページ）が録音されているときは、録音時間や件数は減ります。

親機　録音内容を聞く

操作のしかた

1 電話を切ったあと、再生 を押す

● 録音されている件数（通話録音と留守録音の用件の合計）がアナウンスされて、１件目から順に再生が始まります。
● すべての用件や通話録音の再生が終わると、自動的に止まります。
● 一度聞いた内容を聞き直したり、次の通話録音を聞いたり、早聞きをするときは、53ページをごらんください。

■ **途中で再生を止めるには**

再生中に 内線/保留/停止 を押します。

お知らせ

● 録音できる時間がなかったり、録音件数が50件になっているときは、「ピピピピ」と鳴り録音できません。
● 通話録音中に録音残り時間がなくなったときは、録音が終了します。
● 子機では通話録音をすることはできません。
● 親機と子機で内線通話をしているときは、通話録音はできません。
● 通話録音中は、保留することはできません。

外出先から留守番電話の用件を聞くには（リモート操作）

暗証番号を登録しておけば、外出先の電話機から電話をかけ留守番電話に録音されている用件を聞くことができます。

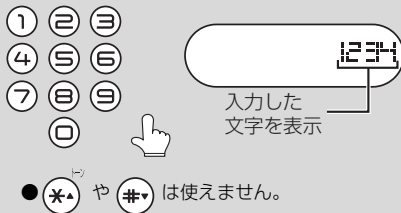
親機　暗証番号を登録する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 ② の順に押す

2 登録したい暗証番号を４ケタ押す

● ＊ や ＃ は使えません。

3 キャッチ/登録 を押す

● 暗証番号が登録されます。

■ **暗証番号が登録されているか確かめるには**

親機に受話器を置いた状態で、キャッチ/登録 ② の順に押します。

登録されているとき

登録されていないとき

操作を終わるときは 内線/保留/停止 を押します。

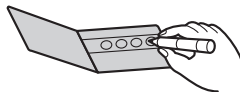
■ **暗証番号を変更するには**

操作のしかた の操作１からやり直します。前の暗証番号は消えます。

■ **暗証番号を消すには**

操作のしかた の操作2をとばして操作します。
暗証番号を消すと、外出先の電話機からのリモート操作ができなくなります。

■ **暗証番号を登録したとき**

登録した暗証番号は、103ページのリモート操作手順カードに記入してください。

● 外出するときは、このカードを切り取ってお出かけください。

お知らせ

● 暗証番号の内容を確かめることはできません。
● 暗証番号を知らない人でも、偶然番号が合い、盗聴されることも考えられます。
留守番電話は、重大な秘密などの連絡用としてではなく、便利な伝言板としてお使いになることをおすすめします。
● 登録中に電話がかかってくると、登録は中止されます。

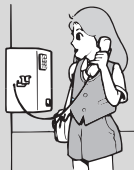
外出先から留守番電話の用件を聞くには（リモート操作）

外出先の電話機から電話をかけ、留守番電話に録音されている用件を聞くことができます。

外出先から用件を聞くとき

各操作は１分以内に行ってください。（１分以上あいだをあけると電話は切れます。）

操作のしかた

1 自宅に電話をかける

● 外出先の電話機（プッシュホンまたはトーン信号を出せる電話機）から、自宅に電話をかけます。

トールセーバーを設定しておくと

用件が録音されているときは、２回で留守応答します。用件が録音されていないときは、５回で留守応答します。（☞ 56ページ）

外出前にご確認ください

暗証番号は登録しましたか。
（☞ 60ページ）
暗証番号は覚えていますか。

● 暗証番号が登録されていないときや、わからないときは、リモート操作はできません。

2 応答メッセージが聞こえている間に…

 # を押す

● 応答メッセージが止まります。
止まらないときは、もう一度押します。

ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合

電話がつながったあと、＊ を押してトーン信号に切り替えてから操作してください。

（電話機によってはトーン信号に切り替えるボタンが異なることがあります。）

3 応答メッセージが止まったら…

暗証番号○○○○(4ケタ)を押す

1 2 3
4 5 6
7 8 9
0

暗証番号を押すときは

● 10秒以上あいだをあけると、「ピピピピ」と聞こえます。そのときは、暗証番号をはじめから押し直してください。
● 10 秒以上操作をしない、または暗証番号をまちがえると、エラーとなり「ピピピピ」と聞こえます。２度目のエラーで電話が切れます。
● ゆっくりと確実に押してください。

4 # を押す

●「ピピピピ」と聞こえたときは、暗証番号がまちがっています。このときは、暗証番号を押し直してください。

用件が録音されていると…

「ピッ○件です」と聞こえます。

新しく録音された用件が最後まで再生されます。

⇩

再生が止まります。

⇩ 1分以内に… ⇩

他のリモート操作をする。(次ページ)

電話を切る。

● 用件の件数が聞こえないときは、新しい用件が録音されていません。

新しい用件とは？

親機の留守ボタンを押して再生したあとに録音された用件のことです。
リモート操作で新しい用件を再生してもそれらはまだ新しい用件として扱われます。
親機で一度聞いた用件（消去しないで残っている用件）を聞きたいときは 1 # を押してください。

便利な機能

	行いたい操作	押すボタン	動　　作
再生中	用件を録音した相手の方の電話番号を確かめる（「ナンバー･ディスプレイ」契約時）	1 #	●再生が途中で止まり、かけてきた相手の方の電話番号と日付・時刻が聞こえます。続いて次の用件が再生されます。 ●電話番号が記録されていないときは、日付・時刻だけが聞こえます。
	再生中の用件を聞き直す	3 #	●再生中の用件を最初から再生します。
	1件前の用件を聞き直す	3 3 #	●１件前の用件を頭出しして再生します。
	次の用件を聞く	4 #	●次の用件を頭出しして再生します。
	早聞きする	#	●ボタンを押した所から早聞き再生します。もう一度、押すと普通の速さに戻ります。
	再生を止める	5 #	●再生が停止します。
停止中	すべての用件を聞き直す	1 #	●「**○件です**」と留守番電話に録音されたすべての用件件数が聞こえ、すべての用件が再生されます。 ●ナンバー・ディスプレイ契約時は、用件のあとに、相手の方の電話番号が聞こえます。また、用件が録音されていない着信も、相手の方の電話番号が聞こえます。
	すべての用件を消去する	0 #	●「**すべての用件を消去します**」と聞こえます。消去が完了すると「**ピー**」と鳴ります。「**ピー**」と鳴るまでは、次の操作はできません。 ●次の用件は、新しく１件目として録音されます。
	自分の声で応答メッセージを録音（変更）する	＊ # ⇨ **「録音をどうぞ　ピー」と聞こえたら応答メッセージを話す。** ●録音は、約20秒で自動的に止まります。 ●20秒以内に録音を終わるときは、# を押します。 ●録音した応答メッセージが再生されます。	

用件に続いてこんなメッセージが聞こえたら

「**非通知です**」------- 電話番号が通知されていないとき
「**公衆電話です**」------ 公衆電話からのとき
「**表示圏外です**」------ 電話番号が通知できない地域や回線のとき
「**受信エラーです**」---- 情報が正しく受信できないとき

お知らせ

- 早聞きで再生しても、日付・時刻・名前や電話番号は普通の速さで再生されます。
- 日付・時刻・名前や電話番号の再生中に # を押しても、早聞き再生にはなりません。
- 再生中に 0 # を押しても、すべての用件を消去することはできません。
  5 # を押して再生を止めてから、消去の操作を行ってください。

モーニングコールを使うには

子機　モーニングコールを設定する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 （機能） **を押して** **で「アラームセッテイ」を選ぶ**

アラームセッテイ

2 （機能） **を押して** **で「ON」を選ぶ**

▶ON　OFF

3 （機能） **を押してアラーム時刻を入力する（4ケタ：24時間制）**

①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
⓪

07:30

（例）午前7:30に設定する場合　07:30
　　　午後5:00に設定する場合　17:00

- すでにアラーム時刻が設定されているときは、アラーム時刻の入力はしないで、（機能）を押します。
- アラーム時刻を変更するときは、　で、アラーム時刻にカーソルを移動させたあと、新しいアラーム時刻を入力します。

4 （機能） **を押す**

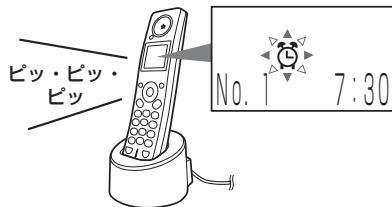
- 「ピー」と鳴って待受画面に戻ります。

■ アラーム音を途中で一時止めるには

アラーム音が鳴っているときに、ダイヤルボタンなどの操作ボタンを押す（設定は解除されません）。
このあと、約５分後に再びアラーム音が鳴りはじめます。

■ 設定した時刻になると

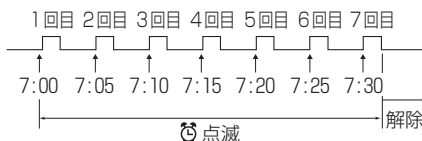
アラーム音が鳴りはじめ、液晶画面の　が点滅します。（約１分間）
- アラーム音は4段階に変化します。

⇩

約５分後に、再び、アラーム音が鳴りはじめます。（約１分間）

⇩

約５分間隔で７回くり返します。
7回くり返すと、モーニングコールは自動的に解除されます。
（アラーム音が鳴り終わると、　が消えます。）

例）午前7:00にモーニングコールを設定したとき

1回目　2回目　3回目　4回目　5回目　6回目　7回目
7:00　7:05　7:10　7:15　7:20　7:25　7:30
点滅　解除

- アラーム音が鳴りはじめる時刻に、子機を使用しているときは、その回にはアラーム音は鳴りません。

■ モーニングコールを解除するには

左記の操作２で「OFF」を選び、（機能）を押します。
待受画面に戻り、　が消えます。

お知らせ

- 子機の時計を合わせていないときは、モーニングコールの設定はできません。（エラー音が鳴り、「トケイミトウロク」と表示されます。）
- モーニングコール設定後、時計合わせを行うと、モーニングコール設定は「OFF」になります。
- モーニングコールが解除されたあと、再びモーニングコールを使いたいときは、モーニングコールを設定してください。毎日同じ時刻に鳴るように設定することはできません。
- アラーム音は、子機で設定されている着信音量と同じ大きさで鳴ります。
「キリ」に設定しているときは「ショウ」の大きさで鳴ります。

子機のいろいろな設定内容を変えるには

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で操作します。

クイック通話	子機を充電器から取り上げるだけで、通話ボタンを押さなくても電話をかけたり受けたりできます。 **<操作のしかた>　はじめは「OFF」になっています。** 機能 ▶ で「クイックツウワ」を選ぶ ▶ 機能 ▶ で「ON」または「OFF」を選ぶ ▶ 機能
キータッチトーン	子機のボタンやマルチファンクションキーを押したときの「ピッ」という音を消すことができます。 **<操作のしかた>　はじめは「ON」になっています。** 機能 ▶ で「キータッチトーン」を選ぶ ▶ 機能 ▶ で「ON」または「OFF」を選ぶ ▶ 機能
待ち受け時間	子機の待ち受け時間※を長くすることができます（約240時間）。 **<操作のしかた>　はじめは「ヒョウジュン」（約200時間）になっています。** 機能 ▶ で「マチウケジカン」を選ぶ ▶ 機能 ▶ で「チョウジカン」または「ヒョウジュン」を選ぶ ▶ 機能

※待ち受け時間とは、充電完了後、子機を充電器に置かずに一度も通話しない状態での使用可能時間です。

■ 操作を途中で止めるには

切 を押します。

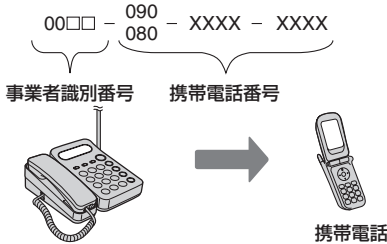
その他の設定や機能については、各参照ページをご覧ください。

表示	機能の説明	参照ページ
ヨウケンサイセイ	親機に録音されている用件を再生します。	52
ユウセンヨビダシ	子機に優先呼出を設定／解除します。	58
チャクシンオンリョウ	着信音量を設定します。	48
チャクシンネイロ	呼出音を設定します。	49
チャクシンナリワケ	着信種別ごとに呼出音を設定します。	84
チャクシンキロククリア	着信記録をすべて消去します。	82
サイダイヤルクリア	再ダイヤルをすべて消去します。	31
トケイトウロク	時刻を登録します。	27
アラームセッテイ	モーニングコールを設定／解除、時刻を設定します。	63

お知らせ

- 待ち受け時間を「チョウジカン」に設定すると、「ヒョウジュン」に比べて子機の着信音が鳴るのが遅くなることがあります。
- 待ち受け時間は、通話したり、着信音が鳴ったりすると短くなります。また、充電池の寿命によって短くなることがあります。

携帯とくとくダイヤル機能を利用するには

携帯電話番号の前に「事業者識別番号」（例：NTT東日本0036、NTT西日本0039など）をつけてダイヤルすることにより、事業者が設定した通話料を選ぶことができるサービスがあります。
利用者は各社の電話料金を比べて、安い料金を選ぶことができます。

携帯とくとくダイヤル機能を使えば、発信ごとのダイヤル操作や個別の電話帳に登録をしなくても、あらかじめ登録しておいた「事業者識別番号」を自動的につけて、携帯電話へ発信します。

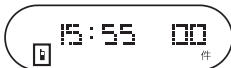
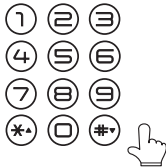
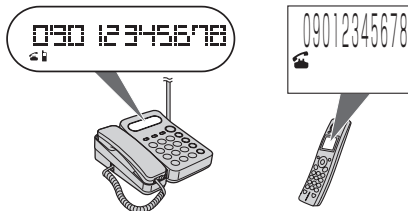
IP電話をご利用の方へ

IP電話と本サービス実施事業者の料金を比較してご利用ください。IP電話事業者によっては、このサービスを受けられない場合やお安くならない場合があります。
携帯とくとくダイヤル機能をご利用になるときは、「IP電話をご利用時の設定」（☞67ページ）で、加入電話選択番号を登録してください。

※通話料金、事業者識別番号、サービス内容については、サービスを実施している各通信事業者へ詳細をご確認ください。

携帯とくとくダイヤル機能とは

事業者識別番号を登録することで、自動的に「事業者識別番号」をつけて発信することができます。
工場出荷時は、携帯とくとくダイヤル機能を、「利用しない」設定になっています。

（例）「NTT 東日本 0036」を登録したとき

※携帯とくとくダイヤル設定マーク（▯）が親機液晶画面に表示されます。

0036-090-1234-5678 と発信

※本機能により、0036等を付加して発信する場合も親機、子機の液晶画面には携帯電話番号のみ表示されます。

090-1234-5678 を電話帳や再ダイヤル、着信記録などから発信すると	**自動的に 0036を付加** →	**ダイヤル時に 0036-090-1234-5678 と発信**
090-1234-5678 の頭に「184」（非通知）や「186」（通知）をつけてダイヤルすると	**「184」や「186」のあとに、自動的に 0036を付加** →	**（「184」をつけたとき）184-0036-090-1234-5678 と発信**

親機 携帯とくとくダイヤル機能を設定する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 8 1 の順に押す

2 NTT東日本のサービスを利用する：1 を押す

● NTT東日本のサービスはNTT東日本サービス提供エリア内のみとなります。

2 NTT西日本のサービスを利用する：2 を押す

● NTT西日本のサービスはNTT西日本サービス提供エリア内のみとなります。

2 NTT東日本、NTT西日本以外の事業者のサービスを利用する：3 キャッチ/登録 の順に押してから、ダイヤルボタンで事業者番号を入力する（最大6ケタ）

2 携帯とくとくダイヤル機能を利用しない：0 を押す

3 キャッチ/登録 を押す

● 親機の液晶画面に、▮ が表示されます。
● 携帯とくとくダイヤルを利用して、発信するとき、▮ が5秒間点滅します。
● 事業者番号が正しく設定されていないときなど、電話がかからないことがあります。
● 携帯電話をお持ちの方は、設定したあと、携帯電話へ電話をかけてお確かめになることをおすすめします。

IP電話をお使いで、携帯電話へのダイヤルをIP電話ではなく携帯とくとくダイヤルでご利用になる場合は、「IP電話をご利用時の設定」（☞ 67ページ）の設定をしてください。

■ **途中でやめるときは**

内線/保留/停止 を押します。

■ **一時的に携帯とくとくダイヤル機能を利用しないときは**

「0000」（携帯とくとくダイヤル機能を一時的に利用しないときに押す番号）を発信の前にダイヤルすると、事業者識別番号は発信されません。

NTT東日本、NTT西日本のサービス提供エリア外から電話をかけたときや、事業者識別番号が正しく入力されていないときは、正しく電話がかからないことがあります。

お知らせ

● 通話料金、事業者識別番号、サービス内容については、サービスを実施している各通信事業者にお問い合わせください。
● 通話先･通話時間や発信事業者の料金プラン等によっては、一部安くならない場合があります。
● 携帯電話事業者の留守番電話サービスなど、一部ご利用いただけない番号があります。
こんなときは「0000」をダイヤルしてからご利用ください。
● 本サービスを利用した場合、携帯電話への通話料金は、利用した事業者から請求されます。
● 本サービスは、マイラインの対象になりません。
● 他のサービスと同時には、ご利用になれないことがあります。詳しくは、各通信事業者にお問い合わせください。
● PHSへの通話はご利用になれません。

親機 IP電話をご利用時の設定

IP 電話をご利用の方が携帯とくとくダイヤルをご利用になるには、携帯電話に発信するときだけ、自動的にNTT などの一般回線を選択することになります。この選択を自動的に行うため、加入電話選択番号の設定が必要です。（通常の発信はIP 電話を利用して行われます）
IP電話をご利用でない方は、設定しないでください。

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

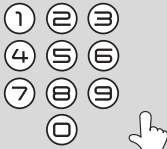
1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 8 3 **の順に押す**

2 1 **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**

- IP電話利用が「有り」に設定されます。

4 ダイヤルボタンで加入電話を選択する番号を入力する（最大6ケタ）

1 2 3
4 5 6
7 8 9
0

- IP電話を利用せずに、NTTなどの一般電話回線で発信するための番号です。
- はじめは「0000」が登録されています。

5 キャッチ/登録 **を押す**

■ **IP電話機能の加入電話を選択する番号を変更するには**

操作1からやり直します。

■ **IP電話利用設定を「無し」にするには**

操作2で 消去 キャッチ/登録 の順に押します。

親機 対象番号を登録する

携帯とくとくダイヤル機能の利用対象となる電話番号の頭4ケタを追加で登録したり、消去することができます。番号を追加するときは、新たに登録してください。番号は最大30 件まで登録できます。
あらかじめ、「0801」から「0809」までの9件と、「0901」から「0909」までの9件の、合計18件の番号が登録されています。

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 8 2(ABC) **の順に押す**

- 現在の登録件数が表示されます。

2 対象番号を4ケタ入力する

- 1ケタ目には「0」しか入力できません。
- すでに 30 件登録されているときは「ピピピピ」と鳴り、登録できません。

3 キャッチ/登録 **を押す**

- 登録が完了します。
- すでに対象番号として登録されている電話番号を再度登録しようとすると、「ピー」と鳴って登録できません。
- 続けて他の電話番号を登録するときは、操作1からくり返します。

親機 登録した対象番号を確認する／消去する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 8 2(ABC) **の順に押す**

- 現在の登録件数が表示されます。

2 #▼ **を押す**

0801

- もっとも新しく登録した対象番号が表示されます。

3 ＊▲(トーン) **または** #▼ **を押して、電話番号を確認する**

＊▲(トーン)：1件新しい対象番号が表示されます。
#▼：1件古い対象番号が表示されます。

4 消去するときは 消去 **を押す**

ISDNのターミナルアダプターやADSLのスプリッタに接続して使うには

ISDNのターミナルアダプターに接続していたり、ADSLをご利用になっていると、自分の声や相手の方の声が大きく聞こえることや、受話器を持ち上げると「ピーピー」と鳴ることがあります。このようなときは、次の操作で「小さくする」に設定してご使用になることをおすすめします。
また、電話基地局から離れた場所でお使いのときは、回線のロスにより、相手の方の声が聞こえにくくなることがあります。このようなときは、次の操作で「大きくする」に設定してご使用になることをおすすめします。

親機 親機の回線調整

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 # ＊(トーン) 3 **の順に押す**

2 **小さくする：** 1

通常： 2(再生)

大きくする： 3

- はじめは、「通常」になっています。
- ターミナルアダプターに接続してお使いになったあとに、一般回線に接続してお使いになるときは、「通常」にしてください。

3

を押す

便利な機能

お知らせ

- 停電中は、使用されているターミナルアダプターの種類によっては、お使いいただけない場合があります。
- ターミナルアダプターの種類によっては、音の大きさを変えられるものがあります。大きく聞こえて話しづらいときは、音の大きさを変えてみてください。また、電話をかけるときに「ツー」という音が聞こえないことがあります。
- ターミナルアダプターのアナログポートは、擬似的にアナログ回線と同等の環境を作り出しています。このため、ターミナルアダプターによっては、接続ができてもうまく通信できない場合があります。

トーン信号を送るには

ダイヤル回線をお使いの場合でも、相手の方を呼び出したあと、トーン信号を送ることができます。
以下のプッシュホンサービスなどにご利用いただけます。

- 電話による自動応答システムに対応した各種のサービス（銀行の残高照会や一部の通信販売など）
- クレジット通話サービス
- ポケットベルサービス
- ホームテレホンにおけるテレコントロール
- 留守番電話におけるリモート操作など

お知らせ

- トーン信号切替ボタンを使っても、サービスを受けられない場合もあります。
- プッシュホンサービスなどの具体的な利用方法については、各サービスの提供先へお確かめください。
- 子機でトーン信号をダイヤルしてサービスを受ける場合、トーン信号をうまく受け付けないサービスもあります。
  このときは、親機を利用してください。

親機・子機　トーン信号を送る

操作のしかた

1 各種サービスに電話をかける

- テレホンサービスのメッセージが聞こえます。

2 トーン信号切替ボタンを押す

親機：（＊トーン）を押す

子機：（＊トーン）を押す

- これ以降は、ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られます。
- 電話を切ると、自動的にもとのダイヤル回線の信号（パルス信号）に戻ります。

内線電話機（PBX・ホームテレホン）として使うには

PBX（構内交換機）やホームテレホンの内線電話機としてお使いになるときは、下記の内容をご覧ください。

親機・子機　外線に電話をかける

操作のしかた

1 親機：**受話器を取る**

子機：（通話）**を押す**

2 外線につなぐ番号を押す

- 一般的には「0」がよく使われています。設置するPBXによっては番号が異なることがあります。

3「ツー」という音が聞こえたら、相手の方の電話番号を押す

お知らせ

- PBX やホームテレホンの種類によっては、操作方法が異なることがあります。
- PBX やホームテレホンの種類によっては、回線種別自動設定で正しく選べないことがあります。このときは、手動で回線種別を設定してください。（☞22ページ）
- PBX（構内交換機）やホームテレホンに接続するときは、ナンバー・ディスプレイサービスをご利用になれません。
- PBXやホームテレホンに接続する場合は、ナンバー・ディスプレイの利用を解除してください。利用する設定になっていると、電話を受けられない場合があります。（☞75ページ）

■ 再ダイヤルや電話帳を使えるようにするには

外線への電話を再ダイヤルするときは、外線につなぐ番号と相手の方の電話番号の間に、発信音を待つ時間（ポーズ時間）を加えておく必要があります。
ポーズ時間は、外線につなぐ番号を押したあと、親機では（再ダイヤル/着信記録）、子機では（再ダイヤル/着信記録）を押して追加します。

- 1回押すと約4秒、2回目からは約2秒の間隔があきます。
- 次に同じ相手の方に電話をかけるときは、再ダイヤルが使えます。
- 短縮ダイヤルや電話帳に電話番号を登録するときは、外線につなぐ番号に続けて（再ダイヤル/着信記録）または（再ダイヤル/着信記録）を押し、ポーズ時間を加えてから電話番号を登録します。

  液晶画面上のポーズ時間の表示は、親機では［␣］、子機では［＿］となります。

迷惑電話にお断りメッセージを流す

セールスや勧誘などの迷惑電話を受けたとき、通話中に来客があったようにチャイムを鳴らし、電話を切りやすくすることができます（「チャイムでお断り（ドアホンの着信音を流す）」）。また、無言電話などには、通話中にお断りメッセージを流して電話を切ることができます（「メッセージでお断り（お断りメッセージを流す）」）。

- ナンバー・ディスプレイ（☞74ページ）を利用されているときは、電話が切れたあと、自動的にその番号を迷惑番号に登録し、以降の同じ番号からの着信をお断りします。「チャイムでお断り（ドアホンの着信音を流す）」のときは、迷惑番号として登録する・しないの設定を選ぶことができます（☞71ページ）。
- また、非通知や公衆電話／表示圏外からの着信だったときは、2時間だけ同じ種別の着信をお断りします（迷惑電話拒否機能）。

親機　チャイムでお断り（ドアホンの着信音を流す）

操作のしかた

1 お断りしたい相手先との通話中に
を押す

2 相手先にドアホンの擬似着信音が流れる

- 「来客ですので失礼します。」などと伝えると電話を切りやすくなります。

3 受話器を戻す

■ **まちがえて「チャイムでお断り」ボタンを押してしまったときは**
そのまま電話を切らずに通話してください。ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、電話を切ったあと、各種のお断りが設定されますので、登録された迷惑番号の消去（☞71ページ）や、お断り設定の解除（☞77、78ページ）をしてください。

親機　メッセージでお断り（お断りメッセージを流す）

操作のしかた

1 お断りしたい相手先との通話中に
を押す

2 受話器を戻す（相手先にはお断りメッセージが3回流れたあと、自動的に電話が切れる）

お断りメッセージ
「この電話は、お受けすることができません。」

- お断りメッセージが流れている間に受話器を置いても、お断り機能は働きます。
- お断りメッセージが流れている間に受話器を取る（受話器を取っているときは一度戻してから取る）と、お断りメッセージが中断され、相手先と通話できます。

■ **まちがえて「メッセージでお断り」ボタンを押してしまったときは**
お断りメッセージが流れている間に受話器を取る（受話器を取っているときは一度戻してから取る）と、お断りメッセージが中断され、相手先と通話できます。

子機　メッセージでお断り（お断りメッセージを流す）

操作のしかた

1 お断りしたい相手先との通話中に（内線/クリア 保留）を押す

- 通話が保留状態になります。

2 （機能）を押す

3 相手先にお断りメッセージが3回流れたあと、自動的に電話が切れる

お断りメッセージ
「この電話は、お受けすることができません。」

- お断りメッセージが流れている間に子機を充電器から取って通話ボタンを押すと、お断りメッセージが中断され、相手先と通話できます。

■ **まちがえてお断りの操作をしてしまったときは**
お断りメッセージが流れている間に充電器から取って（通話）を押すと、お断りメッセージが中断され、相手先と通話できます。

■ **子機で「チャイムでお断り」を利用したいときは**
子機で通話中に、親機で操作してください。

親機・子機 ナンバー・ディスプレイを利用しているときは

操作のしかた

「チャイムでお断り（ドアホンの着信音を流す）」または「メッセージでお断り（お断りメッセージを流す）」（☞70ページ）の操作をしたあと

自動的にお断りが設定される

- **相手先の番号が通知されていたときは**
  その番号が迷惑番号として登録されます。（最大30件）
- **非通知や公衆電話／表示圏外からの着信のときは**
  対応したお断り（☞76～77ページ）が2時間だけ設定されます。設定時間は変更できません。

■ **まちがえて相手先の番号が迷惑番号として登録されてしまったときは**
登録されてしまった迷惑番号を消去してください。

■ **まちがえて非通知や公衆電話／表示圏外のお断りが設定されてしまったときは**
非通知お断り、公衆電話／表示圏外のお断り設定を解除してください（☞77、78ページ）。

親機 番号登録の設定を変更する

「チャイムでお断り（ドアホンの着信音を流す）」の操作をして電話を切ったあと、自動的にその番号を迷惑番号として登録するかどうかを設定できます。

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 チャイムでお断り **の順に押す**

2 「登録する」に設定するときは

1 **を押す**

「登録しない」に設定するときは

消去 **を押す**

- はじめは「登録する」に設定されています。
- 電話をかけたときに「チャイムでお断り（ドアホンの着信音を流す）」の操作をした場合は、「登録する」に設定していても、迷惑番号の自動登録はされません。

親機 登録した迷惑番号を確認する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 9(早聞き) **の順に押す**

- 現在の登録件数が表示されます

2 #▼ **を押す**

0323456789
迷惑

- もっとも新しく登録した電話番号が表示されます。

3 *▲(トーン) **または** #▼ **を押して、登録されている電話番号を表示する**

*▲(トーン)：1件新しい電話番号が表示されます。
#▼：1件古い電話番号が表示されます。

親機 登録した迷惑番号を消去する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 **「登録した迷惑番号を確認するには」の操作１～２を行う**

2 *▲(トーン) **または** #▼ **を押して、消去したい電話番号を選ぶ**

3 消去 **を押す**

- 消去されます。

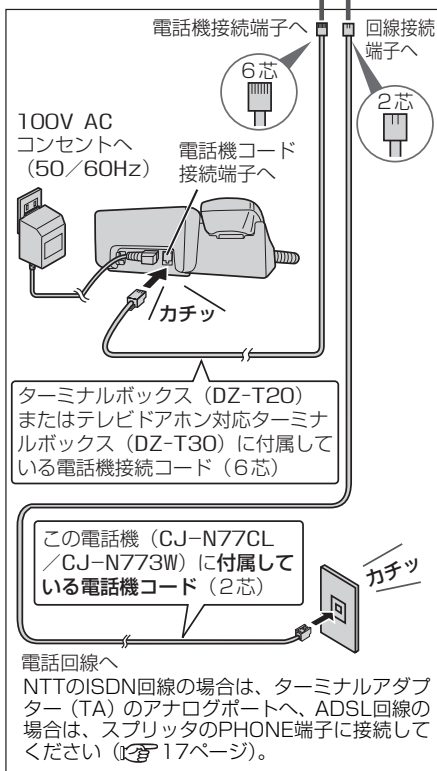
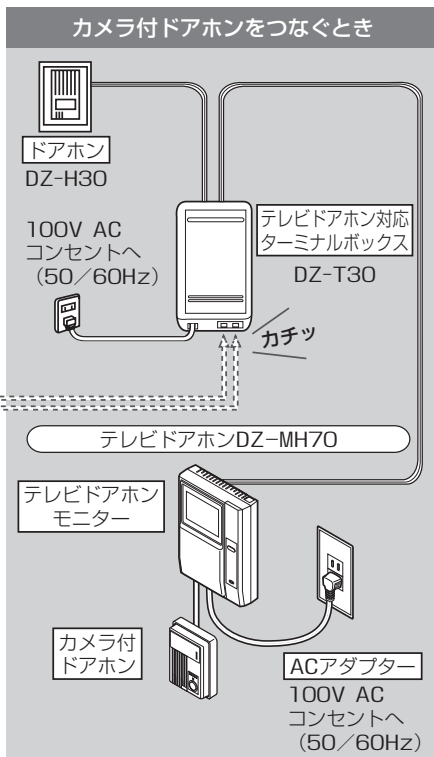
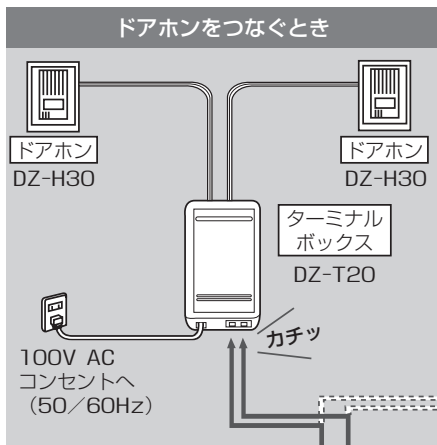
お知らせ

- お断りメッセージを中断し、相手先と通話したときは、お断りの自動設定はされません。

ドアホンとお話しするには（ドアホン応対）

別売のターミナルボックスとドアホン（テレビドアホンユニット）を取り付けると、ドアホン通話をすることができます。

●親機・子機のいずれでも、ドアホンを押された方とお話しすることができます。

親機 **接続のしかた**

お知らせ

- ●6芯コードは、必ず各々のターミナルボックスに付属のコードを使用してください。
  指定以外のコードを使用すると、故障の原因となります。
- ●カメラ付ドアホンは、テレビドアホン側から電力供給されます。
  なお、テレビドアホンの取付工事は、電気工事士の資格が必要ですので、取り付けの際は、販売店にご相談ください。
- ●ドアホンは2 台まで接続できます。
- ●テレビドアホンユニットを取り付けるときは、必ずテレビドアホン対応ターミナルボックス（DZ-T30）をお使いください。
- ●くわしい接続方法は、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- ●カメラ付ドアホンを２台接続することはできません。

ドアホンとお話しするには（ドアホン応対）

親機・子機　ドアホンとお話しする

操作のしかた

1 着信音が鳴ったら…

親機：

受話器を取る

子機：

 を押す

10秒以内にでなかったら

● 10 秒後に、もう一度ドアホンの着信音が鳴ります。そのままにしておくと、10 秒後にドアホンは切れます。

2 通話が終わったら…

親機：

受話器を戻す

子機：

 を押す

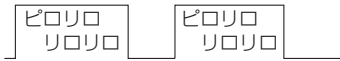
ドアホンの呼出音について

ドアホン1 とドアホン2 からの呼出音は鳴りかたが違います。

ドアホン１

ピロリロ リロリロ		ピロリロ リロリロ	

ドアホン２

ピロリロ		ピロリロ		ピロリロ	

お知らせ

● 親機または子機からドアホンを呼び出すことはできません。

● 留守録音に設定していても、ドアホンからの録音はできません。

● 子機に優先呼出が設定されていると、優先呼出を設定した子機のみ着信音が鳴り、ドアホンとのお話しができます。

■ **ドアホン通話中に電話がかかってくると**

次の操作で、ドアホンとのお話しをやめて、かかってきた電話にでることができます。

親機：

いったん受話器を本体に戻したあと、もう一度取り上げる。

子機：

 を押し、着信音が鳴ったら を押す。

■ **外の方との通話中にドアホンから呼び出しがあると**

20秒以内に次の操作で、外の方との通話を保留にして、ドアホンにでることができます。

●子機で外の方との通話中にドアホンから呼び出しがあると、親機にもドアホンからの着信音が鳴りますが、親機でドアホンにでることはできません。

1 内線/保留/停止（親機）または 内線/クリア 保留（子機）を押して、ドアホンにでる。

通話中の外の方には保留音が流れます。

2 外の方とのお話しに戻るには、内線/保留/停止（親機）または 内線/クリア 保留（子機）を2回押す。

■ **ドアホン通話中に他のドアホンから呼び出しがあると**

20 秒以内に次の操作で、通話中のドアホンとのお話しをやめて、他のドアホンにでることができます。

親機：

いったん受話器を本体に戻したあと、もう一度取り上げる。

子機：

 を押し、着信音が鳴ったら を押す。

また、次の操作で、通話中のドアホンから他のドアホンにでることができます。
ボタンを押すごとに、2台のドアホンの方と交互にお話しができます。

● ダイヤルボタンの1を押す→ドアホン1とのお話し
● ダイヤルボタンの2を押す→ドアホン2とのお話し

■ **内線通話中にドアホンから呼び出しがあると**

20秒以内に次の操作で、親機と子機との内線通話をやめて、ドアホンにでることができます。

親機：

いったん受話器を本体に戻したあと、もう一度取り上げる。

子機：

 を押し、着信音が鳴ったら を押す。

ナンバー・ディスプレイを使うには

本機は、NTT東日本、NTT西日本の ナンバー・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ に対応しています。

1 NTTと契約する（有料）
右記NTT窓口にお申し込みください。

2 ナンバー・ディスプレイの設定
→お買い上げ時に設定されています。※

3 NTTの工事終了後にサービスが利用できます。
工事日数については、右記NTT窓口にお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先

NTT窓口
TEL 116（通話料金無料）

受付時間	9：00 ～ 17:00（土・日・祝も受付）
定休日	12月29日～1月3日

※キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、87ページの設定を行ってください。

こんなことができます

ナンバー・ディスプレイを利用すると、電話番号の表示以外にも、以下の機能が使えます。

特定番号お断り（☞79ページ）
電話を受けたくない相手先の番号を登録しておくと、その番号からの着信があったとき、着信音を鳴らさずに留守応答する、またはお断りメッセージを流すことができます。

ナンバー留守録（☞81ページ）
留守録音したときに、日時だけでなく相手先の電話番号も記録します。用件が録音されなかった場合でも、日時と電話番号が記録されます。

着信記録（☞82ページ）
かかってきた電話の番号と日時を自動的に記録します。記録された番号にかけ直したり、親機の短縮ダイヤルや子機の電話帳に登録したりすることができます。

着信鳴り分け（☞84ページ）
着信の種類ごとに、着信音を変えることができます。

非通知お断り（☞78ページ）
番号非通知の着信に対して、こちらの着信音は鳴らさずに、お断りメッセージを流すことができます。

公衆電話／表示圏外お断り（☞76ページ）
公衆電話および表示圏外からの着信に対して、電話番号を入力するようにメッセージを流します。親機の短縮ダイヤルに登録されている番号が入力されると通常の着信になり、正しい番号が入力されなかった場合は、お断りメッセージを流したり、留守録音に切り替えたりすることができます。

迷惑電話お断り（☞71ページ）
いたずら電話などの迷惑電話を受けたとき、通話中にお断りメッセージを流して電話を切り、続けて自動的にその番号をお断り番号に登録したり、着信の種類に合わせたお断りを設定したりすることができます。

■ 他の電話機で短い間隔の着信音が鳴っているときの注意

- 他の電話機側の受話器を取り上げないでください。かけてきた方の電話番号などを表示することができなくなります。
- 他の電話機側の受話器を取り上げてもお話しはできません。もし、取り上げたときは、５秒以内に受話器を戻してください。
受話器を取り上げたままにしておくと、相手の方は「ツーツー」と話し中となってしまいます。

■ 他の電話機に留守番機能があるときの注意

- 他の電話機側の留守番機能を働かないようにしてください。
短い間隔の着信音で他の電話機が留守応答すると、かけてきた方の電話番号などを表示することができなくなります。

■ ファクシミリやホームテレホン、PBX（構内交換機）につないでいるときの注意

- 電話番号などを表示することができません。
ナンバー・ディスプレイを使って電話番号などを表示させたいときは、ファクシミリやホームテレホン、PBX（構内交換機）につながないでください。

電話がかかってきたときの表示について

着信情報	親機の表示	子機の表示
通常の着信 相手の方が番号を通知する方法でかけた場合。	0323456789	電話帳に登録されていない相手先の場合 0323456789 電話帳に登録されている相手先の場合 アカイ イチロウ
非通知 相手の方が番号を通知しない方法でかけた場合。	----- P ----	ーヒツウチー
公衆電話 相手の方が公衆電話を使ってかけた場合。 公衆電話からでも184をつけてダイヤルされたときは、非通知の表示になります。	----- C ----	ーコウシュウデ ンワー
表示圏外 相手の方が番号通知ができない地域や回線（国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話、アナログ式携帯電話など）からかけた場合。	----- O ---- ----- S ----	ーヒョウジ ケンガ イー
受信エラー 相手の方の電話番号の情報が正しく受信できなかった場合。	----- E ----	ージ ュシンエラーー
通話中の表示 通話中は、通話時間のだいたいの目安を表示します。	0′30	0:30

親機 ナンバー・ディスプレイの利用をやめるときは

はじめは、利用する設定になっています。

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1   **の順に押す**

2 **を押す**

サービスを利用する設定にするときは

- いったん利用をやめたあと、再度お使いになるときは、(1) を押してください。

3 **を押す**

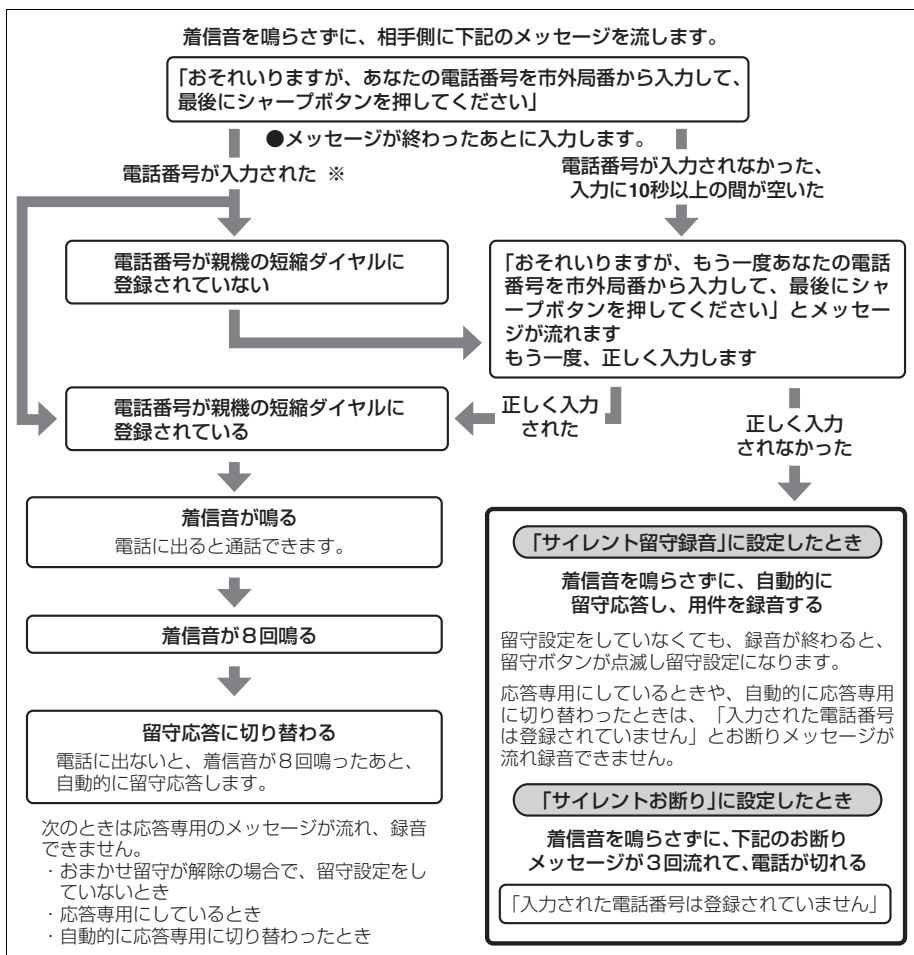
お知らせ

- 番号通知ができない地域、または回線については、最寄りのNTT にお問い合わせください。
- 親機と子機で内線通話中や、ドアホン通話中に電話がかかってきたときは、着信表示されません。
- 子機の電話帳に登録されている相手の名前を表示させるときは、電話番号を市外局番から登録しておかないと表示されません。
- この電話機と他の電話機を並列に接続すると、ナンバー・ディスプレイが正しく働かなくなります。一方の電話機のサービス利用を止めてください。
- 接続されている電話機によっては、かけてきた相手の方の電話番号が正確に表示されないことがあります。
- ナンバー・ディスプレイは、NTT の他のサービスと併用できない場合があります。
くわしくはNTT にお問い合わせください。
- ISDN 回線のターミナルアダプターのアナログポートにつなぐと、ナンバー・ディスプレイが使用できない場合があります。

公衆電話や表示圏外からの電話をお断りするには

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

公衆電話、または番号通知ができない地域や回線から電話をかけてきた方に対して、電話番号を入力するようにお知らせします。
入力された番号が、親機の短縮ダイヤルに登録されていると、通常の着信になります。正しい番号が入力されなかった場合は、こちらの着信音は鳴らさずに、お断りメッセージを流したり、留守録音に切り替えたりすることができます。

電話がかかってくると

※入力された番号が特定番号お断りに登録されていて、お断りが設定されているときは、特定番号お断りの動作になります。
また、リモート操作の暗証番号を登録しているときは、電話番号の代わりに暗証番号を入力して操作することもできます（動作は変わりません）。

公衆電話や表示圏外からの電話をお断りするには

はじめは、解除されています。

親機 公衆電話お断りを設定/解除する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 ⑥ **の順に押す**

2 「サイレント留守録音」に設定するときは

① **を押す**

「サイレントお断り」に設定するときは

② **を押す**

設定しているお断りを解除するときは

⓪ **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**

親機 表示圏外お断りを設定/解除する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 ⑦ **の順に押す**

2 「サイレント留守録音」に設定するときは

① **を押す**

「サイレントお断り」に設定するときは

② **を押す**

設定しているお断りを解除するときは

⓪ **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**

お知らせ

- 暗証番号を登録しているとき（☞60ページ）は、電話番号を入力するかわりに暗証番号を入力すると、公衆電話からの電話でも着信音を鳴らすことができます。
  また、留守応答のメッセージが流れているときに # →暗証番号→ # と押すと、リモート操作することができます。（☞60～62ページ）
- 着信音をメロディに設定しているときは、設定したメロディで鳴ります。また、着信鳴り分けの設定で「公衆電話からの電話」または「表示圏外からの電話」に設定されているときは、それぞれ着信鳴り分けで設定した着信音が鳴ります。
  着信記録には、“-----C-----”（公衆電話）または“-----O-----”、“-----S-----”（表示圏外）で記録されます。
- 自分の声で応答メッセージを登録しているときは、そのメッセージが流れます。
- ナンバー・ディスプレイのサービスを利用する設定になっていないと、公衆電話／表示圏外お断りは設定できません。（☞75ページ）
- 「サイレント留守録音」または「サイレントお断り」の設定にすると、応答中のメッセージや相手の方の声はスピーカーから聞こえません。
- 「サイレント留守録音」の設定時に次のような状態になると、用件録音されずにお断りまたは応答専用メッセージを流します。
  ・留守設定を応答専用にしているとき
  ・録音残り時間がないとき
  ・録音件数が50件録音されているとき
- 公衆電話または表示圏外お断りを設定すると、公衆電話または表示圏外からの電話はトールセーバーが働かなくなります。（☞56ページ）

番号を通知しない電話をお断りするには（非通知お断り）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

番号を通知しないで電話をかけてきた方に対して、どの電話機も着信音を鳴らさずに留守応答、またはお断りメッセージを流すことができます。
はじめは、解除されています。

電話がかかってくると

相手の方が非通知（「184をダイヤル」または「回線ごと非通知」）で電話をかけてきた場合…

「サイレント留守録音」に設定しているとき

どの電話機の着信音も鳴らさずに、自動的に留守応答し、用件を録音します。

- 留守設定をしていなくても、録音が終わると、留守ボタンが点滅し留守設定になります。
- 次のようなときは、留守設定が自動的に応答専用に切り替わり、録音はできません。
  - ・録音時間が残っていないとき
  - ・録音件数が50件録音されているとき

「サイレントお断り」に設定しているとき

どの電話機の着信音も鳴らさずに、下記のメッセージが3回流れて、電話が切れます。

お断りメッセージ

おそれいりますが電話番号の前に186を付けてダイヤルするなど、番号を通知しておかけ直しください。

親機 かんたんに「サイレントお断り」に設定する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1

を押す

- ディスプレイ上に お断り が点灯します。
- もう一度押すと解除されます（お断り がディスプレイから消えます）。

親機 くわしく設定/解除する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録

③ **の順に押す**

2 「サイレント留守録音」に設定するときは

① **を押す**

「サイレントお断り」に設定するときは

②（再生） **を押す**

設定しているお断りを解除するときは

⓪（消去） **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイのサービスを利用する設定になっていないと、非通知お断りは設定できません。（☞75ページ）
- 「サイレント留守録音」または「サイレントお断り」の設定にすると、応答中のメッセージや相手の方の声はスピーカーから聞こえません。
- 「サイレント留守録音」の設定時、次のような状態になると、非通知お断りは働きません。（親機だけの着信になり、着信音は鳴りません。）
  - ・留守設定を応答専用にしているとき
  - ・録音残り時間がないとき
  - ・録音件数が50件録音されているとき

特定番号の電話をお断りするには（特定番号お断り）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

特定番号を登録（最大30件）しておくと、その特定番号からかかってきた電話に対して、どの電話機も鳴らさずに留守応答、またはお断りメッセージを流すことができます。
はじめは、解除されています。

電話がかかってくると

「サイレント留守録音」に設定しているとき

どの電話機の着信音も鳴らさずに、自動的に留守応答し、用件を録音します。

- 留守設定をしていなくても、録音が終わると、留守ボタンが点滅し留守設定になります。
- 次のようなときは、留守設定が自動的に応答専用に切り替わり、録音はできません。
  - ・録音時間が残っていないとき
  - ・録音件数が50件録音されているとき

「サイレントお断り」に設定しているとき

どの電話機の着信音も鳴らさずに、下記のメッセージが3回流れて、電話が切れます。

お断りメッセージ

この電話はお受けすることができません。

- 応答中のメッセージや相手の方の声は、スピーカーから聞こえません。

親機　機能を設定/解除する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録　再ダイヤル/着信記録　1 **の順に押す**

2 「サイレント留守録音」に設定するときは

5 **を押す**

「サイレントお断り」に設定するときは

6 **を押す**

設定しているお断りを解除するときは

0（消去） **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**

■ **着信記録の電話番号を特定番号に登録するには**

「特定番号を登録する」の操作2で 再ダイヤル/着信記録 を押し、＊（トーン） または ＃ で登録したい電話番号を選びます。

登録したい電話番号が表示されたら、キャッチ/登録 を押します。

親機　特定番号を登録する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録　再ダイヤル/着信記録　2（再生） **の順に押す**

[表示：□□]

- 現在の登録件数が表示されます。

2 **電話番号を市外局番から入力する**

- すでに 30 件登録されているときは「ピピピピ」と鳴り、登録できません。

3 キャッチ/登録 **を押す**

- すでに登録されている電話番号を再度登録しようとすると「ピピピピ」と鳴り、登録できません。
- 続けて他の電話番号を登録するときは、操作1からくり返します。

親機 登録した特定番号を確認する／消去する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 再生(2) **の順に押す**

● 現在の登録件数が表示されます

2 (#▼) **を押す**

0323456789

● もっとも新しく登録した電話番号が表示されます。

3 トーン(*▲) **または** (#▼) **を押して、電話番号を確認する**

トーン(*▲)：1件新しい電話番号が表示されます。

(#▼)：1件古い電話番号が表示されます。

4 **消去するときは** 消去(□) **を押す**

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイのサービスを利用する設定になっていないと、特定番号お断りは設定できません。（☞75ページ）
- 上記の設定をしても、特定番号に登録していない方から電話がかかってきたときは、親機と子機の両方で着信音が鳴ります。
- 留守設定をしていなくても特定番号お断りは働きます。ただし、特定番号お断りで「サイレント留守録音」を選んだ場合、次のようなときは特定番号お断りは働きません。（親機だけの着信になりますが、着信音は鳴りません。）
  - ・留守設定を応答専用にしているとき
  - ・録音残り時間がないとき
  - ・録音件数が50件録音されているとき

ナンバー留守録を使うには

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

留守録音したときに、日時だけでなく相手先の電話番号も記録します。留守応答する前や、応答メッセージが流れている間に電話が切れても、日時と電話番号を記録します。
日時と電話番号は、用件の再生時に確認できます。

親機 ナンバー留守録を設定/解除する

はじめは、「留守設定しているときのみナンバー留守録をする」設定になっています。

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 再ダイヤル/着信記録 5 **の順に押す**

2「留守設定しているときのみナンバー留守録をする」に設定するときは

1 **を押す**

「いつもナンバー留守録する」に設定するときは

2 **を押す**

ナンバー留守録を解除するときは

0 **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**

親機 再生内容の設定を変える

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 # 8 **の順に押す**

2「日時」に設定するときは

0 **を押す**

「番号＋日時」に設定するときは

1 **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**

再生したとき、次の内容が聞こえます

ナンバー留守録で録音された内容は、以下のように再生されます。
再生内容は、「番号＋日時」および「日時」のどちらかに設定できます。はじめは、「番号＋日時」に設定されています。

用件が録音されたとき

設定	再生される内容
「番号＋日時」に設定	「用件」→「相手の方の電話番号」→「録音日付・時刻」
「日時」に設定	「用件」→「録音日付・時刻」

用件が録音されなかったとき

設定	再生される内容
「番号＋日時」に設定	「相手の方の電話番号」→「録音日付・時刻」
「日時」に設定	

お知らせ

- 応答専用（☞56ページ）に設定していてもナンバー留守録はできます。
- 次のときはナンバー留守録は働きません。
  - ・録音件数が50件のとき
  - ・録音残り時間がないとき
- 「いつもナンバー留守録をする」設定にしていると、おまかせ留守を解除していても、電話がかかってくると、ナンバー留守録したあと自動的に留守設定になります。
- 「非通知お断り」、「公衆電話／表示圏外お断り」、「特定番号お断り」の対象電話からかかってきた場合は、ナンバー留守録は働きません。
- 「非通知」「公衆電話」「表示圏外」からの電話および「受信エラー」のときは、それぞれ「非通知です」「公衆電話です」「表示圏外です」「受信エラーです」と聞こえます。

着信記録を使うには

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

電話がかかってくると、相手の方の電話番号や着信した日時などが最大20件、１件あたり16ケタまで自動的に記録されます。（着信記録）
また、かけてきた相手の方に電話をかけ直すこともできます。

親機　着信記録を確認する／かけ直す

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 再ダイヤル/着信記録 を2回押す

0323456789 着信記録

●一番新しい着信記録が表示され、着信日時「○月○日午前（または午後）○時○分です」が聞こえます。

2 ＊▲ または ＃▼ で確認する

＊▲：1件新しい着信記録が表示されます。

＃▼：1件古い着信記録が表示されます。

●「ピピピピ」と鳴ったときは、現在表示しているものより新しい（または古い）着信記録がありません。

3 受話器を取る

●表示されている電話番号にダイヤルされます。
●オンフック／発信ボタンを押すと、オンフックで発信ができます。

■ **操作を止めるには**

内線/保留/停止 を押します。

■ **親機の着信記録をすべて消すには**

① キャッチ/登録 を押す
② 再ダイヤル/着信記録 を２回押す
③ キャッチ/登録 を押す

子機　着信記録を確認する／かけ直す

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 再ダイヤル/着信記録 を2回押して、着信記録を表示する

ｳｴﾀﾞ ﾐｷｵ

●一番新しい着信記録が表示されます。
●電話帳に登録されている方のときは、名前が表示されます。

2 ▲▼ で確認する

▲：1件新しい着信記録が表示されます。

▼：1件古い着信記録が表示されます。

●名前や電話番号が表示されているときに ▶ を押すと、着信日時が表示されます。

ｳｴﾀﾞ ﾐｷｵ ↔ 3月 9日 10:03

3 通話 を押す

●表示されている電話番号または名前にダイヤルされます。

■ **操作を止めるには**

切 を押します。

■ **子機の着信記録をすべて消すには**

① 機能 を押し、▲▼ で「チャクシンキロククリア」を選ぶ
② 機能 を２回押す

お知らせ

● 公衆電話や表示圏外からの着信、非通知の着信があったときは、「-----C-----」や「コウシュウデンワ」などの着信記録が残ります。これらに電話をかけることはできません。
● 着信記録が20件記録されているときに電話がかかってくると、一番古い着信記録が自動的に消えます。
● 親機の時計を合わせておかないと、「１月１日午前０時０分」が記録されます。
● CJ-N773W ご利用時、または子機増設時に「優先呼出」を設定されていると、設定されている子機以外の子機には着信記録が記録されないことがあります。
● 内線通話中やドアホン通話中にかかってきた電話の着信記録は残りません。
● 親機では、かけ直したい相手の方の着信記録を選んだあとで、「184」または「186」などをダイヤルすると、電話番号の前に「184」または「186」などをつけて発信することができます。
● 親機や子機の着信記録を１件ずつ消すことはできません。
●「非通知お断り」、「特定番号お断り」、「公衆電話または表示圏外お断り」でお断りされ、呼び出されなかった電話は、子機の着信記録に残りません。

着信記録から相手の方の電話番号を呼び出し、親機の短縮ダイヤルや子機の電話帳に登録することができます。

親機 短縮ダイヤルに登録する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 再ダイヤル/着信記録 を2回押す

● 一番新しい着信記録が表示されます。

2 ＊ または ＃ を押して、登録したい着信記録を選ぶ

3 キャッチ/登録 短縮 の順に押す

●「-----P-----」などの、電話番号のない着信記録は登録できません。

4 短縮ダイヤルを登録したいボタン（1 ～ 0）を1つ押す

● ＊ や ＃ は使えません。

5 キャッチ/登録 を押す

● 続けて別の番号を登録するときは、操作1からくり返します。

■ **途中で登録を止めるには**

内線/保留/停止 を押します。

子機 電話帳に登録する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 再ダイヤル/着信記録 を2回押して、着信記録を表示する

● 一番新しい着信記録が表示されます。

2 で、登録したい着信記録を選ぶ

3 機能 を押す

ナマエ?

●「ヒツウチ」などの、電話番号のない着信記録は登録できません。

4 名前を入力する（最大12文字）

● 文字の入力方法は、38～39ページをごらんください。
● 名前を入力しないときは、操作5に進みます。

5 機能 を押す

ノコリ 95

●「ピー」と鳴って残りの登録可能な件数が表示され、待受画面に戻ります。
● 続けて別の番号を登録するときは、操作1からくり返します。

■ **途中で登録を止めるには**

切 を押します。

お知らせ

● 登録中に電話がかかってくると、登録は中止されます。はじめからやり直してください。
● キャッチホン･ディスプレイで受けた電話番号も着信記録に残ります。

着信の種類に合わせて着信音を変えるには（着信鳴り分け）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

電話がかかってきたときに、「非通知の電話」、「公衆電話からの電話」、「表示圏外からの電話」の着信の種類に合わせて着信音を変えることができます。
また、親機は短縮ダイヤル、子機は電話帳に登録されている方からかかってきたときの呼出音も変えることができます。

親機　鳴り分けを設定する

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録　再ダイヤル/着信記録　④ **の順に押す**

2 鳴り分けを設定したい着信の種類を選ぶ

①：非通知の電話
②（再生）：公衆電話からの電話
③：表示圏外からの電話
④：短縮ダイヤルに登録されている方からの電話

3 ＃▾ **を押して着信音を選ぶ**

- 現在設定されている着信音が鳴り、押すたびに次の着信音が鳴ります。
- 着信音の種類は、「（親機）着信音を変える」（☞49ページ）と同じです。
  「ピピッ」と鳴るところは、「着信鳴り分け解除」の項目です。
- 着信音の種類は表示されません。

4 キャッチ/登録 **を押す**

- 親機の鳴り分けが設定されます。
- 続けて他の鳴り分けを設定するときは、操作1からくり返します。

■ 途中で操作を止めるには

内線/保留/停止 を押します。

■ 親機の鳴り分けを解除するときは

操作のしかた の操作3で、「ピピッ」と鳴るまで、＃▾ を押します。

鳴り分けを解除すると、「（親機）着信音を変える」（☞49ページ）で設定された着信音の種類で鳴るようになります。

子機　鳴り分けを設定する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態（待受画面）で…

1 機能 **を押して** ◇ **で「チャクシンナリワケ」を選ぶ**

チャクシンナリワケ

2 機能 **を押して** ◇ **で鳴り分けを設定したい着信の種類を選ぶ**

デンワチョウ：電話帳に登録されている方からの電話
ヒツウチ：非通知の電話
コウシュウデンワ：公衆電話からの電話
ヒョウジケンガイ：表示圏外からの電話

3 機能 **を押して** ◇ **で着信音を選ぶ**

▲▼：ネイロセンタク

- 現在設定されている呼出音が鳴り、選ぶたびに次の着信音が鳴ります。
- 着信音の種類は、「（子機）着信音を変える」（☞49ページ）と同じです。
  「ピピッ」と鳴るところは、「着信鳴り分け解除」の項目です。
- 着信音の種類は表示されません。

4 機能 **を押す**

- 「ピー」と鳴って子機の鳴り分けが設定され、待受画面に戻ります。
- 続けて他の鳴り分けを設定するときは、操作1からくり返します。

■ 途中で操作を止めるには

切 を押します。

■ 子機の鳴り分けを解除するときは

操作のしかた の操作３で「ピピッ」と鳴るまで、◇ で選び、機能 を押す。

鳴り分けを解除すると、「（子機）着信音を変える」（☞49ページ）で設定された着信音の種類で鳴るようになります。

留守録音された相手の方にかけ直すには

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。

留守用件を録音すると同時に、かけてきた相手の方の電話番号が記録されます。用件の再生中に電話番号の確認ができ、簡単な操作で相手の方に電話をかけ直すことができます。

親機　相手の方にかけ直す

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1

を押す

- 録音されている用件が再生されます。

2 用件を再生中に、

を押す

0323456789

- かけてきた相手の方の電話番号が表示されます。
- 再生が終わると、自動的に次の用件が再生され、相手の方の電話番号が表示されます。
- もう一度、再ダイヤル／着信記録ボタンを押すと、通常の用件再生中の表示に戻ります。
- 通話録音の再生のときは、何も表示されません。

3 受話器を取る

- 用件の再生が止まり、相手の方の電話番号へダイヤルされます。
- 受話器を取るかわりに、オンフック／発信ボタンを押すと、オンフックダイヤルができます。

ナンバー・ディスプレイ

お知らせ

- 再生時に「-----P-----」（非通知）、「-----C-----」（公衆電話）、「-----O-----」「-----S-----」（表示圏外）、「-----E-----」（受信エラー）が表示される用件にかけ直すことはできません。

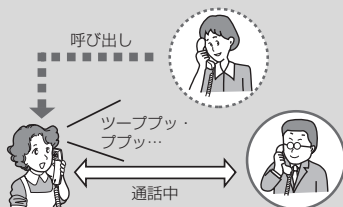
キャッチホンを使うには

キャッチホンのご契約が必要です。

キャッチホンとは、相手の方と通話中に、他の方から割り込みで電話がかかってくると、信号音を鳴らしてお知らせするサービスです。
ご利用には、NTTとの契約が必要です。くわしくは、局番なしの「116番」、またはお近くのNTT支店・営業所までお問い合わせください。

親機・子機 キャッチホンを受けるとき

操作のしかた

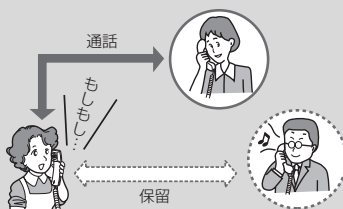
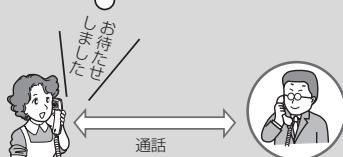
1 通話中に、他の方からの電話がかかってくると…
キャッチホンの信号音が鳴る

2 もとの通話を保留にして、かかってきた電話を受けるには…

親機の キャッチ/登録 **または**

子機の カナ/キャッチ **を押す**

● 保留中の方には、保留メロディが流れます。

3 もとの通話に戻すときは…

親機の キャッチ/登録 **または**

子機の カナ/キャッチ **を押す**

親機 キャッチホンを利用していても通話の切り換えができないときは

下記の操作でフッキング時間を変えてみてください。
はじめは、「0.8 秒」になっています。

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 **の順に押す**

2 「0.4秒」に設定するときは
① **を押す**
「0.6秒」に設定するときは
② **を押す**
「0.8秒」に設定するときは
③ **を押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**

● 子機でカナ／キャッチボタンを押したときのフッキング時間も親機で設定した時間と同じになります。

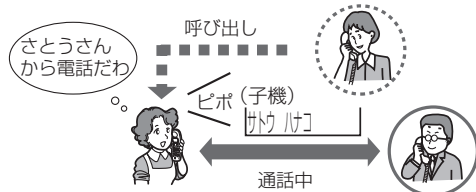
お知らせ

● キャッチホンを受けると通話時間が正しくお知らせできないことがあります。
● キャッチ/登録ボタン（親機）またはカナ／キャッチボタン（子機）を押すと、フックスイッチをすばやく“ポン”と押すこと（フッキング）と同じ働きになります。
キャッチ/登録ボタン（親機）またはカナ／キャッチボタン（子機）を使えば、誤って電話を切ってしまうことがありません。
● キャッチホンを利用するとき以外にキャッチ／登録ボタン（親機）またはカナ／キャッチボタン（子機）を押すと、通話が切れてしまいますので、ご注意ください。
● キャッチホンを受けたときは、おことわり設定（非通知、公衆電話、表示圏外、特定番号）は働きません。

キャッチホン・ディスプレイを使うには

キャッチホン・ディスプレイのご契約が必要です。

キャッチホン・ディスプレイとは、相手の方と通話中に他の方から割り込みで電話がかかってきたとき、他の方の電話番号などを液晶画面に表示させるサービスです。
ご利用には、NTTとの契約が必要です。くわしくは、局番なしの「116番」、またはお近くのNTT支店・営業所までお問い合わせください。
子機では電話帳に登録されている方からの割り込みがあった場合は、名前が表示されます。
割り込んできた方の名前や電話番号を確認して、通話を切り替えることができます。

通話中に、他の方からの電話がかかってくると、割り込んで電話をかけてきた方の電話番号や名前を確認して電話にでることができます。

キャッチホン・ディスプレイを利用するためには、NTTへ申し込みを行ったあと、この電話機で利用の設定を行います。

親機 サービスを利用する設定にするとき

はじめは、サービスを利用しない設定になっています。

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1   **の順に押す**

2 (8) **を押す**

3 (1) **を押す**

● サービスの利用をやめるときは、(消去) を押します。

4 (キャッチ/登録) **を押す**

親機・子機 キャッチホンを受けるとき

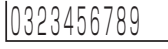
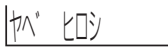
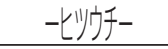
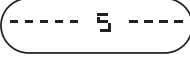
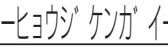
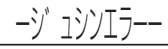
操作のしかた

1 通話中に、他の方から電話がかかってくると…
キャッチホンの信号音が鳴り、液晶画面に電話番号または名前が表示される

2 もとの通話を保留にして、かかってきた電話を受けるには…

親機の (キャッチ/登録) または
子機の (カナ/キャッチ) を押す

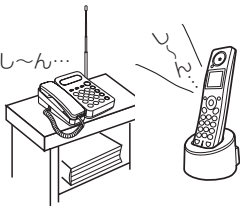
● 保留中の方には、保留メロディが流れます。

3 もとの通話に戻すときは…

親機の (キャッチ/登録) または
子機の (カナ/キャッチ) を押す

お知らせ

- NTTへのお申し込み後は、必ずサービスを利用する設定にしておいてください。
  申し込み後、利用する設定にしておかないと、電話がかかってきたとき「ピポピュー」と聞こえ、電話番号などが表示されません。
- キャッチホン・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。くわしくはNTT にお問い合わせください。
- キャッチホンⅡで割り込み音の回数を「0」に設定すると、キャッチホン・ディスプレイは動作しません。
- ファクシミリや PBX（構内交換機）に接続したり、ホームテレホンの内線電話機としてお使いになるときは、キャッチホン・ディスプレイが使えない場合があります。
- 相手の方が電話を保留したときなど、相手の方の保留音によっては、通話が途切れることがあります。
- ISDN回線をご利用のときは、INSナンバー・ディスプレイ契約と、ナンバー・ディスプレイおよびキャッチホン・ディスプレイにも対応しているアナログポートを持つターミナルアダプターが必要です。
- キャッチホン・ディスプレイで受けた電話番号は、着信記録に残ります。
- キャッチホンを利用するとき以外にキャッチ／登録ボタン（親機）またはカナ／キャッチボタン（子機）を押すと通話が切れてしまいますので、ご注意ください。

他の方から割り込みで電話がかかってきたときの表示について

着信情報	親機の表示	子機の表示
通常の着信 相手の方が番号を通知する方法でかけた場合。	0323456789	電話帳に登録されていない相手先の場合 0323456789 電話帳に登録されている相手先の場合 ヤベ ヒロシ
非通知 相手の方が番号を通知しない方法でかけた場合。	----- P ----	ーヒツウチー
公衆電話 相手の方が公衆電話を使ってかけた場合。 公衆電話からでも184をつけてダイヤルされたときは、非通知の表示になります。	----- C ----	ーコウシュウデンワー
表示圏外 相手の方が番号通知ができない地域や回線（国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話、アナログ式携帯電話など）からかけた場合。	----- O ---- ----- S ----	ーヒョウジケンガイー
受信エラー 相手の方の電話番号の情報が正しく受信できなかった場合。	----- E ----	ージュシンエラーー

お知らせ

- 番号通知ができない地域、または回線については、最寄りのNTT にお問い合わせください。
- 保留中、通話録音中や留守応答中に電話がかかってきたときは、電話番号を受信できません。
- 次のようなときは、電話番号を受信できない場合があります。
  - ・大きな声で通話しているとき
  - ・周囲が騒がしいとき
  - ・本電話機から NTT の交換機まで距離が離れすぎているとき
- 通話中に音声を「ピポ」という割込音と誤認識して数秒間無音状態になることがありますが、故障ではありません。

こんなときは

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。
それでも具合の悪いときは、100ページ「保証とアフターサービス」をごらんのうえ修理を依頼してください。

電話機能

症　　状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
電話がかけられない	親機／子機共通 ● 親機の受話器コードと電話機コードは、確実に差し込んでいますか。 ● 回線種別は正しく合っていますか。 ● 回線種別を変更契約されていませんか。（回線種別を合わせてください。） ● 電話機を移動して別の電話回線へつなぎ変えていませんか。 ● ISDN 回線をご利用の場合、ターミナルアダプタの接続方法や設定は正しいですか。 ● ADSL回線をご利用の場合、スプリッタの接続方法は正しいですか。 ● 親機または子機、他の子機が使用中ではありませんか。 親機 ● 子機が使用中ではありませんか。（子機表示） 子機 ● 親機のAC アダプターがはずれていませんか。 ● 充電池のコネクターがはずれていませんか（子機のディスプレイが点滅します）。 ● 充電池の容量が少なくなっていませんか。 ● 親機から離れすぎていませんか。 ● 電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか。 ● 停電中ではありませんか。	 20 22 22 96 18、19 18、19 28、30 14 20 23 24 25 25 93
フリーダイヤル、天気予報や、184/186を付けて電話をかけられない	● ADSL、ISDNやIP電話などを使用しているときは、ご契約の回線種別に合わせて、電話機の設定を手動で行ってください。	22
着信音が鳴らない	親機 ● 子機に「優先呼出」が設定されていませんか。 ● 着信音量の設定が「切」になっていませんか。 子機 ● 親機のACアダプターがはずれていませんか。 ● 充電池のコネクターがはずれていませんか。 ● 充電池の容量が少なくなっていませんか。 ● 親機から離れすぎていませんか。 ● 着信音量の設定が「切」になっていませんか。 ● 電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか。 ● 他の子機に「優先呼出」が設定されていませんか。 ● 携帯電話の充電器が近くにありませんか。	 58 47 20 23 24 25 48 25 58 25
親機または子機が呼び出せない	● 親機のACアダプターがはずれていませんか。 ● 子機の充電池のコネクターがはずれていませんか。 ● 子機の充電池の容量が少なくなっていませんか。 ● 親機または子機が離れすぎていませんか。 ● 親機のアンテナを伸ばしていなかったり、倒したりしていませんか。 ● 電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか。 ● 親機または子機、他の子機が使用中ではありませんか。 ● 停電中ではありませんか。	20 23 24 25 21 25 28、30 93
子機を充電器に置いても切ボタン（ランプ）がつかない	● 充電器の電源コードがコンセントからはずれていませんか。 ● 子機を充電器に正しく置いていますか。 ● 停電中ではありませんか。	23 23 93

電話機能

症　　状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
親機のスピーカーの声が聞こえにくい	●スピーカー音量の設定が「小」になっていませんか。 スピーカー音量を大きくしてください。	47
子機が「ピピピピ」と鳴って、通話ボタンが点滅している	●子機を落としたり、強い衝撃を加えませんでしたか。 このような現象が起きたときは、通話ボタンを押して、電話をかけてみてください。	—
自分の声や相手の方の声が大きく聞こえて話しづらい／受話器を持ち上げると「ピーピー」と鳴る	●ISDN 回線のターミナルアダプターに接続したり、ADSLをご利用になっていませんか。 親機の回線調整の設定を「小さくする」にしてください。	68

留守番機能

症　　状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
留守ボタンを押しても留守設定できない	●録音できる時間（最大約10分）がなかったり、録音件数が50件になっていませんか。 不要になった用件を消してください。 ●停電中ではありませんか。	51 54 93
用件を録音できない おまかせ留守が働かない	●録音できる時間（最大約10分）がなかったり、録音件数が50件になっていませんか。 不要になった用件を消してください。 ●応答専用になっていませんか。 留守録音に設定してください。	51 54 56
知らない間に留守番に設定されている	●次の設定をしていた場合、設定条件によっては、電話がかかってきて応答し録音が終わると、留守設定になります。 ・おまかせ留守録音 ・「非通知お断り」「公衆電話お断り」「表示圏外お断り」「特定番号お断り」の「サイレント留守録音」設定 ・ナンバー留守録設定	 57 77 ～79 81

外出先からの操作

症　　状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
リモート操作ができない	●プッシュホンまたはトーン信号を出せる電話機を使っていますか。 プッシュホンまたはトーン信号を出せる電話機を使ってください。 ●暗証番号は登録していますか。 暗証番号を登録してください。 ●暗証番号をまちがえていませんか。	61 60 61

ナンバー・ディスプレイ

症　　状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
相手の方の電話番号が表示されない	● NTTの「ナンバー・ディスプレイ」サービスに契約していますか。 サービスに契約してください。 ● この電話機のナンバー・ディスプレイの設定を「サービスを利用しない」にしていませんか。 「サービスを利用する」に設定してください。 ● ファクシミリやホームテレホン、PBX（構内交換機）につないでいませんか。 ファクシミリやホームテレホン、PBX につながないでください。	74 75 69
相手の方の電話機にこちらの番号が表示されない	● 発信者の電話番号を、通常で通知するご契約になっていますか？ 通常非通知でご契約の場合で、番号を通知するときは186を付けてダイヤルします。	―
着信音が鳴らない	● 次の設定がされていませんか。 「迷惑電話お断り」「公衆電話／表示圏外お断り」「非通知お断り」「特定番号お断り」 設定が必要でない場合は、解除してください。	70～71 76～79
電話が受けられない	●「ナンバー・ディスプレイ」サービスの開始後、この電話機の設定を「サービスを利用しない」にしていると、電話がかかってきたとき、はじめに短い着信音が５～６回鳴ります。（このとき、電話にでると切れてしまいます。） このあと、通常の着信音が鳴ります。 サービスの開始後は、「サービスを利用する」に設定してください。	74、75
ナンバー留守録されない	● 設定が「解除」になっていませんか。 ナンバー留守録を設定してください。 ●「迷惑電話お断り」「公衆電話／表示圏外お断り」「非通知お断り」「特定番号お断り」の対象電話からかかってきた場合は、ナンバー留守録が働きません。 設定が必要でない場合は、解除してください。	81 70～71 76～79
着信鳴り分けしない	● 通常着信音と同じ音色に設定していませんか。 着信音を変えてください。	84

キャッチホン・ディスプレイ

症　　状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
相手の方の電話番号が表示されない	● NTTの「キャッチホン・ディスプレイ」サービスに契約していますか。 サービスに契約してください。 ●「キャッチホン・ディスプレイ」の契約以外に「ナンバー・ディスプレイ」の契約と「キャッチホン、キャッチホンⅡ、マジックボックス、ボイスワープⅡ、話中転送」サービスの内、いずれかの契約が必要です。 ● この電話機のキャッチホン･ディスプレイの設定をしていますか。 「サービスを利用する」の設定にしてください。 ● ファクシミリやホームテレホン、PBX（構内交換機）につないでいませんか。 ファクシミリやホームテレホン、PBXにつながないでください。	87 87 87 69、87

こんな音が聞こえたとき

親機	こんな音が聞こえたとき		
	音の種類	こんなときに鳴ります	音の意味は
登録操作をしているとき	「ピピピピ」	登録できないボタンを押しているときや登録できるケタ数より多くボタンを押したとき	操作がまちがっています。 操作をやり直してください。
		登録中に1分（時計を合わせるときは2分）以上時間をあけたとき	操作をやり直してください。
子機を呼び出すとき	「ピピピピ」	子機の充電池の容量が少なくなっているとき	子機を充電してください。
		電気雑音の発生しやすい所で使用しているとき	電気雑音の発生しやすい所から離して使ってください。
		親機と子機が離れすぎているとき	子機を使用範囲に戻してください。

子機	こんな音が聞こえたとき		
	音の種類	こんなときに鳴ります	音の意味は
通話中	「ピッピッピッ…」	充電池の容量が少なくなったとき	約１分後に電話は切れますので、通話を止めて充電器に戻してください。
	「ピーピーピー…」	使用範囲をこえているとき	20秒後に電話は切れますので、すみやかに使用範囲内に戻ってください。
		親機のACアダプターがはずれたとき	電話は切れてしまいます。 親機のACアダプターをつないでください。
		停電になったとき	電話は切れてしまいます。 親機を使用してください。
電話をかけるとき	「ピーピーピー…」	充電器から取り上げたあと、20秒以上操作をしなかったとき（クイック通話設定時）	操作をするか、子機を充電器に戻してください。
	「ピーピー」	親機または他の子機（CJ-N773Wまたは子機増設時）が使用中のとき	親機または他の子機の使用が終わるまで待ってください。
		停電中のとき	親機を使用してください。
		親機と子機が離れすぎているとき	使用範囲内に戻ってください。
		親機のACアダプターがはずれているとき	親機のACアダプターをつないでください。
		電気雑音の発生しやすい所で使用しているとき	電気雑音の発生しやすい所から離れて操作してください。
充電器に置いているとき	「ピーピーピー…」	充電器の電源コードのプラグがはずれたとき（クイック通話設定時）	電源コードのプラグを電源コンセントにつないでください。
		停電になったとき（クイック通話設定時）	再び通電するまで、子機は使用できません。 親機を使用してください。

停電になったとき

停電したときや親機のAC アダプターがはずれたときは、次のようになります。

親機は電話機として使えます

受話器を取って、電話をかけたり、受けたりできます。
ただし、次の操作や機能などは働きません。

- **保留**
- **優先呼出**
- **オンフックダイヤル**
- **子機との通話**
- **登録操作**
- **着信記録**
- **留守番電話**
- **着信鳴り分け**
- **音量の切り替え**
- **非通知お断り**
- **液晶表示**
- **携帯とくとくダイヤル**
- **特定番号お断り**
- **迷惑電話お断り**
- **公衆電話／表示圏外お断り**

通話中、保留メロディが流れているとき

子機で使用中

- 電話は切れてしまいます。

親機で使用中

- 親機に受話器を置いているとき（オンフックダイヤル）は、電話は切れてしまいます。
- 親機に受話器を置いていないときは、保留メロディは止まりますが、電話はつながったままです。

５時間以上停電になったとき

- 停電が復帰したとき親機に受話器を置いていれば「おまかせ回線設定」が自動的に働き通常どおり使用できます。
  親機に受話器を置いていないときは「おまかせ回線設定」が働きません。
  このときは、親機に受話器を戻してください。「おまかせ回線設定」が働き、6～15秒後に自動で回線種別が設定されます。
- ５時間以上停電すると、登録した一部の内容（※）のデータが消えてしまいます。
  ただし、短縮ダイヤル、自作応答メッセージや着信記録などの内容は消えません。
  （※）日時、スピーカー音量、受話音量、着信音量、着信音の種類、優先呼出設定、保留メロディ音色、回線種別、留守設定、再ダイヤルなど
- ターミナルアダプターやPBX（構内交換機）に接続して使用される場合で、プッシュ回線でご使用のとき、５時間以上停電すると電話機の回線種別設定がダイヤル回線になり、電話がかけられなくなることがあります。このときは（＊トーン）を押したあと電話番号をダイヤルしてください。

留守番電話は使えません

電話がかかってきても、留守応答はしません。
（着信音は鳴ります。）

- 録音された内容は消えません。
- 電話機コードがつながっていれば、再び通電すると元の留守設定に戻ります。

着信音が変わります

「ピリリリリ…」と鳴ります。

- 再び通電すると、元の着信音に戻ります。

ナンバー・ディスプレイの契約をしているとき

電話がかかってくると、はじめに短い着信音が6～7回鳴ります。このときに電話にでると、電話は切れてしまいます。「ピリリリリ…」と長い着信音が鳴ってから電話にでてください。

子機は使えません

親機と子機の間で電波のやりとりができないため、子機は使用できません。

- 電話をかけるときは、親機を使用してください。

ターミナルアダプターに接続しているとき

停電すると電話が使えなくなるターミナルアダプターに接続している場合は、電話をかけたり受けたりすることはできません。

操作ができなくなったとき

この製品を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合などに、操作を受け付けなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、次のように操作してください。

親機　操作ができなくなったとき

操作のしかた

1 電話機コードとACアダプターを抜く

2 親機の受話器を取り上げた状態で…
約1分間そのままにしておく
- このとき、登録した次の内容はお買いあげ時の設定に戻りますので、登録し直してください。
  お買いあげ時の設定に戻る内容：
  日時、スピーカー音量、受話音量、着信音量、着信音の種類、優先呼出設定、保留メロディ音色、回線種別、留守設定、再ダイヤルなど

3 親機に受話器を置き…
AC アダプターと電話機コードをつなぐ
- 「ピッ」と鳴って、各表示ランプが点滅します。（約6～15秒）

4 「ピー」と鳴ったら操作してください。
- 1 ～ 4 の操作をしても正常にもどらないときは、もう一度最初から操作し直し、2の操作で約30分間そのままにして、ACアダプターと電話機コードをつないでください。

子機　操作ができなくなったとき

操作のしかた

充電池のコネクターをはずして、もう一度、取り付けます
- このとき、登録した次の内容はお買いあげ時の設定に戻りますので、登録し直してください。

お買いあげ時の設定に戻る内容：
優先呼出表示、アラーム時刻およびアラームのON／OFF、着信音量、着信音の種類、受話音量、スピーカー音量、再ダイヤル、時計、ワンタッチダイヤル、着信鳴り分け設定

親機　登録内容をすべて消して、お買いあげ時の状態にするには

操作のしかた

親機に受話器を置いた状態で…

1 キャッチ/登録 ＃ ＊ **の順に押す**

2 消去 **を4回押す**

3 キャッチ/登録 **を押す**
- 表示がすべて消えて、約15秒後にお買いあげの時の状態になります。
- 増設登録は消えません。

■ **途中で初期化をやめるには**

内線/保留/停止 を押します。

お知らせ
- お買いあげ時の設定（初期設定）は、97ページをごらんください。
- 子機の登録内容をすべて消して、お買いあげ時の状態にすることはできません。

充電池の交換が必要になったとき

子機の充電池は消耗品です。

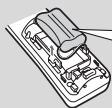
●使用頻度にもよりますが、約2年程度で充電池の容量が減少してきます。
そのときは、いっぱいに充電された状態でも、続けて通話できる時間が、約6時間より短くなってきます。長時間充電してもすぐに充電池の容量がなくなるときには、新しい別売の充電池に交換してください。（☞98ページ）

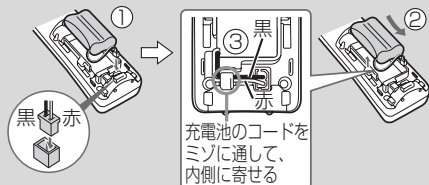
子機　充電池の交換のしかた

操作のしかた

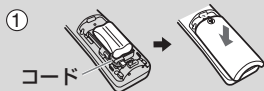
1 充電池ふたをはずす

充電池ふたの ◎ を押さえながら、ずらします。

2 充電池を取りはずす

充電池のビニールカバーをはがしたり、キズをつけないでください。（※）

3 新しい充電池を入れる

●充電池のコネクタが挿入されていない状態で充電器に置くと、表示部が点滅して充電できません。

4 充電池ふたを取り付ける

①

充電池のコードをはさまないように充電池ふたを水平にかぶせる

②

＼カチッ／

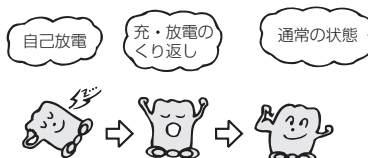
「カチッ」と音がするまで充電池ふたをスライドさせて閉める

このあと、１０時間以上充電してください。

充電池を取りはずすと、設定がお買いあげ時の状態に戻ります。（ただし、増設登録、電話帳や着信記録の内容は消えません。）

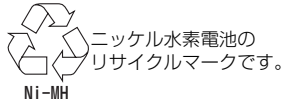
■ **充電池について**

充電池は使わないで放置しておいても自己放電します。
このため、新しい充電池でもはじめから容量が少なくなっていたり、全くないことがあります。これは、充電池の不良ではありません。

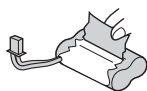
充・放電のくり返し

●充電池をはじめて使うときや、長時間使わなかったときは、必ず充電してください。
●充電池が自己放電したときは、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。
このようなときは、充電と通話（充電・放電）を何回かくり返すと通常の状態に戻ります。

■ **充電式電池のリサイクルご協力お願い**

充電式電池はニッケル水素電池を使用しています。
この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。

ニッケル水素電池のリサイクルマークです。

●ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱いのお店へご持参ください。
●リサイクルのときは、次のことにご注意ください。
・（＋）端子と（－）端子にテープを貼る。
・ビニールカバー（被覆・チューブなど）を剥がさない。
・分解しない。

⚠ 警　告

**（※）充電池のビニールカバーをはがしたり、キズをつけないでください。
充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。**

電話機を移動するとき／お手入れするとき

電話機を移動するとき

転居などで電話機を移動するときに、電話機コードとACアダプターの両方を10分以上はずすと、登録した一部の内容（※）が消えてしまいます。

電話機を移動したあとは

①電話機コードとACアダプターをもとどおりつないでください。
- おまかせ回線設定が働いて、回線種別が自動的に設定されます。

②電話がかけられることを確かめてください。
③日付・時刻などの登録操作をやり直してください。

ちょっとした移動をされるときは（約10分以内）

必ず、受話器を置いたまま移動してください。
このときは、おまかせ回線設定が働きません。

受話器を取り上げたり、受話器がはずれたりすると、一部の登録内容（※）がすぐに消えてしまいます。
ただし、短縮ダイヤル、自作応答メッセージや着信記録などの内容は消えません。

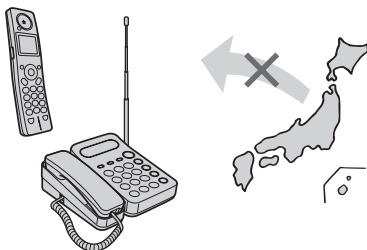
回線をつなぎ変えたとき、回線種別が異なっていると、電話をかけることができないことがあります。
このときは、自分でおまかせ回線設定を働かせてください。（☞22ページ）

（※）日時、スピーカー音量、受話音量、着信音量、着信音の種類、優先呼出設定、保留メロディ音色、回線種別、留守設定、再ダイヤルなど

■ 海外では使用できません

この電話機を使用できるのは日本国内のみです。
海外では、接続できる電話機を法令で定めていますので、使用できません。

お手入れするとき

表面が汚れたときは、乾いた布でふきます。
- 汚れがひどいときは水にひたした布をよくしぼってふきとり、乾いた布で仕上げてください。

薬品類（ベンジン・シンナーなど）は使わないでください。
- 変質・変色する場合があります。

- お手入れの際、油をささないでください。故障の原因となります。

初期設定の状態について

この電話機の初期設定の状態を説明しています。くわしくは、各参照ページをご覧ください。

項目	初期設定	選択項目	参照ページ
回線種別	自動（20PPS）	トーン・20PPS・10PPS・自動	22
日時（親機）	未設定	ー	27
時刻（子機）	未設定	ー	27
着信音量	親機／子機：大	親機：特大・大・中・小・切／ 子機：大・小・切	47、48
受話音量	親機／子機：標準	親機：特大・大・標準／子機：特大・大・標準	47、48
スピーカー音量	親機／子機：標準	親機：大・標準・小／子機：大・標準	47、48
着信音	親機／子機： プルルルプルルル	親機：10種類／子機：10種類	49
保留メロディ	親機／子機： 峠の我が家	1：峠の我が家 2：メヌエット（バッハ） 3：ビューティフルドリーマー	50
おまかせ留守設定	解除	する（6／8／10／12／15回）・解除	57
留守応答の着信回数	4回	2〜9回・トールセーバー（2／5回）	56
短縮ダイヤル（親機）	未設定	最大10人	35
電話帳（子機）	3人分登録済	最大100人	36
回線調整	通常	小さくする・通常・大きくする	68
クイック通話	OFF	ON・OFF	64
キータッチトーン	ON	ON・OFF	64
待ち受け時間	ヒョウジュン	ヒョウジュン（約200時間）・ チョウジカン（約240時間）	64
携帯とくとく ダイヤル	利用しない（※）	利用しない・NTT東日本・NTT西日本・ その他の事業者	66

下記の機能のご利用には、NTTとの契約が必要です。

ナンバー・ ディスプレイ サービス利用設定	サービスを 利用する	サービスを利用する・サービスを利用しない	75
特定番号お断り	解除（※）	サイレント留守録音・サイレントお断り・解除	79
非通知お断り	解除（※）	サイレント留守録音・サイレントお断り・解除	78
公衆電話／ 表示圏外お断り	解除（※）	サイレント留守録音・サイレントお断り・解除	77
チャイムでお断り	登録する	自動的に登録する・登録しない	70
ナンバー留守録	留守設定している ときのみナンバー 留守録する	解除・留守設定しているときのみナンバー留守録 する・いつもナンバー留守録する	81
キャッチホン・ ディスプレイ サービス利用設定	サービスを 利用しない（※）	サービスを利用する・サービスを利用しない	87

（※）ご利用になるときは設定が必要です。

仕様／別売品

仕様

仕様変更などにより、図や内容が一部異なる場合があります。ご了承ください。

項　目	親　機	子　機	充電器
寸　法	140.8（幅）× 154.3（奥行）× 62.3（高さ）mm（アンテナ含まず）	42.0（幅）×34.5（奥行）× 172.0（高さ）mm	82.4（幅）×95.2（奥行）× 60.8（高さ）mm
質　量	約556g（ACアダプター含まず）	約150g（充電池含む）	約143g
消費電力（100V 60Hz AC）	子機外線通話中：約4.2W 待受時　　　　：約2.0W	約0.8W（急速充電中）／約0.6W（待受時）	
直流抵抗	288Ω	―――	―――
静電容量	0.62μF	―――	―――
充電完了時間	―――	約10時間	―――
使用可能時間（充電完了時）	―――	待受時（※） 標準設定時：約200時間 長時間設定時：約240時間 通話時：約6時間	―――
電　源	（ACアダプター） 入力：AC100V ±10% 50/60Hz 出力：DC11V、280mA	（ニッケル水素電池） DC2.4V、600mAh	入力：AC100V ±10% 50/60Hz
ダイヤル形式	押しボタン式パルスダイヤル／押しボタン式トーンダイヤル		―――
選択信号種別	DP信号（10PPS/20PPS）／PB信号（DTMF）		―――

※ 待受時とは、充電完了後、子機を充電器に置かずに、一度も通話しない状態のことです。
　通話したり、着信の着信音が鳴ったりすると待受時の使用可能時間は短くなります。
※ CJ-N773W の場合、子機はすべて同じ仕様です。

別売品

この製品を正しく動作させるためにも、別売品は指定のものをお使いください。

◆電話機／ファクシミリ用増設子機（※）

形　名	色　調	付 属 品	希望小売価格
CJ-KS80	パールベージュ	・専用充電器　・充電池	18,900円（税抜価格18,000円）
CJ-KS60	ホワイト	・専用充電器　・充電池	15,750円（税抜価格15,000円）
CJ-KS50 CJ-KS50-B	パールホワイト ／メタリックブラック	・専用充電器　・充電池	15,750円（税抜価格15,000円）
CJ-KS7	パールホワイト	・専用充電器　・充電池　・ACアダプター	18,900円（税抜価格18,000円）

◆充電池（ニッケル水素電池）[シャープエンジニアリング（株）扱い]

形　名	部品コード	流通コード	希望小売価格
M-003	UBATM0030AFZZ	142 932 0086	1,680円（税抜価格1,600円）

◆延長コード（モジュラープラグつき）[シャープエンジニアリング（株）扱い]

種　類	部品コード	流通コード	希望小売価格
5m（2芯）（白）	QCNWG0121AFSA	142 512 0331	535円（税抜価格510円）
10m（2芯）（白）	QCNWG0122AFSA	142 512 0332	819円（税抜価格780円）

（※）本体に付属の子機とは一部仕様が異なります。くわしくは、99ページをごらんください。

◆電話機壁掛けアダプター［シャープエンジニアリング（株）扱い］

流通コード	希望小売価格
1426850947	1,365円（税抜価格1,300円）

増設子機について（別売）

別売子機　CJ-KS80／CJ-KS60／CJ-KS50／CJ-KS7／について

CJ-KS80、CJ-KS7の特長 ●大型液晶＆漢字100人電話帳　●ダイヤルライト　など
CJ-KS60、CJ-KS50の特長 ●大型液晶＆カナ100人電話帳　●ワンタッチダイヤル（ホットラインダイヤル）　など

●CJ-N77CL/CJ-N773W に増設した場合の機能比較

	CJ-KS80	CJ-KS60	CJ-KS50	CJ-KS7	参考ページ（本取説）
電話機能					
電話帳機能	○（100人）×2番号	○（100人）	○（100人）	○（100人）×2番号	36
バックライト	○	○	×	○	――
ダイヤルライト	○	×	×	○	――
ワンタッチダイヤル（ホットラインダイヤル）	○	○	○	×	32、40
再ダイヤル	○（10件）	○（3件）	○（3件）	○（10件）	31
優先呼出	○	○	○	○	58
留守録操作	○	○	○	○	52～53
モーニングコール	○	○	○	○	63
子機間通話（トランシーバー方式）	○	○	○	×	42
子機間ひと声通知	×	×	×	○	――
受話音量切換	特大・大・標準	特大・大・標準	特大・標準	特大・標準	48
ナンバーディスプレイ機能					
ネーム・ディスプレイ対応	○	×	×	×	――
番号・名前表示	○	○	○	○	75
着信記録	○	○	○	○	82
着信鳴り分け	○	○	○	○	84
液晶表示	漢字	カナ	カナ	漢字	――

増設子機の登録方法は、別売の増設子機に付属している子機増設登録操作説明書をごらんください。

お知らせ

●CJ-N77CLはあと3台、CJ-N773Wはあと2台増設することができます。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

この電話機の故障やアフターサービスについて、NTTには、お問い合わせにならないでください。

修理を依頼されるときは　持込修理

1「こんなときは」（☞89～91ページ）を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源コードのプラグ、ACアダプターを抜いてください。

3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書（裏表紙、107ページ）

● 保証期間…お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

● 修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

● 当社はコードレス電話機の補修用性能部品を製品の製造打切後、7年保有しています。

● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

● 電話機の故障や電池消耗等による損失についての補償は致しかねますのでご容赦ください。

長年ご使用の電話機の点検を！

このような症状はありませんか？

● ＡＣアダプターや電源コードが異常に熱い
● コゲくさい臭いがする
● ＡＣアダプターのコードや電源コードに深いキズや変形がある
● その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、ＡＣアダプターをコンセントから抜き、お客様ご相談窓口にご相談ください。

お客様ご相談窓口

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。
転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。
●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は・・・・・・・・・・ **修理相談センター** へ
●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は・・・・・・・・・・・ **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄･奄美地区を除く）**
■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前９時～午後６時　＊日曜・祝日：午前 10 時～午後５時（年末年始を除く）

0570-02-4649
当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、ＮＴＴより通話料金の目安をお知らせ致します。
（注）携帯電話・ＰＨＳからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／ＰＨＳ でのご利用は････	（一般電話）	043-299-3863	06-6792-5511
○ ＦＡＸ を送信される場合は･････････	（Ｆ Ａ Ｘ）	043-299-3865	06-6792-3221

○ 沖縄･奄美地区 については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ 持込修理 および 部品購入のご相談 は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄･奄美地区〕は････＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠　点　名	電話番号	郵便番号	所　在　地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒１条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前４-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪神サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■ 受付時間：＊月曜〜土曜：午前９時〜午後６時　＊日曜・祝日：午前10時〜午後５時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL **043-299-8021**	FAX **043-299-8280**	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06-6794-8021**	FAX **06-6792-5993**	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

（2005.9）

リモート操作手順カード

停止中	すべての用件を消去する	⓪㊥
	応答メッセージを録音する	
	㊊㊥→応答メッセージを話す→㊥	

リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉

○○○○

● リモート操作には暗証番号を使います。
● リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。
（ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
● くわしい操作方法は、取扱説明書をごらんください。

SHARP®

停止中	すべての用件を消去する	⓪㊥
	応答メッセージを録音する	
	㊊㊥→応答メッセージを話す→㊥	

リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉

○○○○

● リモート操作には暗証番号を使います。
● リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。
（ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
● くわしい操作方法は、取扱説明書をごらんください。

SHARP®

停止中	すべての用件を消去する	⓪㊥
	応答メッセージを録音する	
	㊊㊥→応答メッセージを話す→㊥	

リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉

○○○○

● リモート操作には暗証番号を使います。
● リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。
（ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
● くわしい操作方法は、取扱説明書をごらんください。

SHARP®

短縮ダイヤルシート

親機短縮ダイヤルシート	
1	6
2	7
3	8
4	9
5	0

親機短縮ダイヤルシート	
1	6
2	7
3	8
4	9
5	0

〈いろいろなリモート操作をするには〉

1．電話をかける
2．応答メッセージが聞こえたら→#を押す。
3．応答メッセージが止まったら→○○○○
（暗証番号）と#を押す。

新しい用件（電話機本体の留守ボタンを押してまだ聞いていない用件）だけを自動再生します。

新しい用件が録音されていない場合、自動再生はしません。一度聞いた用件をもう一度聞きたいときは、①#を押してください。

再生中	用件を録音した相手の方を確かめる	①#
	再生中の用件を聞き直す	③#
	１件前の用件を聞き直す	③③#
	次の用件を聞く	④#
	早聞き再生をする	#
	再生を途中で止める	⑤#

〈いろいろなリモート操作をするには〉

1．電話をかける
2．応答メッセージが聞こえたら→#を押す。
3．応答メッセージが止まったら→○○○○
（暗証番号）と#を押す。

新しい用件（電話機本体の留守ボタンを押してまだ聞いていない用件）だけを自動再生します。

新しい用件が録音されていない場合、自動再生はしません。一度聞いた用件をもう一度聞きたいときは、①#を押してください。

再生中	用件を録音した相手の方を確かめる	①#
	再生中の用件を聞き直す	③#
	１件前の用件を聞き直す	③③#
	次の用件を聞く	④#
	早聞き再生をする	#
	再生を途中で止める	⑤#

〈いろいろなリモート操作をするには〉

1．電話をかける
2．応答メッセージが聞こえたら→#を押す。
3．応答メッセージが止まったら→○○○○
（暗証番号）と#を押す。

新しい用件（電話機本体の留守ボタンを押してまだ聞いていない用件）だけを自動再生します。

新しい用件が録音されていない場合、自動再生はしません。一度聞いた用件をもう一度聞きたいときは、①#を押してください。

再生中	用件を録音した相手の方を確かめる	①#
	再生中の用件を聞き直す	③#
	１件前の用件を聞き直す	③③#
	次の用件を聞く	④#
	早聞き再生をする	#
	再生を途中で止める	⑤#

さくいん

英 文 字

あ 行

か 行

さ 行

ご参考に

さくいん

保証書 持込修理

無料修理規定

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買いあげの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   (イ) 本書のご提示がない場合。
   (ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
   (ニ) お買いあげ後の取付場所の移動、または落下などによる故障・損傷。
   (ホ) 火災・公害・異常電圧・定格外の使用電源(電圧、周波数)、および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
   (ヘ) 一般家庭用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障・損傷。
   (ト) 消耗部品(電池)が損耗し、取り替えが必要な場合。
   (チ) 電池の液もれによる故障・損傷。
   (リ) 持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

●この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、くわしくは100ページをご覧ください。

●製品についてのお問い合わせは・・

お客様相談センター	東日本相談室	TEL **043-299-8021**	FAX **043-299-8280**
	西日本相談室	TEL **06-6794-8021**	FAX **06-6792-5993**

《受付時間》 月曜～土曜：午前９時～午後６時　日曜・祝日：午前10時～午後５時（年末年始を除く）

●ナンバー・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込みは…

NTT 窓口

TEL：局番なしの **１１６** （通話料無料）

受付時間　午前９時～午後９時　土・日・祝も受付（年末・年始を除く）

●修理のご相談は・・

101ページ記載の『**お客様ご相談窓口**』をご参照ください。

●電話機・サポート・ステーション

http://www.sharp.co.jp/support/tel/station/
「電話機・サポート・ステーション」では、Ｑ＆Ａ情報や機種別情報など、役立つ情報を豊富に掲載しています。

シャープ株式会社

本　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

通信システム事業本部　〒739-0192　東広島市八本松飯田２丁目13番１号

Printed in China

TINSJA172AFZZ

05K KS KT ①